シラバス・コマシラバス

令和5年度　　専門学校日経ビジネス

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
数的推理Ⅰ		公務員ビジネス科／1年	2023／前学期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
50分	80回	3単位（80時間）	必須	小浜　ゆず

授　業　の　概　要

・この授業の必要性
公務員試験40問～50問の中で、3問～6問を占めており、得点源となっている点。また、暗記とは異なり、解き方を習得し、類似問題を多く取り組むことで、新規の問題に対する力を養い得点につなげることが出来る。

・授業の進め方
教科書にある例題を利用して解き方を教授し、その後演習問題を学生に取り組ませる。難易度に応じて

授業終了時の到達目標

・到達目標
授業を受けることで、日々の模擬試験はもちろん、本試験において数的推理の分野問題を全問解答できる力を身に付ける。

回	テ　ー　マ	内　　容
1	虫食い算 導入として例題に触れ、解き方を教授し、理解させる	アルファベットや数字を織り交ぜた計算式を見て、アルファベットに入る数字を回答していく問題。
2	虫食い算 導入として例題に触れ、解き方を教授し、理解させる	アルファベットや数字を織り交ぜた計算式を見て、アルファベットに入る数字を回答していく問題。
3	虫食い算 導入として例題に触れ、解き方を教授し、理解させる	アルファベットや数字を織り交ぜた計算式を見て、アルファベットに入る数字を回答していく問題。
4	倍数と約数 問題を読み、倍数と約数のどちらが必要か読み取る力を養う	最小公倍数、最大公約数を用いて問題を解く。問題により、倍数と約数のどちらを利用しなければならないか理解する中で時間がかかるため、導入においてそれぞれの求
5	倍数と約数 問題を読み、倍数と約数のどちらが必要か読み取る力を養う	最小公倍数、最大公約数を用いて問題を解く。問題により、倍数と約数のどちらを利用しなければならないか理解する中で時間がかかるため、導入においてそれぞれの求
6	倍数と約数 問題を読み、倍数と約数のどちらが必要か読み取る力を養う	最小公倍数、最大公約数を用いて問題を解く。問題により、倍数と約数のどちらを利用しなければならないか理解する中で時間がかかるため、導入においてそれぞれの求
7	整数問題 一つの計算式に二つの文字がある問題の解き方を理解させる	あえて分数を用いて計算式を整理し、文字に入る可能性のある数字を絞り、回答する問題。
8	整数問題 一つの計算式に二つの文字がある問題の解き方を理解させる	あえて分数を用いて計算式を整理し、文字に入る可能性のある数字を絞り、回答する問題。
9	整数問題 一つの計算式に二つの文字がある問題の解き方を理解させる	あえて分数を用いて計算式を整理し、文字に入る可能性のある数字を絞り、回答する問題。
10	数の性質 余りの部分に着目し、問題文に当てはまる数を求め回答する	問題文に当てはまる数を回答するのだが、問題によっては当てはまる数が複数あり、確定しないものもあるため、それらの数から導き出せる選択肢を選べる力を身に付けなけ
11	数の性質 余りの部分に着目し、問題文に当てはまる数を求め回答する	問題文に当てはまる数を回答するのだが、問題によっては当てはまる数が複数あり、確定しないものもあるため、それらの数から導き出せる選択肢を選べる力を身に付けなけ
12	数の性質 余りの部分に着目し、問題文に当てはまる数を求め回答する	問題文に当てはまる数を回答するのだが、問題によっては当てはまる数が複数あり、確定しないものもあるため、それらの数から導き出せる選択肢を選べる力を身に付けなけ
13	方程式・不等式 方程式の分野でも、文字を使用せず、線分図を用いた解き方を理解さ	文字を使用せずに、線分図で簡単に解答できる問題があるため、導入として使用し理解させる。
14	方程式・不等式 方程式の分野でも、文字を使用せず、線分図を用いた解き方を理解さ	文字を使用せずに、線分図で簡単に解答できる問題があるため、導入として使用し理解させる。
15	方程式・不等式 方程式の分野でも、文字を使用せず、線分図を用いた解き方を理解さ	文字を使用せずに、線分図で簡単に解答できる問題があるため、導入として使用し理解させる。

回	テ　ー　マ	内　　容
16	方程式・不等式 方程式の分野でも、文字を使用せず、線分図を用いた解き方を理解さ	文字を使用せずに、線分図で簡単に解答できる問題があるため、導入として使用し理解させる。
17	方程式・不等式 方程式の分野でも、文字を使用せず、線分図を用いた解き方を理解さ	文字を使用せずに、線分図で簡単に解答できる問題があるため、導入として使用し理解させる。
18	方程式・不等式 不等式は方程式に比べ、符号の向きまで考えなければならないため、式	方程式とほとんど同じではあるが、符号が等号から変わるだけで、理解に時間がかかる分野である。式の作成方法の基礎が身に付いていることが前提となるため、方程式の復
19	方程式・不等式 不等式は方程式に比べ、符号の向きまで考えなければならないため、式	方程式とほとんど同じではあるが、符号が等号から変わるだけで、理解に時間がかかる分野である。式の作成方法の基礎が身に付いていることが前提となるため、方程式の復
20	割合・百分率 %の計算方法から、式作成と回答方法を理解させる	%を少数や分数することで計算が可能であることを、簡単な数字を用いて理解させ、そこから文字の計算になった場合までを理解させる
21	割合・百分率 %の計算方法から、式作成と回答方法を理解させる	%を少数や分数することで計算が可能であることを、簡単な数字を用いて理解させ、そこから文字の計算になった場合までを理解させる
22	割合・百分率 %の計算方法から、式作成と回答方法を理解させる	%を少数や分数することで計算が可能であることを、簡単な数字を用いて理解させ、そこから文字の計算になった場合までを理解させる
23	割合・百分率 %の計算方法から、式作成と回答方法を理解させる	%を少数や分数することで計算が可能であることを、簡単な数字を用いて理解させ、そこから文字の計算になった場合までを理解させる
24	割合・百分率 %の計算方法から、式作成と回答方法を理解させる	%を少数や分数することで計算が可能であることを、簡単な数字を用いて理解させ、そこから文字の計算になった場合までを理解させる
25	濃度 基本的な解き方で理解させ、解答できる力を養う	様々な解き方があるが、基本的な解き方一つで全ての問題を網羅できるため、その方法を教授し、応用問題を解かせながら力を養う
26	濃度 基本的な解き方で理解させ、解答できる力を養う	様々な解き方があるが、基本的な解き方一つで全ての問題を網羅できるため、その方法を教授し、応用問題を解かせながら力を養う
27	濃度 基本的な解き方で理解させ、解答できる力を養う	様々な解き方があるが、基本的な解き方一つで全ての問題を網羅できるため、その方法を教授し、応用問題を解かせながら力を養う
28	濃度 基本的な解き方で理解させ、解答できる力を養う	様々な解き方があるが、基本的な解き方一つで全ての問題を網羅できるため、その方法を教授し、応用問題を解かせながら力を養う
29	対比 比率を活かして計算が出来る力を身にはける	比率の意味を理解させ、それをどのように計算しなければならないか考えていく。
30	対比 比率を活かして計算が出来る力を身にはける	比率の意味を理解させ、それをどのように計算しなければならないか考えていく。
31	対比 比率を活かして計算が出来る力を身にはける	比率の意味を理解させ、それをどのように計算しなければならないか考えていく。
32	対比 比率を活かして計算が出来る力を身にはける	比率の意味を理解させ、それをどのように計算しなければならないか考えていく。
33	利益 割合・百分率の分野を復習しながら、利益を理解させる	%の計算が基礎として身に付いている必要がある。割合・百分率の分野を復習しながら、利益の問題を考えさせ、理解させる
34	利益 割合・百分率の分野を復習しながら、利益を理解させる	%の計算が基礎として身に付いている必要がある。割合・百分率の分野を復習しながら、利益の問題を考えさせ、理解させる
35	利益 割合・百分率の分野を復習しながら、利益を理解させる	%の計算が基礎として身に付いている必要がある。割合・百分率の分野を復習しながら、利益の問題を考えさせ、理解させる

回	テ　ー　マ	内　　容
36	利益 割合・百分率の分野を復習しながら、利益を理解させる	%の計算が基礎として身に付いている必要がある。割合・百分率の分野を復習しながら、利益の問題を考えさせ、理解させる
37	利益 割合・百分率の分野を復習しながら、利益を理解させる	%の計算が基礎として身に付いている必要がある。割合・百分率の分野を復習しながら、利益の問題を考えさせ、理解させる
38	速さ 基本となる3式をしっかり押さえる	速さ＝距離/時間、時間＝距離/速さ、距離＝速さ×時間の3式を単位を合わせることも含めて使用できるようにしていく。また、秒速、時速、時間、秒など単位の変換も学習する
39	速さ 基本となる3式をしっかり押さえる	速さ＝距離/時間、時間＝距離/速さ、距離＝速さ×時間の3式を単位を合わせることも含めて使用できるようにしていく。また、秒速、時速、時間、秒など単位の変換も学習する
40	速さ 基本となる3式をしっかり押さえる	速さ＝距離/時間、時間＝距離/速さ、距離＝速さ×時間の3式を単位を合わせることも含めて使用できるようにしていく。また、秒速、時速、時間、秒など単位の変換も学習する
41	速さ 基本となる3式をしっかり押さえる	速さ＝距離/時間、時間＝距離/速さ、距離＝速さ×時間の3式を単位を合わせることも含めて使用できるようにしていく。また、秒速、時速、時間、秒など単位の変換も学習する
42	速さ 基本となる3式をしっかり押さえる	速さ＝距離/時間、時間＝距離/速さ、距離＝速さ×時間の3式を単位を合わせることも含めて使用できるようにしていく。また、秒速、時速、時間、秒など単位の変換も学習する
43	速さ 基本となる3式をしっかり押さえる	速さ＝距離/時間、時間＝距離/速さ、距離＝速さ×時間の3式を単位を合わせることも含めて使用できるようにしていく。また、秒速、時速、時間、秒など単位の変換も学習する
44	速さ 基本となる3式をしっかり押さえる	速さ＝距離/時間、時間＝距離/速さ、距離＝速さ×時間の3式を単位を合わせることも含めて使用できるようにしていく。また、秒速、時速、時間、秒など単位の変換も学習する
45	速さ 基本となる3式をしっかり押さえる	速さ＝距離/時間、時間＝距離/速さ、距離＝速さ×時間の3式を単位を合わせることも含めて使用できるようにしていく。また、秒速、時速、時間、秒など単位の変換も学習する
46	速さ 旅人算、流水算など分野を学ぶが、基本の2式を使うことで解答できる	速さを足す、引くなどして解く旅人算、流れに注意しなければならない流水算を、速さの応用問題として解かせていく。基本の2式が出来ていなければならない
47	速さ 旅人算、流水算など分野を学ぶが、基本の2式を使うことで解答できる	速さを足す、引くなどして解く旅人算、流れに注意しなければならない流水算を、速さの応用問題として解かせていく。基本の2式が出来ていなければならない
48	速さ 旅人算、流水算など分野を学ぶが、基本の2式を使うことで解答できる	速さを足す、引くなどして解く旅人算、流れに注意しなければならない流水算を、速さの応用問題として解かせていく。基本の2式が出来ていなければならない
49	速さ 旅人算、流水算など分野を学ぶが、基本の2式を使うことで解答できる	速さを足す、引くなどして解く旅人算、流れに注意しなければならない流水算を、速さの応用問題として解かせていく。基本の2式が出来ていなければならない
50	速さ 旅人算、流水算など分野を学ぶが、基本の2式を使うことで解答できる	速さを足す、引くなどして解く旅人算、流れに注意しなければならない流水算を、速さの応用問題として解かせていく。基本の2式が出来ていなければならない
51	速さ 旅人算、流水算など分野を学ぶが、基本の2式を使うことで解答できる	速さを足す、引くなどして解く旅人算、流れに注意しなければならない流水算を、速さの応用問題として解かせていく。基本の2式が出来ていなければならない
52	速さ 旅人算、流水算など分野を学ぶが、基本の2式を使うことで解答できる	速さを足す、引くなどして解く旅人算、流れに注意しなければならない流水算を、速さの応用問題として解かせていく。基本の2式が出来ていなければならない
53	速さ 旅人算、流水算など分野を学ぶが、基本の2式を使うことで解答できる	速さを足す、引くなどして解く旅人算、流れに注意しなければならない流水算を、速さの応用問題として解かせていく。基本の2式が出来ていなければならない
54	速さ 旅人算、流水算など分野を学ぶが、基本の2式を使うことで解答できる	速さを足す、引くなどして解く旅人算、流れに注意しなければならない流水算を、速さの応用問題として解かせていく。基本の2式が出来ていなければならない
55	速さ 旅人算、流水算など分野を学ぶが、基本の2式を使うことで解答できる	速さを足す、引くなどして解く旅人算、流れに注意しなければならない流水算を、速さの応用問題として解かせていく。基本の2式が出来ていなければならない

回	テ　ー　マ	内　　容
56	速さ（仕事算） 使用する教科書には掲載されていない分野。オリジナルプリントを使用	仕事量を1とする、または数字で定め解く分野。様々な解法がある。基本問題から応用問題までを解き力をつけてい
57	速さ（仕事算） 使用する教科書には掲載されていない分野。オリジナルプリントを使用	仕事量を1とする、または数字で定め解く分野。様々な解法がある。基本問題から応用問題までを解き力をつけてい
58	速さ（仕事算） 使用する教科書には掲載されていない分野。オリジナルプリントを使用	仕事量を1とする、または数字で定め解く分野。様々な解法がある。基本問題から応用問題までを解き力をつけてい
59	速さ（仕事算） 使用する教科書には掲載されていない分野。オリジナルプリントを使用	仕事量を1とする、または数字で定め解く分野。様々な解法がある。基本問題から応用問題までを解き力をつけてい
60	速さ（仕事算） 使用する教科書には掲載されていない分野。オリジナルプリントを使用	仕事量を1とする、または数字で定め解く分野。様々な解法がある。基本問題から応用問題までを解き力をつけてい
61	場合の数 漏れなく数える方法を学び、次の分野である確率に繋げられるようにす	「C」「P」「！」の計算を使用するタイミングや計算方法を学び、問題へ取り組ませ、身に付けていく。
62	場合の数 漏れなく数える方法を学び、次の分野である確率に繋げられるようにす	「C」「P」「！」の計算を使用するタイミングや計算方法を学び、問題へ取り組ませ、身に付けていく。
63	場合の数 漏れなく数える方法を学び、次の分野である確率に繋げられるようにす	「C」「P」「！」の計算を使用するタイミングや計算方法を学び、問題へ取り組ませ、身に付けていく。
64	場合の数 漏れなく数える方法を学び、次の分野である確率に繋げられるようにす	「C」「P」「！」の計算を使用するタイミングや計算方法を学び、問題へ取り組ませ、身に付けていく。
65	場合の数 漏れなく数える方法を学び、次の分野である確率に繋げられるようにす	「C」「P」「！」の計算を使用するタイミングや計算方法を学び、問題へ取り組ませ、身に付けていく。
66	場合の数 漏れなく数える方法を学び、次の分野である確率に繋げられるようにす	「C」「P」「！」の計算を使用するタイミングや計算方法を学び、問題へ取り組ませ、身に付けていく。
67	場合の数 漏れなく数える方法を学び、次の分野である確率に繋げられるようにす	「C」「P」「！」の計算を使用するタイミングや計算方法を学び、問題へ取り組ませ、身に付けていく。
68	場合の数 漏れなく数える方法を学び、次の分野である確率に繋げられるようにす	「C」「P」「！」の計算を使用するタイミングや計算方法を学び、問題へ取り組ませ、身に付けていく。
69	場合の数 漏れなく数える方法を学び、次の分野である確率に繋げられるようにす	「C」「P」「！」の計算を使用するタイミングや計算方法を学び、問題へ取り組ませ、身に付けていく。
70	場合の数 漏れなく数える方法を学び、次の分野である確率に繋げられるようにす	「C」「P」「！」の計算を使用するタイミングや計算方法を学び、問題へ取り組ませ、身に付けていく。
71	確率 確率の基本の形は、条件/全体の事象であるため、場合の数で学んだ点	全体の事象、条件ともに数え漏れがないよう注意しながら、問題によっては、確率の加減乗除を利用し解答できる力を身に付ける
72	確率 確率の基本の形は、条件/全体の事象であるため、場合の数で学んだ点	全体の事象、条件ともに数え漏れがないよう注意しながら、問題によっては、確率の加減乗除を利用し解答できる力を身に付ける
73	確率 確率の基本の形は、条件/全体の事象であるため、場合の数で学んだ点	全体の事象、条件ともに数え漏れがないよう注意しながら、問題によっては、確率の加減乗除を利用し解答できる力を身に付ける
74	確率 確率の基本の形は、条件/全体の事象であるため、場合の数で学んだ点	全体の事象、条件ともに数え漏れがないよう注意しながら、問題によっては、確率の加減乗除を利用し解答できる力を身に付ける
75	確率 確率の基本の形は、条件/全体の事象であるため、場合の数で学んだ点	全体の事象、条件ともに数え漏れがないよう注意しながら、問題によっては、確率の加減乗除を利用し解答できる力を身に付ける

回	テ　ー　マ	内　　容
76	確率 確率の基本の形は、条件/全体の事象であるため、場合の数で学んだ点	全体の事象、条件ともに数え漏れがないよう注意しながら、問題によっては、確率の加減乗除を利用し解答できる力を身に付ける
77	確率 確率の基本の形は、条件/全体の事象であるため、場合の数で学んだ点	全体の事象、条件ともに数え漏れがないよう注意しながら、問題によっては、確率の加減乗除を利用し解答できる力を身に付ける
78	確率 確率の基本の形は、条件/全体の事象であるため、場合の数で学んだ点	全体の事象、条件ともに数え漏れがないよう注意しながら、問題によっては、確率の加減乗除を利用し解答できる力を身に付ける
79	確率 確率の基本の形は、条件/全体の事象であるため、場合の数で学んだ点	全体の事象、条件ともに数え漏れがないよう注意しながら、問題によっては、確率の加減乗除を利用し解答できる力を身に付ける
80	確率 確率の基本の形は、条件/全体の事象であるため、場合の数で学んだ点	全体の事象、条件ともに数え漏れがないよう注意しながら、問題によっては、確率の加減乗除を利用し解答できる力を身に付ける

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
・使用するテキスト 公務員合格ゼミ　数的推理（公務員ゼミナール　三森　正啓　編著） ・このテキストを導入する理由 1年次最初に使用するテキストとして、難	期末試験 出席率 授業態度	70.0% 20.0% 10.0%	

シラバス・コマシラバス

令和5年度　　専門学校日経ビジネス

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
数的図形Ⅰ		公務員ビジネス科／1年	2023／前学期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
50分	40回	1単位（40時間）	必須	崎山　隼佑

授　業　の　概　要

・この授業の必要性
公務員試験における数的推理の中で、1問～2問を占めている。暗記系とは異なり、基礎となる公式を理解することで得点に繋げることができる。また、類似問題を多く取り組むことで、新規の問題に対する力を養い得点に繋げる。

・授業の進め方
教科書にある例題を利用して解き方を教授し、その後演習問題を学生に取り組ませる。難易度に応じて

授業終了時の到達目標

数的図形の基礎を理解し、応用問題に触れる。
前期単位認定試験80点。
模擬試験正答率70%以上。

回	テ　ー　マ	内　　容
1	導入確認プリント	面積の求め方・体積の求め方などの公式を覚え、問題を解いていく。
2	三平方の定理	三平方の定理や特別な直角三角形の辺の比をお覚え問題を解いていく。
3	三平方の定理	三平方の定理や特別な直角三角形の辺の比をお覚え問題を解いていく。
4	三平方の定理	三平方の定理や特別な直角三角形の辺の比をお覚え問題を解いていく。
5	三平方の定理	三平方の定理や特別な直角三角形の辺の比をお覚え、それらも用いて問題を解いていく。
6	三平方の定理	三平方の定理や特別な直角三角形の辺の比をお覚え、それらも用いて問題を解いていく。
7	三平方の定理	三平方の定理や特別な直角三角形の辺の比をお覚え、それらも用いて問題を解いていく。
8	三平方の定理	三平方の定理や特別な直角三角形の辺の比をお覚え、それらも用いて問題を解いていく。
9	三平方の定理	三平方の定理や特別な直角三角形の辺の比をお覚え、それらも用いて問題を解いていく。
10	円・おうぎ形の面積 三角形の面積比	円・おうぎ形・三角形の面積や円周・弧の長さを求める公式を覚え、それらを用いて問題を解いていく。
11	円・おうぎ形の面積 三角形の面積比	円・おうぎ形・三角形の面積や円周・弧の長さを求める公式を覚え、それらを用いて問題を解いていく。
12	円・おうぎ形の面積 三角形の面積比	円・おうぎ形・三角形の面積や円周・弧の長さを求める公式を覚え、それらを用いて問題を解いていく。
13	円・おうぎ形の面積 三角形の面積比	円・おうぎ形・三角形の面積や円周・弧の長さを求める公式を覚え、それらを用いて問題を解いていく。
14	円・おうぎ形の面積 三角形の面積比	円・おうぎ形・三角形の面積や円周・弧の長さを求める公式を覚え、それらを用いて問題を解いていく。
15	円・おうぎ形の面積 三角形の面積比	円・おうぎ形・三角形の面積や円周・弧の長さを求める公式を覚え、それらを用いて問題を解いていく。

回	テ　ー　マ	内　　容
16	円・おうぎ形の面積 三角形の面積比	円・おうぎ形・三角形の面積や円周・弧の長さを求める公式を覚え、それらを用いて問題を解いていく。
17	円・おうぎ形の面積 三角形の面積比	円・おうぎ形・三角形の面積や円周・弧の長さを求める公式を覚え、それらを用いて問題を解いていく。
18	円・おうぎ形の面積 三角形の面積比	円・おうぎ形・三角形の面積や円周・弧の長さを求める公式を覚え、それらを用いて問題を解いていく。
19	立体の堆積と表面積	立方体や角柱・円柱・角錐・円錐・球体などの表面積や体積の求め方（公式）をマスターし、それらを用いて問題を解いていく。
20	立体の堆積と表面積	立方体や角柱・円柱・角錐・円錐・球体などの表面積や体積の求め方（公式）をマスターし、それらを用いて問題を解いていく。
21	立体の堆積と表面積	立方体や角柱・円柱・角錐・円錐・球体などの表面積や体積の求め方（公式）をマスターし、それらを用いて問題を解いていく。
22	立体の堆積と表面積	立方体や角柱・円柱・角錐・円錐・球体などの表面積や体積の求め方（公式）をマスターし、それらを用いて問題を解いていく。
23	立体の堆積と表面積	立方体や角柱・円柱・角錐・円錐・球体などの表面積や体積の求め方（公式）をマスターし、それらを用いて問題を解いていく。
24	立体の堆積と表面積	立方体や角柱・円柱・角錐・円錐・球体などの表面積や体積の求め方（公式）をマスターし、それらを用いて問題を解いていく。
25	立体の堆積と表面積	立方体や角柱・円柱・角錐・円錐・球体などの表面積や体積の求め方（公式）をマスターし、それらを用いて問題を解いていく。
26	角度	対頂角や錯角、円周角、接弦定理等を理解・マスターし問題を解いていく。
27	角度	対頂角や錯角、円周角、接弦定理等を理解・マスターし問題を解いていく。
28	角度	対頂角や錯角、円周角、接弦定理等を理解・マスターし問題を解いていく。
29	角度	対頂角や錯角、円周角、接弦定理等を理解・マスターし問題を解いていく。
30	角度	対頂角や錯角、円周角、接弦定理等を理解・マスターし問題を解いていく。
31	角度	対頂角や錯角、円周角、接弦定理等を理解・マスターし問題を解いていく。
32	角度	対頂角や錯角、円周角、接弦定理等を理解・マスターし問題を解いていく。
33	円の性質	円と接線、内接円や外接円の特徴などを理解し問題を解いていく。
34	円の性質	円と接線、内接円や外接円の特徴などを理解し問題を解いていく。
35	円の性質	円と接線、内接円や外接円の特徴などを理解し問題を解いていく。

回	テ　ー　マ	内　　容
36	円の性質	円と接線、内接円や外接円の特徴などを理解し問題を解いていく。
37	円の性質	円と接線、内接円や外接円の特徴などを理解し問題を解いていく。
38	円の性質	円と接線、内接円や外接円の特徴などを理解し問題を解いていく。
39	円の性質	円と接線、内接円や外接円の特徴などを理解し問題を解いていく。
40	円の性質	円と接線、内接円や外接円の特徴などを理解し問題を解いていく。

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
・使用する教科書 公務員合格ゼミ　数的推理（公務員ゼミナール　三森　正啓　編著） ・このテキストを導入する理由 1年次最初に使用するテキストとして、難	期末試験 出席率 授業態度	70.0% 20.0% 10.0%	

シラバス・コマシラバス

令和5年度　　専門学校日経ビジネス

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
数的推理Ⅱ		公務員ビジネス科／1年	2023／中,後学期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
50分	66回	2単位（66時間）	必須	河上,小浜

授　業　の　概　要

・この授業の必要性
公務員試験40問～50問の中で、3問～6問を占めており、得点源となっている点。また、暗記とは異なり、解き方を習得し、類似問題を多く取り組むことで、新規の問題に対する力を養い得点につなげることが出来る。

・授業の進め方
数的推理Ⅰと同様の単元に関しては、例題は触れずに演習問題にすぐ取り組ませ、解説を行う。また、

授業終了時の到達目標

到達目標
授業を受けることで、日々の模擬試験はもちろん、本試験において数的推理の分野問題を全問解答できる力を身に付ける。また、数的推理Ⅰよりも難易度が高いため、応用力を身に付け、本試験での対応力を身に付ける。

回	テ　ー　マ	内　　容
1	一次方程式 一度別の教科書にて学んだ分野であるため、理解力と解く早さを確認す	例題には触れず、すぐに演習問題に入る。時間配分を意識させるため、時間も計測する。必要があれば、時間の延長もしながら、解答できる力を身に付けていく
2	一次方程式 一度別の教科書にて学んだ分野であるため、理解力と解く早さを確認す	例題には触れず、すぐに演習問題に入る。時間配分を意識させるため、時間も計測する。必要があれば、時間の延長もしながら、解答できる力を身に付けていく
3	一次方程式 一度別の教科書にて学んだ分野であるため、理解力と解く早さを確認す	例題には触れず、すぐに演習問題に入る。時間配分を意識させるため、時間も計測する。必要があれば、時間の延長もしながら、解答できる力を身に付けていく
4	一次方程式 一度別の教科書にて学んだ分野であるため、理解力と解く早さを確認す	例題には触れず、すぐに演習問題に入る。時間配分を意識させるため、時間も計測する。必要があれば、時間の延長もしながら、解答できる力を身に付けていく
5	二次方程式 数学にも関連する分野であるため、因数分解などの基本も含め理解す	問題によっては、二次関数も利用して解答しなければならない。因数分解、平方完成など基礎も伝えながら、解答できる力を身に付ける
6	二次方程式 数学にも関連する分野であるため、因数分解などの基本も含め理解す	問題によっては、二次関数も利用して解答しなければならない。因数分解、平方完成など基礎も伝えながら、解答できる力を身に付ける
7	二次方程式 数学にも関連する分野であるため、因数分解などの基本も含め理解す	問題によっては、二次関数も利用して解答しなければならない。因数分解、平方完成など基礎も伝えながら、解答できる力を身に付ける
8	二次方程式 数学にも関連する分野であるため、因数分解などの基本も含め理解す	問題によっては、二次関数も利用して解答しなければならない。因数分解、平方完成など基礎も伝えながら、解答できる力を身に付ける
9	不等式 符号の向きや式の作り方を学ぶ	式の作成に例年戸惑う分野であり、理解までに時間を要する。しかし、決まった形を知れば式作成は安易である点を理解させ身に付けていく
10	不等式 符号の向きや式の作り方を学ぶ	式の作成に例年戸惑う分野であり、理解までに時間を要する。しかし、決まった形を知れば式作成は安易である点を理解させ身に付けていく
11	不等式 符号の向きや式の作り方を学ぶ	式の作成に例年戸惑う分野であり、理解までに時間を要する。しかし、決まった形を知れば式作成は安易である点を理解させ身に付けていく
12	不等式 符号の向きや式の作り方を学ぶ	式の作成に例年戸惑う分野であり、理解までに時間を要する。しかし、決まった形を知れば式作成は安易である点を理解させ身に付けていく
13	速さの3式 学習するのは2回目になるため、応用問題も含め時間を計測しながら解	前回教科書でも学習したため、時間配分も考えさせながら学び、応用力を養う。
14	速さの3式 学習するのは2回目になるため、応用問題も含め時間を計測しながら解	前回教科書でも学習したため、時間配分も考えさせながら学び、応用力を養う。
15	速さの3式 学習するのは2回目になるため、応用問題も含め時間を計測しながら解	前回教科書でも学習したため、時間配分も考えさせながら学び、応用力を養う。

回	テ　ー　マ	内　　容
16	速さの3式 学習するのは2回目になるため、応用問題も含め時間を計測しながら解	前回教科書でも学習したため、時間配分も考えさせながら学び、応用力を養う。
17	速さの3式 学習するのは2回目になるため、応用問題も含め時間を計測しながら解	前回教科書でも学習したため、時間配分も考えさせながら学び、応用力を養う。
18	旅人算 速度の足し引きを利用し解答できる	前回教科書で触れてはいるが、単独の分野ではなかったため、改めて速度の足し引きから学び、式作成、回答する力を養う
19	旅人算 速度の足し引きを利用し解答できる	前回教科書で触れてはいるが、単独の分野ではなかったため、改めて速度の足し引きから学び、式作成、回答する力を養う
20	旅人算 速度の足し引きを利用し解答できる	前回教科書で触れてはいるが、単独の分野ではなかったため、改めて速度の足し引きから学び、式作成、回答する力を養う
21	旅人算 速度の足し引きを利用し解答できる	前回教科書で触れてはいるが、単独の分野ではなかったため、改めて速度の足し引きから学び、式作成、回答する力を養う
22	旅人算 速度の足し引きを利用し解答できる	前回教科書で触れてはいるが、単独の分野ではなかったため、改めて速度の足し引きから学び、式作成、回答する力を養う
23	流水算・通過算 流れと速さの関係、列車の長さと距離の関係を理解する	流水算に関しては前回教科書で学習してはいるが、旅人算同様単独での分野ではなかったため、ともに基本の部分から学習していく
24	流水算・通過算 流れと速さの関係、列車の長さと距離の関係を理解する	流水算に関しては前回教科書で学習してはいるが、旅人算同様単独での分野ではなかったため、ともに基本の部分から学習していく
25	流水算・通過算 流れと速さの関係、列車の長さと距離の関係を理解する	流水算に関しては前回教科書で学習してはいるが、旅人算同様単独での分野ではなかったため、ともに基本の部分から学習していく
26	流水算・通過算 流れと速さの関係、列車の長さと距離の関係を理解する	流水算に関しては前回教科書で学習してはいるが、旅人算同様単独での分野ではなかったため、ともに基本の部分から学習していく
27	時計算 長針、短針の動きと角度の関係を理解する	長針、短針ともに動くペースが決まっているため、それを角度で考え解答できる力を身に付ける。
28	時計算 長針、短針の動きと角度の関係を理解する	長針、短針ともに動くペースが決まっているため、それを角度で考え解答できる力を身に付ける。
29	時計算 長針、短針の動きと角度の関係を理解する	長針、短針ともに動くペースが決まっているため、それを角度で考え解答できる力を身に付ける。
30	時計算 長針、短針の動きと角度の関係を理解する	長針、短針ともに動くペースが決まっているため、それを角度で考え解答できる力を身に付ける。
31	比 前回学習した分野であり、理解を深める	解答時間を意識し、応用力を身に付ける
32	比 前回学習した分野であり、理解を深める	解答時間を意識し、応用力を身に付ける
33	比 前回学習した分野であり、理解を深める	解答時間を意識し、応用力を身に付ける
34	比 前回学習した分野であり、理解を深める	解答時間を意識し、応用力を身に付ける
35	増減・売買 利益の分野の応用。	%の計算だけでなく、利益で式を作成し解答できる力を養う。

回	テ　ー　マ	内　　容
36	増減・売買 利益の分野の応用。	%の計算だけでなく、利益で式を作成し解答できる力を養う。
37	増減・売買 利益の分野の応用。	%の計算だけでなく、利益で式を作成し解答できる力を養う。
38	増減・売買 利益の分野の応用。	%の計算だけでなく、利益で式を作成し解答できる力を養う。
39	濃度 比較的難易度の低いとされる分野ではあるが、難解な問題を解く応用力	濃度の分野で文字を多用しなければならない問題においても対応できる力を養う
40	濃度 比較的難易度の低いとされる分野ではあるが、難解な問題を解く応用力	濃度の分野で文字を多用しなければならない問題においても対応できる力を養う
41	濃度 比較的難易度の低いとされる分野ではあるが、難解な問題を解く応用力	濃度の分野で文字を多用しなければならない問題においても対応できる力を養う
42	濃度 比較的難易度の低いとされる分野ではあるが、難解な問題を解く応用力	濃度の分野で文字を多用しなければならない問題においても対応できる力を養う
43	仕事算 仕事量を決めて解答できるようになる	仕事量を決める際に、1だけでなく、ほかの数字も利用し、様々な解答法を用いて解く力を養う
44	仕事算 仕事量を決めて解答できるようになる	仕事量を決める際に、1だけでなく、ほかの数字も利用し、様々な解答法を用いて解く力を養う
45	仕事算 仕事量を決めて解答できるようになる	仕事量を決める際に、1だけでなく、ほかの数字も利用し、様々な解答法を用いて解く力を養う
46	仕事算 仕事量を決めて解答できるようになる	仕事量を決める際に、1だけでなく、ほかの数字も利用し、様々な解答法を用いて解く力を養う
47	仕事算 仕事量を決めて解答できるようになる	仕事量を決める際に、1だけでなく、ほかの数字も利用し、様々な解答法を用いて解く力を養う
48	場合の数 前期にて学習済みであるため、応用力の向上を目標とする	数え漏れをなくし、安定して点数を取れるよう学習し、応用力を身に付けていく
49	場合の数 前期にて学習済みであるため、応用力の向上を目標とする	数え漏れをなくし、安定して点数を取れるよう学習し、応用力を身に付けていく
50	順列 重複して数えないコツを知る	順列の特徴は、回転して同じになるものを同じものとしてとらえる点。そのため、解答法を身に付け重複なく計算できる力を身に付ける
51	順列 重複して数えないコツを知る	順列の特徴は、回転して同じになるものを同じものとしてとらえる点。そのため、解答法を身に付け重複なく計算できる力を身に付ける
52	組合せ 前期にて学習したため、応用力を向上させる	「C」を利用して基本問題から応用問題へと順応する力を身に付ける
53	組合せ 前期にて学習したため、応用力を向上させる	「C」を利用して基本問題から応用問題へと順応する力を身に付ける
54	確率 前期にて学習済みであるため、応用力の向上を目標とする	組合せまでの数え方を中心にして、確率の基礎問題は当たり前に解くことが出来、応用問題へ対応できる力を養う
55	確率 前期にて学習済みであるため、応用力の向上を目標とする	組合せまでの数え方を中心にして、確率の基礎問題は当たり前に解くことが出来、応用問題へ対応できる力を養う

回	テ　ー　マ	内　　容
56	倍数と約数 前期にて学習済みであるため、応用力の向上を目標とする	最小公倍数、最大公約数の両方を元に解答を導き出す応用力を身に付ける
57	倍数と約数 前期にて学習済みであるため、応用力の向上を目標とする	最小公倍数、最大公約数の両方を元に解答を導き出す応用力を身に付ける
58	整数の様々な問題 前期の虫食い算と同様の分野	虫食い算のどこを見て穴埋めをするのか、瞬時に判断できる力を養う
59	整数の様々な問題 前期の虫食い算と同様の分野	虫食い算のどこを見て穴埋めをするのか、瞬時に判断できる力を養う
60	整数の様々な問題 前期の虫食い算と同様の分野	虫食い算のどこを見て穴埋めをするのか、瞬時に判断できる力を養う
61	数列・規則性 数学にて学習するため、公式はあまり利用せず規則性に注目する	公式をあまり用いず、規則性を見つけ、簡単な計算法を用いて解く力を養う
62	数列・規則性 数学にて学習するため、公式はあまり利用せず規則性に注目する	公式をあまり用いず、規則性を見つけ、簡単な計算法を用いて解く力を養う
63	数列・規則性 数学にて学習するため、公式はあまり利用せず規則性に注目する	公式をあまり用いず、規則性を見つけ、簡単な計算法を用いて解く力を養う
64	数列・規則性 数学にて学習するため、公式はあまり利用せず規則性に注目する	公式をあまり用いず、規則性を見つけ、簡単な計算法を用いて解く力を養う
65	数列・規則性 数学にて学習するため、公式はあまり利用せず規則性に注目する	公式をあまり用いず、規則性を見つけ、簡単な計算法を用いて解く力を養う
66	数列・規則性 数学にて学習するため、公式はあまり利用せず規則性に注目する	公式をあまり用いず、規則性を見つけ、簡単な計算法を用いて解く力を養う

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
・使用するテキスト Point Master　数的推理・資料解釈（編著者：TAC株式会社） ・このテキストを導入する理由 数的推理Ⅰで使用した教科書よりもレベル	期末試験 出席率 授業態度	70.0% 20.0% 10.0%	

シラバス・コマシラバス

令和5年度　　専門学校日経ビジネス

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
数的推理図形Ⅱ		公務員ビジネス科／1年	2023／中,後学期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
50分	44回	1単位（44時間）	必須	崎山　隼佑

授　業　の　概　要

・この授業の必要性
公務員試験で数的推理にて、1問～2問を占めており、得点源となっている点。また、暗記とは異なり、解き方を習得し、類似問題を多く取り組むことで、新規の問題に対する力を養い得点につなげることが出来る。

・授業の進め方
数的推理図形Ⅰと同様の単元に関しては、例題は触れずに演習問題にすぐ取り組ませ、解説を行う。ま

授業終了時の到達目標

模擬試験正答率75%以上
本試験にて確実に点数とし、正答率70%以上を目標とする。
図形を理解できることで、判断推理図形での空間把握能力に繋がり、より理解を深めることができる。

回	テ　ー　マ	内　　容
1	図形の相似	相似条件、中点連結定理、相似比・面積比・体積比の関係を理解し、活用しながら過去問を解く
2	図形の相似	相似条件、中点連結定理、相似比・面積比・体積比の関係を理解し、活用しながら過去問を解く
3	図形の相似	相似条件、中点連結定理、相似比・面積比・体積比の関係を理解し、活用しながら過去問を解く
4	図形の相似	相似条件、中点連結定理、相似比・面積比・体積比の関係を理解し、活用しながら過去問を解く
5	図形の相似	相似条件、中点連結定理、相似比・面積比・体積比の関係を理解し、活用しながら過去問を解く
6	図形の相似	相似条件、中点連結定理、相似比・面積比・体積比の関係を理解し、活用しながら過去問を解く
7	図形の相似	相似条件、中点連結定理、相似比・面積比・体積比の関係を理解し、活用しながら過去問を解く
8	図形の相似	相似条件、中点連結定理、相似比・面積比・体積比の関係を理解し、活用しながら過去問を解く
9	最短距離	立体図形における最短距離。展開図を用いて最短距離の求め方を学習する。
10	最短距離	立体図形における最短距離。展開図を用いて最短距離の求め方を学習する。
11	最短距離	立体図形における最短距離。展開図を用いて最短距離の求め方を学習する。
12	最短距離	立体図形における最短距離。展開図を用いて最短距離の求め方を学習する。
13	角度	対頂角、同位角、錯覚、円周角を利用して問題を解く方法、円と接線の関係を学習する。
14	角度	対頂角、同位角、錯覚、円周角を利用して問題を解く方法、円と接線の関係を学習する。
15	三角形・多角形	特別な直角三角形を利用して問題を解く方法、円と接線の関係を学習する。

回	テ　ー　マ	内　　容
16	三角形・多角形	特別な直角三角形を利用して問題を解く方法、円と接線の関係を学習する。
17	三角形・多角形	特別な直角三角形を利用して問題を解く方法、円と接線の関係を学習する。
18	三角形・多角形	特別な直角三角形を利用して問題を解く方法、円と接線の関係を学習する。
19	三角形・多角形	特別な直角三角形を利用して問題を解く方法、円と接線の関係を学習する。
20	図形の比・相似	平行線と面積比、相似比・面積比の関係を利用して問題を解く方法を学習する。
21	図形の比・相似	平行線と面積比、相似比・面積比の関係を利用して問題を解く方法を学習する。
22	図形の比・相似	平行線と面積比、相似比・面積比の関係を利用して問題を解く方法を学習する。
23	図形の比・相似	平行線と面積比、相似比・面積比の関係を利用して問題を解く方法を学習する。
24	図形の比・相似	平行線と面積比、相似比・面積比の関係を利用して問題を解く方法を学習する。
25	円と扇形	円と扇形の円周・面積の基本公式を利用して問題を解く方法を学習する。
26	円と扇形	円と扇形の円周・面積の基本公式を利用して問題を解く方法を学習する。
27	円と扇形	円と扇形の円周・面積の基本公式を利用して問題を解く方法を学習する。
28	円と扇形	円と扇形の円周・面積の基本公式を利用して問題を解く方法を学習する。
29	円と扇形	円と扇形の円周・面積の基本公式を利用して問題を解く方法を学習する。
30	立体図形	基本的な立体の体積（角柱、円柱、角錐、円錐、球）を求める公式を利用して問題を解く方法を学習する。
31	立体図形	基本的な立体の体積（角柱、円柱、角錐、円錐、球）を求める公式を利用して問題を解く方法を学習する。
32	立体図形	基本的な立体の体積（角柱、円柱、角錐、円錐、球）を求める公式を利用して問題を解く方法を学習する。
33	立体図形	基本的な立体の体積（角柱、円柱、角錐、円錐、球）を求める公式を利用して問題を解く方法を学習する。
34	立体図形	基本的な立体の体積（角柱、円柱、角錐、円錐、球）を求める公式を利用して問題を解く方法を学習する。
35	展開図	立体図形における最短距離。展開図を用いて最短距離の求め方を学習する。

回	テ　ー　マ	内　　容
36	展開図	立体図形における最短距離。展開図を用いて最短距離の求め方を学習する。
37	展開図	立体図形における最短距離。展開図を用いて最短距離の求め方を学習する。
38	総合演習問題	全単元の練習問題・過去問を解き、解説する。
39	総合演習問題	全単元の練習問題・過去問を解き、解説する。
40	総合演習問題	全単元の練習問題・過去問を解き、解説する。
41	総合演習問題	全単元の練習問題・過去問を解き、解説する。
42	総合演習問題	全単元の練習問題・過去問を解き、解説する。
43	総合演習問題	全単元の練習問題・過去問を解き、解説する。
44	総合演習問題	全単元の練習問題・過去問を解き、解説する。

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
・使用するテキスト 1．公務員合格ゼミ　数的推理（公務員ゼミナール　三森　正啓　編著） ・このテキストを導入する理由 1年次最初に使用するテキストとして、難	期末試験 出席率 授業態度	70.0% 20.0% 10.0%	

シラバス・コマシラバス

令和5年度　　専門学校日経ビジネス

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
数学Ⅰ		公務員ビジネス科／1年	2023／通年	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
50分	28回	1単位（28時間）	必須	岸本　典子

授　業　の　概　要

公務員試験で出題される数学Ⅰ・Ａの基礎を学習する。基本計算、一次関数、二次関数、三角比を学習する。
各単元例題で解法を説明し、演習問題で確認する。基礎を学習し、数学Ⅱで学習する応用問題へと繋げる。

授業終了時の到達目標

基本計算、一次関数、二次関数、三角比の基礎を習得し、期末試験80点以上を取れるレベルを目指す。
その理解をもとに、数学Ⅱでの応用問題や公務員試験での得点へ繋げる力を身に付ける。

回	テ　ー　マ	内　　容
1	数と式・展開	数学Ⅰで必要な基本計算を履修する。 主に平方根の計算、有理化を学習する。
2	平方根・有理化	数学Ⅰで必要な基本計算を履修する。 主に平方根の計算、有理化を学習する。
3	一次方程式・不等式	一次不等式、一次不等式、連立一次不等式を学習する。
4	一次関数のグラフ	一次関数のグラフの書き方（切片、傾き等）や基礎を学習する。
5	二次方程式 解と係数の関係	二次方程式の解と係数の関係について学習する。
6	二次方程式 判別式	二次方程式の実数解の個数と判別式との関係を学習する。
7	二次関数のグラフ 頂点、平方完成	二次関数のグラフから頂点と式の関係性を学習する。また、平方完成の方法を学ぶ。
8	二次関数の最大値・最小値	二次関数のグラフを平行移動した式を求める。公式から求める方法と頂点を利用する方法の２通り学習する。
9	二次関数グラフの平行移動	二次関数のグラフを平行移動した式を求める。公式から求める方法と頂点を利用する方法の２通り学習する。
10	二次関数グラフの対称移動	二次関数のグラフを対称移動した式を求める。公式を利用しる方法を学習する。
11	二次不等式 領域の問題	二次不等式を満たす領域について、グラフを用いて学習する。
12	三角比の概念について	三角比における正接，正弦，余弦の意味を理解し、それぞれの値の求め方を学習する。
13	三角比問題演習	三角比の相互関を活用し、過去問を解く。
14	総合問題演習	総合問題（基本計算、一次関数、二次関数、三角比）を解き、解説を行う。
15	総合問題演習	総合問題（基本計算、一次関数、二次関数、三角比）を解き、解説を行う。

回	テ　ー　マ	内　　容
16	総合問題演習	総合問題（基本計算、一次関数、二次関数、三角比）を解き、解説を行う。
17	総合問題演習	総合問題（基本計算、一次関数、二次関数、三角比）を解き、解説を行う。
18	総合問題演習	総合問題（基本計算、一次関数、二次関数、三角比）を解き、解説を行う。
19	総合問題演習	総合問題（基本計算、一次関数、二次関数、三角比）を解き、解説を行う。
20	総合問題演習	総合問題（基本計算、一次関数、二次関数、三角比）を解き、解説を行う。
21	総合問題演習	総合問題（基本計算、一次関数、二次関数、三角比）を解き、解説を行う。
22	総合問題演習	総合問題（基本計算、一次関数、二次関数、三角比）を解き、解説を行う。
23	総合問題演習	総合問題（基本計算、一次関数、二次関数、三角比）を解き、解説を行う。
24	総合問題演習	総合問題（基本計算、一次関数、二次関数、三角比）を解き、解説を行う。
25	総合問題演習	総合問題（基本計算、一次関数、二次関数、三角比）を解き、解説を行う。
26	総合問題演習	総合問題（基本計算、一次関数、二次関数、三角比）を解き、解説を行う。
27	総合問題演習	総合問題（基本計算、一次関数、二次関数、三角比）を解き、解説を行う。
28	総合問題演習	総合問題（基本計算、一次関数、二次関数、三角比）を解き、解説を行う。

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
独自作成プリントを使用する。 プリントでは、基本的な四則演算に始まり、式の展開や因数分解、一次関数、二次関数、三角比などの基礎部分と公式を学ぶことが出来る。簡単な例題と基礎問題を含むため、導入に適した教材となっている。	期末試験 出席率 授業態度	70.0% 20.0% 10.0%	

シラバス・コマシラバス

令和5年度　　専門学校日経ビジネス

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
判断推理Ⅰ		公務員ビジネス科／1年	2023／前学期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
50分	80回	3単位（80時間）	必須	田場　輝

授　業　の　概　要

この授業の必要性
公務員試験40問～50問の中で、4～6問を占めており、得点源となっている。また、暗記とは異なり、解き方を復習し類似問題を多く取り組むことで、新規の問題にも対応することができる。

授業の進め方
教科書にある例題を通して解き方を教授し、その後演習問題を学生に取り組ませる。難易度に応じて解く時間を設定し、必要であればヒントを与える。時間が経過したのち、全体に対してヒントを与える。

授業終了時の到達目標

到達目標

授業を受けることで、日々の模擬試験はもちろん、本試験においても判断推理の分野を全問解答できる力をつける。

正答率70%

回	テ　ー　マ	内　　容
1	命題・論理	記号化、待遇、しりとりの意味を理解して問題を解いていく。
2	命題・論理	記号化、待遇、しりとりの意味を理解して問題を解いていく。
3	命題・論理	記号化、待遇、しりとりの意味を理解して問題を解いていく。
4	命題・論理	記号化、待遇、しりとりの意味を理解して問題を解いていく。
5	命題・論理	記号化、待遇、しりとりの意味を理解して問題を解いていく。
6	命題・論理	記号化、待遇、しりとりの意味を理解して問題を解いていく。
7	暗号・規則性	暗号のパターンや規則性を理解し問題を解いていく
8	暗号・規則性	暗号のパターンや規則性を理解し問題を解いていく
9	暗号・規則性	暗号のパターンや規則性を理解し問題を解いていく
10	暗号・規則性	暗号のパターンや規則性を理解し問題を解いていく
11	暗号・規則性	暗号のパターンや規則性を理解し問題を解いていく
12	暗号・規則性	暗号のパターンや規則性を理解し問題を解いていく
13	試合と勝敗	リーグ戦やトーナメント戦の仕組みを理解し問題を解いていく。
14	試合と勝敗	リーグ戦やトーナメント戦の仕組みを理解し問題を解いていく。
15	試合と勝敗	リーグ戦やトーナメント戦の仕組みを理解し問題を解いていく。

回	テ　ー　マ	内　　容
16	試合と勝敗	リーグ戦やトーナメント戦の仕組みを理解し問題を解いていく。
17	試合と勝敗	リーグ戦やトーナメント戦の仕組みを理解し問題を解いていく。
18	試合と勝敗	リーグ戦やトーナメント戦の仕組みを理解し問題を解いていく。
19	試合と勝敗	リーグ戦やトーナメント戦の仕組みを理解し問題を解いていく。
20	試合と勝敗	リーグ戦やトーナメント戦の仕組みを理解し問題を解いていく。
21	うそと本当の問題	表を作成して嘘つきを見分ける。問題の中には表がなくても解けるものもあるので問題を見極めて解いていく。
22	うそと本当の問題	表を作成して嘘つきを見分ける。問題の中には表がなくても解けるものもあるので問題を見極めて解いていく。
23	うそと本当の問題	表を作成して嘘つきを見分ける。問題の中には表がなくても解けるものもあるので問題を見極めて解いていく。
24	うそと本当の問題	表を作成して嘘つきを見分ける。問題の中には表がなくても解けるものもあるので問題を見極めて解いていく。
25	うそと本当の問題	表を作成して嘘つきを見分ける。問題の中には表がなくても解けるものもあるので問題を見極めて解いていく。
26	うそと本当の問題	表を作成して嘘つきを見分ける。問題の中には表がなくても解けるものもあるので問題を見極めて解いていく。
27	うそと本当の問題	表を作成して嘘つきを見分ける。問題の中には表がなくても解けるものもあるので問題を見極めて解いていく。
28	対応関係	対応表や複合表を用いて問題を解読する。
29	対応関係	対応表や複合表を用いて問題を解読する。
30	対応関係	対応表や複合表を用いて問題を解読する。
31	対応関係	対応表や複合表を用いて問題を解読する。
32	対応関係	対応表や複合表を用いて問題を解読する。
33	対応関係	対応表や複合表を用いて問題を解読する。
34	順位・順序の問題（１）	ヒントを基に不等号や数直線を使用して大小関係や順番などを導きだし問題を解いていく。
35	順位・順序の問題（１）	ヒントを基に不等号や数直線を使用して大小関係や順番などを導きだし問題を解いていく。

回	テ　ー　マ	内　　容
36	順位・順序の問題（１）	ヒントを基に不等号や数直線を使用して大小関係や順番などを導きだし問題を解いていく。
37	順位・順序の問題（１）	ヒントを基に不等号や数直線を使用して大小関係や順番などを導きだし問題を解いていく。
38	順位・順序の問題（１）	ヒントを基に不等号や数直線を使用して大小関係や順番などを導きだし問題を解いていく。
39	順位・順序の問題（１）	ヒントを基に不等号や数直線を使用して大小関係や順番などを導きだし問題を解いていく。
40	順位・順序の問題（１）	ヒントを基に不等号や数直線を使用して大小関係や順番などを導きだし問題を解いていく。
41	家族関係	この問題は自分から見た叔父は誰にあたるかなどをしっかり覚えさせ、トーナメント表のようなものを用いて問題を解いていく
42	家族関係	この問題は自分から見た叔父は誰にあたるかなどをしっかり覚えさせ、トーナメント表のようなものを用いて問題を解いていく
43	家族関係	この問題は自分から見た叔父は誰にあたるかなどをしっかり覚えさせ、トーナメント表のようなものを用いて問題を解いていく
44	家族関係	この問題は自分から見た叔父は誰にあたるかなどをしっかり覚えさせ、トーナメント表のようなものを用いて問題を解いていく
45	家族関係	この問題は自分から見た叔父は誰にあたるかなどをしっかり覚えさせ、トーナメント表のようなものを用いて問題を解いていく
46	家族関係	この問題は自分から見た叔父は誰にあたるかなどをしっかり覚えさせ、トーナメント表のようなものを用いて問題を解いていく
47	順位・順序（２）	不等号や数直線、樹形図を用いて大小関係や数値を求め、問題を解いていく。。
48	順位・順序（２）	不等号や数直線、樹形図を用いて大小関係や数値を求め、問題を解いていく。。
49	順位・順序（２）	不等号や数直線、樹形図を用いて大小関係や数値を求め、問題を解いていく。。
50	順位・順序（２）	不等号や数直線、樹形図を用いて大小関係や数値を求め、問題を解いていく。。
51	順位・順序（２）	不等号や数直線、樹形図を用いて大小関係や数値を求め、問題を解いていく。。
52	順位・順序（２）	不等号や数直線、樹形図を用いて大小関係や数値を求め、問題を解いていく。。
53	順位・順序（２）	不等号や数直線、樹形図を用いて大小関係や数値を求め、問題を解いていく。。
54	順位・順序（２）	不等号や数直線、樹形図を用いて大小関係や数値を求め、問題を解いていく。。
55	比較	数表を作り問題文に沿って答えを導きだす。すべての表が埋まらない場合もあるのでその点も注意しながら問題を解いていく

回	テ　ー　マ	内　　容
56	比較	数表を作り問題文に沿って答えを導きだす。すべての表が埋まらない場合もあるのでその点も注意しながら問題を解いていく。
57	比較	数表を作り問題文に沿って答えを導きだす。すべての表が埋まらない場合もあるのでその点も注意しながら問題を解いていく。
58	比較	数表を作り問題文に沿って答えを導きだす。すべての表が埋まらない場合もあるのでその点も注意しながら問題を解いていく。
59	比較	数表を作り問題文に沿って答えを導きだす。すべての表が埋まらない場合もあるのでその点も注意しながら問題を解いていく。
60	手順	手順の問題はパターンが決まっているので、天秤を用いて問題を解いていくのか、トーナメント表を用いるのか理解させ問題を解いていく。
61	手順	手順の問題はパターンが決まっているので、天秤を用いて問題を解いていくのか、トーナメント表を用いるのか理解させ問題を解いていく。
62	手順	手順の問題はパターンが決まっているので、天秤を用いて問題を解いていくのか、トーナメント表を用いるのか理解させ問題を解いていく。
63	手順	手順の問題はパターンが決まっているので、天秤を用いて問題を解いていくのか、トーナメント表を用いるのか理解させ問題を解いていく。
64	手順	手順の問題はパターンが決まっているので、天秤を用いて問題を解いていくのか、トーナメント表を用いるのか理解させ問題を解いていく。
65	曜日に関する問題	うるう年の回数、一年に何曜日ずれるのか等を理解して問題を解いていく。
66	曜日に関する問題	うるう年の回数、一年に何曜日ずれるのか等を理解して問題を解いていく。
67	曜日に関する問題	うるう年の回数、一年に何曜日ずれるのか等を理解して問題を解いていく。
68	曜日に関する問題	うるう年の回数、一年に何曜日ずれるのか等を理解して問題を解いていく。
69	位置	位置の問題は正解のパターンがいくつかあるため、選択肢を削除しながら確実に言える答えを探し出す。
70	位置	位置の問題は正解のパターンがいくつかあるため、選択肢を削除しながら確実に言える答えを探し出す。
71	位置	位置の問題は正解のパターンがいくつかあるため、選択肢を削除しながら確実に言える答えを探し出す。
72	位置	位置の問題は正解のパターンがいくつかあるため、選択肢を削除しながら確実に言える答えを探し出す。
73	方位	東西南北を理解させ、問題の通りに地図を作成し解答を導き出す。
74	方位	東西南北を理解させ、問題の通りに地図を作成し解答を導き出す。
75	方位	東西南北を理解させ、問題の通りに地図を作成し解答を導き出す。

回	テ　ー　マ	内　　容
76	方位	東西南北を理解させ、問題の通りに地図を作成し解答を導き出す。
77	道順	道順は基本的な足し算の問題になるのでどの数字を足していくのか理解し問題を解いていく。
78	道順	道順は基本的な足し算の問題になるのでどの数字を足していくのか理解し問題を解いていく。
79	道順	道順は基本的な足し算の問題になるのでどの数字を足していくのか理解し問題を解いていく。
80	道順	道順は基本的な足し算の問題になるのでどの数字を足していくのか理解し問題を解いていく。

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
使用するテキスト 公務員ゼミ　判断推理（公務員ゼミナール 大林 朗 編著） このテキストを導入する理由 1年次の初めのテキストとしては、難易度	期末試験 出席率 授業態度	70.0% 20.0% 10.0%	

シラバス・コマシラバス

令和5年度　　専門学校日経ビジネス

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
判断推理Ⅱ		公務員ビジネス科／1年	2023／中，後学期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
50分	66回	2単位（66時間）	必須	田場　輝

授　業　の　概　要

公務員試験40問～50問の中で、4～6問を占めており、得点源となっている。また、暗記とは異なり、解き方を復習し類似問題を多く取り組むことで、新規の問題にも対応することができる。

1問あたりの制限時間を3～4分と設定することで、問題を解く速さと正確さを身に付けていく。

授業終了時の到達目標

授業を受けることで、日々の模擬試験はもちろん、本試験においても判断推理の分野を全問解答できる力をつける。
公研模試正答率75％以上。

回	テ　ー　マ	内　　容
1	集合と命題	集合は計算要素も入ってくるため、文章を読み解く力、計算する力を身につけ作図しながら問題を解いていく。命題は記号化、待遇、しりとりの意味を理解した問題を解いて
2	集合と命題	集合は計算要素も入ってくるため、文章を読み解く力、計算する力を身につけ作図しながら問題を解いていく。命題は記号化、待遇、しりとりの意味を理解した問題を解いて
3	集合と命題	集合は計算要素も入ってくるため、文章を読み解く力、計算する力を身につけ作図しながら問題を解いていく。命題は記号化、待遇、しりとりの意味を理解した問題を解いて
4	集合と命題	集合は計算要素も入ってくるため、文章を読み解く力、計算する力を身につけ作図しながら問題を解いていく。命題は記号化、待遇、しりとりの意味を理解した問題を解いて
5	集合と命題	集合は計算要素も入ってくるため、文章を読み解く力、計算する力を身につけ作図しながら問題を解いていく。命題は記号化、待遇、しりとりの意味を理解した問題を解いて
6	集合と命題	集合は計算要素も入ってくるため、文章を読み解く力、計算する力を身につけ作図しながら問題を解いていく。命題は記号化、待遇、しりとりの意味を理解した問題を解いて
7	順序関係	ヒントを基に不等号や数直線を使用し大小や順番などを導き出し問題を解いていく。
8	順序関係	ヒントを基に不等号や数直線を使用し大小や順番などを導き出し問題を解いていく。
9	順序関係	ヒントを基に不等号や数直線を使用し大小や順番などを導き出し問題を解いていく。
10	順序関係	ヒントを基に不等号や数直線を使用し大小や順番などを導き出し問題を解いていく。
11	順序関係	ヒントを基に不等号や数直線を使用し大小や順番などを導き出し問題を解いていく。
12	位置・方角	東西南北の位置関係を理解しながら作図し問題を解いていく。位置の問題は答えのパターンがいくつかあるので選択肢を削除しながら確実に言える答えを探し出す
13	位置・方角	東西南北の位置関係を理解しながら作図し問題を解いていく。位置の問題は答えのパターンがいくつかあるので選択肢を削除しながら確実に言える答えを探し出す
14	位置・方角	東西南北の位置関係を理解しながら作図し問題を解いていく。位置の問題は答えのパターンがいくつかあるので選択肢を削除しながら確実に言える答えを探し出す
15	位置・方角	東西南北の位置関係を理解しながら作図し問題を解いていく。位置の問題は答えのパターンがいくつかあるので選択肢を削除しながら確実に言える答えを探し出す

回	テ　ー　マ	内　　容
16	位置・方角	東西南北の位置関係を理解しながら作図し問題を解いていく。位置の問題は答えのパターンがいくつかあるので選択肢を削除しながら確実に言える答えを探し出す。
17	対応関係	複数にの条件をしっかり把握し、対応表や複合表を用いて確実に言える答えを探し出す。
18	対応関係	複数にの条件をしっかり把握し、対応表や複合表を用いて確実に言える答えを探し出す。
19	対応関係	複数にの条件をしっかり把握し、対応表や複合表を用いて確実に言える答えを探し出す。
20	対応関係	複数にの条件をしっかり把握し、対応表や複合表を用いて確実に言える答えを探し出す。
21	対応関係	複数にの条件をしっかり把握し、対応表や複合表を用いて確実に言える答えを探し出す。
22	対応関係	複数にの条件をしっかり把握し、対応表や複合表を用いて確実に言える答えを探し出す。
23	対応関係	複数にの条件をしっかり把握し、対応表や複合表を用いて確実に言える答えを探し出す。
24	対応関係	複数にの条件をしっかり把握し、対応表や複合表を用いて確実に言える答えを探し出す。
25	試合	リーグ戦やトーナメントの仕組みを理解し、条件の通りに勝敗をつけていき問題を解いていく。
26	試合	リーグ戦やトーナメントの仕組みを理解し、条件の通りに勝敗をつけていき問題を解いていく。
27	試合	リーグ戦やトーナメントの仕組みを理解し、条件の通りに勝敗をつけていき問題を解いていく。
28	試合	リーグ戦やトーナメントの仕組みを理解し、条件の通りに勝敗をつけていき問題を解いていく。
29	試合	リーグ戦やトーナメントの仕組みを理解し、条件の通りに勝敗をつけていき問題を解いていく。
30	試合	リーグ戦やトーナメントの仕組みを理解し、条件の通りに勝敗をつけていき問題を解いていく。
31	証言	誰の証言が真実なのか嘘なのか、表を用いたり場合分けをして矛盾が出ないように考えて問題を解いていく。
32	証言	誰の証言が真実なのか嘘なのか、表を用いたり場合分けをして矛盾が出ないように考えて問題を解いていく。
33	証言	誰の証言が真実なのか嘘なのか、表を用いたり場合分けをして矛盾が出ないように考えて問題を解いていく。
34	その他	複数個ある物から一番重いものを探し出したりする問題。見つけ出すために天秤を使ったり、トーナメント表などを用いて、どうしたら最低回数で見つけ出せるかよく考え問
35	その他	複数個ある物から一番重いものを探し出したりする問題。見つけ出すために天秤を使ったり、トーナメント表などを用いて、どうしたら最低回数で見つけ出せるかよく考え問

回	テ　ー　マ	内　　容
36	その他	複数個ある物から一番重いものを探し出したりする問題。見つけ出すために天秤を使ったり、トーナメント表などを用いて、どうしたら最低回数で見つけ出せるかとく考え問
37	その他	複数個ある物から一番重いものを探し出したりする問題。見つけ出すために天秤を使ったり、トーナメント表などを用いて、どうしたら最低回数で見つけ出せるかとく考え問
38	集合と命題（応用）	集合は計算要素も入ってくるため、文章を読み解く力、計算する力を身につけ作図しながら問題を解いていく。命題は記号化、待遇、しりとりの意味を理解した問題を解いて
39	集合と命題（応用）	集合は計算要素も入ってくるため、文章を読み解く力、計算する力を身につけ作図しながら問題を解いていく。命題は記号化、待遇、しりとりの意味を理解した問題を解いて
40	集合と命題（応用）	集合は計算要素も入ってくるため、文章を読み解く力、計算する力を身につけ作図しながら問題を解いていく。命題は記号化、待遇、しりとりの意味を理解した問題を解いて
41	集合と命題（応用）	集合は計算要素も入ってくるため、文章を読み解く力、計算する力を身につけ作図しながら問題を解いていく。命題は記号化、待遇、しりとりの意味を理解した問題を解いて
42	順序関係（応用）	ヒントを基に不等号や数直線を使用し大小や順番などを導き出し問題を解いていく。
43	順序関係（応用）	ヒントを基に不等号や数直線を使用し大小や順番などを導き出し問題を解いていく。
44	順序関係（応用）	ヒントを基に不等号や数直線を使用し大小や順番などを導き出し問題を解いていく。
45	位置・方角（応用）	東西南北の位置関係を理解しながら作図し問題を解いていく。位置の問題は答えのパターンがいくつかあるので選択肢を削除しながら確実に言える答えを探し出す
46	位置・方角（応用）	東西南北の位置関係を理解しながら作図し問題を解いていく。位置の問題は答えのパターンがいくつかあるので選択肢を削除しながら確実に言える答えを探し出す
47	位置・方角（応用）	東西南北の位置関係を理解しながら作図し問題を解いていく。位置の問題は答えのパターンがいくつかあるので選択肢を削除しながら確実に言える答えを探し出す
48	対応関係（応用）	複数にの条件をしっかり把握し、対応表や複合表を用いて確実に言える答えを探し出す。
49	対応関係（応用）	複数にの条件をしっかり把握し、対応表や複合表を用いて確実に言える答えを探し出す。
50	対応関係（応用）	複数にの条件をしっかり把握し、対応表や複合表を用いて確実に言える答えを探し出す。
51	対応関係（応用）	複数にの条件をしっかり把握し、対応表や複合表を用いて確実に言える答えを探し出す。
52	試合（応用）	リーグ戦やトーナメントの仕組みを理解し、条件の通りに勝敗をつけていき問題を解いていく。
53	試合（応用）	リーグ戦やトーナメントの仕組みを理解し、条件の通りに勝敗をつけていき問題を解いていく。
54	試合（応用）	リーグ戦やトーナメントの仕組みを理解し、条件の通りに勝敗をつけていき問題を解いていく。
55	試合（応用）	リーグ戦やトーナメントの仕組みを理解し、条件の通りに勝敗をつけていき問題を解いていく。

回	テ　ー　マ	内　　容
56	証言（応用）	誰の証言が真実なのか嘘なのか、表を用いたり場合分けをして矛盾が出ないように考えて問題を解いていく。
57	証言（応用）	誰の証言が真実なのか嘘なのか、表を用いたり場合分けをして矛盾が出ないように考えて問題を解いていく。
58	証言（応用）	誰の証言が真実なのか嘘なのか、表を用いたり場合分けをして矛盾が出ないように考えて問題を解いていく。
59	証言（応用）	誰の証言が真実なのか嘘なのか、表を用いたり場合分けをして矛盾が出ないように考えて問題を解いていく。
60	その他（応用）	複数個ある物から一番重いものを探し出したりする問題。見つけ出すために天秤を使ったり、トーナメント表などを用いて、どうしたら最低回数で見つけ出せるかと考える問
61	その他（応用）	複数個ある物から一番重いものを探し出したりする問題。見つけ出すために天秤を使ったり、トーナメント表などを用いて、どうしたら最低回数で見つけ出せるかと考える問
62	プリント問題	職員が作成したプリント（色々な単元を混ぜたもの）を解いていく。
63	プリント問題	職員が作成したプリント（色々な単元を混ぜたもの）を解いていく。
64	プリント問題	職員が作成したプリント（色々な単元を混ぜたもの）を解いていく。
65	プリント問題	職員が作成したプリント（色々な単元を混ぜたもの）を解いていく。
66	プリント問題	職員が作成したプリント（色々な単元を混ぜたもの）を解いていく。

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
使用するテキスト POINTマスター　判断推理（TAC出版） このテキストを導入する理由 1年次の初めに履修した分野を、難易度が上がったテキストを活用することで、習熟	期末試験 出席率 授業態度	70.0% 20.0% 10.0%	

シラバス・コマシラバス

令和5年度　　専門学校日経ビジネス

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
判断推理図形Ⅰ		公務員ビジネス科／1年	2023／前学期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
50分	26回	1単位（26時間）	必須	吉浜,兼久

授　業　の　概　要

・この授業の必要性
公務員試験40問～50問の中で、2問を占めており、得点源となっている。また、暗記とは異なり、解き方を復習し類似問題を多く取り組むことで、新規の問題にも対応することができる。

・授業の進め方
教科書にある例題を通して解き方を教授し、その後演習問題を学生に取り組ませる。難易度に応じて解く時間を設定し、必要であればヒントを与える。時間が経過したのち、全体に対してヒントを与える。

授業終了時の到達目標

・到達目標
授業を受けることで、日々の模擬試験はもちろん、本試験においても判断推理の分野を全問解答できる力をつける。正答率60%目標
さらに、図形の空間把握の能力や視点を身に着け、物事を多角的に考えることができる人材を育成する。

回	テ　ー　マ	内　　容
1	①授業オリエンテーション ②テーマ：平面図形の分割と構成	①年間の講義を通してのゴールを見せる・講義の進め方を説明
2	①テーマ：立体図形の分割と構成 ②授業計画：テキストを解答させ	公務員合格ゼミ　判断推理　P119～P121　NO.132～NO.134を解答させ、その後解説を実施。
3	①テーマ：立体図形の分割と構成 ②授業計画：テキストを解答させ	公務員合格ゼミ　判断推理　P122～P123　例題～NO.136を解答させ、その後解説を実施。
4	①テーマ：立体図形の分割と構成 ②授業計画：テキストを解答させ	公務員合格ゼミ　判断推理　P123～P124　NO.137～NO.139を解答させ、その後解説を実施。
5	①テーマ：立体図形の分割と構成 ②授業計画：テキストを解答させ	テストを解答させ、授業内容の習熟度をはかる。 テストにて基準点をクリアできなかった学生については、追試験を実施する
6	①テーマ：立体図形の分割と構成 ②授業計画：テキストを解答させ	公務員合格ゼミ　判断推理　P125～P126　例題～NO.141を解答させ、その後解説を実施。
7	①テーマ：立体図形の分割と構成 ②授業計画：テキストを解答させ	公務員合格ゼミ　判断推理　P127～P128　NO.142～NO.144を解答させ、その後解説を実施。
8	①テーマ：立体の個数 ②授業計画：テキストを解答させ	公務員合格ゼミ　判断推理　P129～P130　例題～NO.146を解答させ、その後解説を実施。
9	①テーマ：立体の個数 ②授業計画：テキストを解答させ	公務員合格ゼミ　判断推理　P131～P132　NO.147～NO.149を解答させ、その後解説を実施。
10	①テーマ：立方体の展開図 ②授業計画：テキストを解答させ	公務員合格ゼミ　判断推理　P133～P135　例題～NO.153を解答させ、その後解説を実施。
11	①テーマ：立体図形の分割と構成・立体の個数	テストを解答させ、授業内容の習熟度をはかる。
12	①テーマ：立方体以外の展開図 ②授業計画：テキストを解答させ	公務員合格ゼミ　判断推理　P136～P139　例題～NO.157を解答させ、その後解説を実施。
13	①テーマ：折り紙 ②授業計画：テキストを解答させ	公務員合格ゼミ　判断推理　P140～P142　例題～NO.160を解答させ、その後解説を実施。
14	①テーマ：折り紙 ②授業計画：テキストを解答させ	公務員合格ゼミ　判断推理　P143～P145　NO.161～NO.164を解答させ、その後解説を実施。
15	①テーマ：投影図・見取図 ②授業計画：テキストを解答させ	公務員合格ゼミ　判断推理　P146～P149　例題～NO.167を解答させ、その後解説を実施。

回	テ　ー　マ	内　　容
16	①テーマ：立方体以外の展開図・折り紙・投影図・見取図の単元テスト	テストを解答させ、授業内容の習熟度をはかる。
17	①テーマ：サイコロ ②授業計画：テキストを解答させ	公務員合格ゼミ　判断推理　P150～P153　例題～NO.171を解答させ、その後解説を実施。
18	①テーマ：前期評価試験	前期内で学習した問題の中から抜粋して問題を作成。
19	①テーマ：軌跡 ②授業計画：テキストを解答させ	公務員合格ゼミ　判断推理　P154～P158　例題～NO.を解答させ、その後解説を実施。
20	①テーマ：断面図・回転体 ②授業計画：テキストを解答させ	公務員合格ゼミ　判断推理　P159～P164　例題～NO.171を解答させ、その後解説を実施。
21	①テーマ：確認テスト展開図 ②授業計画：問題を解答させ、解説を実施	単元から５問出題し、解答・解説を行う。
22	①テーマ：確認テスト軌跡 ②授業計画：問題を解答させ、解説を実施	単元から５問出題し、解答・解説を行う。
23	①テーマ：確認テスト立体の組み合わせ ②授業計画：問題を解答させ、解説	単元から５問出題し、解答・解説を行う。
24	①テーマ：確認テスト正多面体 ②授業計画：問題を解答させ、解説を実施	単元から５問出題し、解答・解説を行う。
25	①テーマ：確認テスト投影図・展開図・軌跡 ②授業計画：問題を解答させ、解説	各単元から５問ずつ出題し、解答・解説を行う。
26	①テーマ：確認テスト投影図・展開図・軌跡 ②授業計画：問題を解答させ、解説	各単元から５問ずつ出題し、解答・解説を行う。

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
・使用するテキスト 公務員ゼミ　判断推理（公務員ゼミナール 大林 朗 編著） ・このテキストを導入する理由 1年次の初めのテキストとしては、難易度	期末試験 出席率 授業態度	70.0% 20.0% 10.0%	

シラバス・コマシラバス

令和5年度　　専門学校日経ビジネス

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
判断推理図形Ⅱ		公務員ビジネス科／1年	2023／中,後学期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
50分	32回	1単位（32時間）	必須	吉浜,兼久

授　業　の　概　要

判断推理図形Ⅰと同様の単元に関しては、例題は触れずに演習問題にすぐ取り組ませ、解説を行う。

計算過程においても、詳細に各部分と書かない部分に分け、難易度によっては、大幅に省略することもある。

授業終了時の到達目標

判断推理図形の基本問題を全て解ける力を身につけ、応用問題に取り組んでいく。

判断推理図形Ⅰで学んだ解き方の基礎を問題を解くことで定着させ、正答率70%以上を目標にする。

さらに、図形の空間把握の能力や視点を身に着け、物事を多角的に考えることができる人材を育成する。

回	テ　ー　マ	内　　容
1	①テーマ：平面図形 ②授業計画：テキストを解答させ、解説を実施	ポイントマスター　判断推理　P98～P100 例題～問3を解答させ、その後解説を実施。
2	①テーマ：平面図形 ②授業計画：テキストを解答させ、解説を実施	ポイントマスター　判断推理　P101～P103 問4～問8を解答させ、その後解説を実施。
3	①テーマ：平面図形 ②授業計画：テキストを解答させ、解説を実施	ポイントマスター　判断推理　P104～P105　発展1～2を解答させ、その後解説を実施。
4	①テーマ：正多面体 ②授業計画：テキストを解答させ、解説を実施	ポイントマスター　判断推理　P106～P107 例題を解答させ、その後解説を実施。
5	①テーマ：正多面体 ②授業計画：テキストを解答させ、解説を実施	ポイントマスター　判断推理　P108～P109 問1～問5を解答させ、その後解説を実施。
6	①テーマ：正多面体 ②授業計画：テキストを解答させ、解説を実施	ポイントマスター　判断推理　P110～P111 問6～問9を解答させ、その後解説を実施。
7	①テーマ：立体の組み合わせ ②授業計画：テキストを解答させ、解説を実施	ポイントマスター　判断推理　P114～P115 例題～問1を解答させ、その後解説を実施。
8	①テーマ：立体の組み合わせ ②授業計画：テキストを解答させ、解説を実施	ポイントマスター　判断推理　P116～P118 問2～問8を解答させ、その後解説を実施。
9	①テーマ：立体の組み合わせ ②授業計画：テキストを解答させ、解説を実施	ポイントマスター　判断推理　P119～P121 問8～発展を解答させ、その後解説を実施。
10	①テーマ：投影図 ②授業計画：テキストを解答させ、解説を実施	ポイントマスター　判断推理　P122～P124 例題～問4を解答させ、その後解説を実施。
11	①テーマ：投影図 ②授業計画：テキストを解答させ、解説を実施	ポイントマスター　判断推理　P125～P126 問5～問7を解答させ、その後解説を実施。
12	①テーマ：投影図 ②授業計画：テキストを解答させ、解説を実施	ポイントマスター　判断推理　P127～P129 問8～発展を解答させ、その後解説を実施。
13	①テーマ：展開図 ②授業計画：テキストを解答させ、解説を実施	ポイントマスター　判断推理　P130～P131 例題～問3を解答させ、その後解説を実施。
14	①テーマ：展開図 ②授業計画：テキストを解答させ、解説を実施	ポイントマスター　判断推理　P132～P134 問4～発展1を解答させ、その後解説を実施。
15	①テーマ：展開図 ②授業計画：テキストを解答させ、解説を実施	ポイントマスター　判断推理　P135～P137 発展2～発展4を解答させ、その後解説を実施。

回	テ　ー　マ	内　　容
16	①テーマ：軌跡 ②授業計画：テキストを解答させ、解説を実施。	ポイントマスター　判断推理　P138～P140 例題～問3を解答させ、その後解説を実施。
17	①テーマ：軌跡 ②授業計画：テキストを解答させ、解説を実施。	ポイントマスター　判断推理　P141～P143 問4～問9を解答させ、その後解説を実施。
18	①テーマ：軌跡 ②授業計画：問題を解答させ、解説を実施。	ポイントマスター　判断推理　P144～P145 問10～発展を解答させ、その後解説を実施。
19	①テーマ：確認テスト投影図 ②授業計画：問題を解答させ、解説を実施。	単元から５問出題し、解答・解説を行う。
20	①テーマ：確認テスト展開図 ②授業計画：問題を解答させ、解説を実施。	単元から５問出題し、解答・解説を行う。
21	①テーマ：確認テスト軌跡 ②授業計画：問題を解答させ、解説を実施。	単元から５問出題し、解答・解説を行う。
22	①テーマ：確認テスト立体の組み合わせ ②授業計画：問題を解答させ、解説	単元から５問出題し、解答・解説を行う。
23	①テーマ：確認テスト正多面体 ②授業計画：問題を解答させ、解説を実施。	単元から５問出題し、解答・解説を行う。
24	①テーマ：確認テスト平面図形 ②授業計画：問題を解答させ、解説を実施。	単元から５問出題し、解答・解説を行う。
25	①テーマ：確認テスト投影図・展開図・軌跡 ②授業計画：問題を解答させ、解説	単元から５問出題し、解答・解説を行う。
26	①テーマ：確認テスト投影図・展開図・軌跡 ②授業計画：問題を解答させ、解説	単元から５問出題し、解答・解説を行う。
27	①テーマ：確認テスト投影図・展開図・軌跡 ②授業計画：問題を解答させ、解説	単元から５問出題し、解答・解説を行う。
28	①テーマ：確認テスト平面図形・正多面体・立体の組み合わせ ②授業計画：問題を解答させ、解説	単元から５問出題し、解答・解説を行う。
29	①テーマ：確認テスト平面図形・正多面体・立体の組み合わせ	単元から５問出題し、解答・解説を行う。
30	①テーマ：確認テスト平面図形・正多面体・立体の組み合わせ ②授業計画：問題を解答させ、解説	単元から５問出題し、解答・解説を行う。
31	①テーマ：確認テスト平面図形・正多面体・立体の組み合わせ ②授業計画：問題を解答させ、解説	単元から５問出題し、解答・解説を行う。
32	①テーマ：確認テスト平面図形・正多面体・立体の組み合わせ ②授業計画：問題を解答させ、解説	単元から５問出題し、解答・解説を行う。

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
Point Master　判断推理・空間把握（編著者：TAC株式会社） 判断推理図形Ｉで使用した教科書よりもレベルが高く、難易度の高い問題を解く応用力を養う点に関して適している。	期末試験 出席率 授業態度	70.0% 20.0% 10.0%	

シラバス・コマシラバス

令和5年度　　専門学校日経ビジネス

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
国語・文章理解Ⅰ		公務員ビジネス科／1年	2023／前学期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
50分	55回	2単位（55時間）	必須	知念　航矢

授　業　の　概　要

この授業の必要性
漢字検定…社会に出て必要最低限の漢字を身に付ける。また、公務員試験に出題される国語の分野の導入として学ぶ必要性がある。
国語・文章…公務員試験40問～50問の中で、5問～7問を占めており、得点源となっている。また、国語力は他の教科の読解力にも関わっている点からも、力を入れて取り組む事が必要な教科になっている。

授業の進め方

授業終了時の到達目標

①漢字検定は、3級合格を目指す。また、上位級に挑戦できる実力を付ける。
②文章に関しては、基礎的な文章の読解力を身に付ける。

回	テ　ー　マ	内　　容
1	授業開き	授業の流れ 合格率の話 公務員試験について
2	漢字検定対策 ア・カ行の漢字 書き・熟語の構成・部首・四字熟語	
3	漢字検定対策	
4	漢字検定対策	カ行の漢字 書き・熟語の構成・四字熟語 漢字テスト２
5	漢字検定対策	予想テスト１ 書き・同音同音異義語・対義語類義語・送り仮名・書き
6	漢字検定対策 サ行の漢字	
7	漢字検定対策 サ・サ行の漢字	
8	漢字検定対策 サ行の漢字	
9	漢字検定対策 予想テスト２ 同音同訓異義語・部首・対義語類義	
10	漢字検定対策 サ行の漢字	
11	漢字検定対策 サ行の漢字	
12	漢字検定対策 予想テスト３ 同音同訓異義語・熟語の構成・部	
13	漢字検定対策 サ・タ行の漢字	
14	漢字検定対策 タ行の漢字 書き・対義語類義語・送り仮名・熟	
15	漢字検定対策 予想テスト３ 読み・同音同訓異義語・熟語の構	

回	テ　ー　マ	内　　容
16	漢字検定対策 ハ～ハ行の漢字 書き・同音同訓異義語・部首・四字	
17	漢字検定対策 ハ行の漢字 書き・送り仮名・同音同訓異義語・	
18	漢字検定対策 想テスト４ 熟語の構成・部首・対義語類義語・	
19	漢字検定対策 ハ・マ・ヤ行の漢字 書き・四字熟語・対義語類義語・送	
20	漢字検定対策 ヤ・ラ・ワ行の漢字 書き・対義語類義語・誤字訂正・四	
21	漢字検定対策想テスト５ 読み・書き・同音同訓異義語・四字 熟語・誤字訂正	
22	漢字検定対策 模擬試験1 漢字テスト11	
23	漢字検定対策 模擬試験２	
24	漢字検定対策 合格対策プリント 分野別対策	
25	漢字検定対策 合格対策プリント 分野別対策	
26	漢字検定対策	合格対策プリント 分野別対策 ・書き
27	漢字検定対策	合格対策プリント 分野別対策 ・読み
28	漢字検定対策	合格対策プリント 分野別対策 ・読み
29	漢字検定対策	合格対策プリント 分野別対策 ・読み
30	漢字検定対策	合格対策プリント 分野別対策 ・書き
31	漢字検定対策	合格対策プリント 分野別対策 ・書き
32	漢字検定対策	合格対策プリント 分野別対策 ・書き
33	漢字検定対策	模擬試験3 過去問題
34	漢字検定対策	合格対策プリント 全分野対策 漢字テスト17
35	漢字検定対策	合格対策プリント 全分野対策 漢字テスト18

回	テ　ー　マ	内　　容
36	漢字検定対策	試験振り返り 復習プリント 漢字テスト19
37	文章理解 国語	文章基礎プリント ・指示語①
38	文章理解 国語	文章基礎プリント ・指示語② 漢字テスト20
39	文章理解 国語	漢字プリント(漢字検定2級レベル) 対義語・類義語 同音同訓異義語
40	文章理解 国語	文章基礎プリント ・指示語③ 漢字テスト21
41	文章理解 国語	文章基礎プリント ・指示語④
42	文章理解 国語	漢字プリント(漢字検定準2級レベル) 対義語・類義語 同音同訓異義語
43	文章理解 国語	文章基礎プリント ・指示語⑤ 漢字テスト22
44	文章理解 国語	文章基礎プリント ・接続語① 四字熟語単語帳請け(No.1～40)
45	文章理解 国語	漢字プリント(漢字検定準2級レベル) 対義語・類義語 同音同訓異義語
46	文章理解 国語	文章基礎プリント ・接続語② 四字熟語単語帳請け(No.1～40)
47	文章理解 国語	文章基礎プリント ・接続語③ 四字熟語単語帳請け(No.1～40)
48	文章理解 国語	漢字プリント(漢字検定準2級レベル) 対義語・類義語 同音同訓異義語
49	文章理解 国語	文章基礎プリント ・接続語④ 四字熟語単語帳請け(No.1～40)
50	文章理解 国語	文章基礎プリント ・接続語⑤ 四字熟語単語帳請け(No.1～40)
51	文章理解 国語	文章基礎プリント 接続語・指示語まとめ文章問題 四字熟語単語帳請け(No.1～40)
52	文章理解 国語	文章基礎プリント 説明文～内容理解① 四字熟語単語帳テスト①(No.1～40)
53	文章理解 国語	漢字プリント(漢字検定準2級レベル) 対義語・類義語 同音同訓異義語
54	文章理解 国語	文章基礎プリント 説明文～内容理解② 四字熟語単語帳請け(No.41～80)
55	文章理解 国語	文章基礎プリント 説明文～段落の要点と文章構成① 四字熟語単語帳請け(No.41～80)

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
漢字検定…漢検3級をひとつひとつわかりやすく。(株式会社　学研プラス)・漢字検定過去問題 文章理解…プリント学習 この教科書を使用する目的	確認テスト 出席率 授業態度	70.0% 20.0% 10.0%	

シラバス・コマシラバス

令和5年度　　専門学校日経ビジネス

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
国語・文章理解Ⅱ		公務員ビジネス科／1年	2023／中,後学期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
50分	60回	2単位（60時間）	必須	安玲,知念

授　業　の　概　要

授業の必要性
公務員試験40問～50問の内、5～7問出題され得点源となっている。また、国語の読解力は他の教科の理解力にも大きくかかわるため重要な教科になる。

授業の進め方
文章…公務員試験の問題と同じ形式である、内容合致・空欄補充・文章整序の問題に取り組む。まずは学生が自分自身で問題を解き、その後解説を行う。また、少しずつ難易度を上げていき、色々な問題に

授業終了時の到達目標

到達目標
文章…文章を時間内に読み、問いに答えることができる。
国語…四字熟語270個を覚える。漢字検定準2級程度の問題が解けるようになる。

回	テ　ー　マ	内　　容
1	文章理解 国語	実践問題(難易度2) ・内容合致 ・空欄補充
2	文章理解 国語	実践問題(難易度2) ・内容合致 ・空欄補充
3	文章理解 国語	実践問題(難易度2) ・内容合致 ・空欄補充
4	文章理解 国語	実践問題(難易度2) ・内容合致 ・空欄補充
5	文章理解 国語	実践問題(難易度2) ・内容合致 ・空欄補充
6	文章理解 国語	実践問題(難易度2) ・内容合致 ・空欄補充
7	文章理解 国語	実践問題(難易度2) ・内容合致 ・空欄補充
8	文章理解 国語	実践問題(難易度3) ・内容合致 ・空欄補充
9	文章理解 国語	実践問題(難易度3) ・内容合致 ・空欄補充
10	文章理解 国語	国語分野強化プリント 漢字(2問) 四字熟語(2問)
11	文章理解 国語	実践問題(難易度3) ・内容合致 ・空欄補充
12	文章理解 国語	実践問題(難易度3) ・内容合致 ・空欄補充
13	文章理解 国語	国語分野強化プリント 漢字(2問) 四字熟語(2問)
14	文章理解 国語	実践問題(難易度3) ・内容合致 ・空欄補充
15	文章理解 国語	実践問題(難易度3) ・内容合致 ・空欄補充

回	テ　ー　マ	内　　容
16	文章理解 国語	国語分野強化プリント 漢字(2問) 四字熟語(2問)
17	文章理解 国語	実践問題(難易度3) ・内容合致 ・空欄補充
18	文章理解 国語	実践問題(難易度3) ・内容合致 ・空欄補充
19	文章理解 国語	国語分野強化プリント 漢字(2問) 四字熟語(2問)
20	文章理解 国語	実践問題(難易度3) ・内容合致 ・空欄補充
21	文章理解 国語	実践問題(難易度3) ・内容合致 ・空欄補充
22	文章理解 国語	国語分野強化プリント 漢字(2問) 四字熟語(2問)
23	文章理解 国語	古典～基本～ 十訓抄「大江山」①
24	文章理解 国語	古典～基本～ 十訓抄「大江山」①
25	文章理解 国語	後期授業開き 目標・正答率について 目標発表
26	文章理解 国語	文章(国家試験レベル) ・内容合致 ・空欄補充
27	文章理解 国語	文章(国家試験レベル) ・内容合致 ・空欄補充
28	文章理解 国語	国語スタンプラリー漢字(自己革新) NO.1～NO.4
29	文章理解 国語	文章(国家試験レベル) ・内容合致 ・空欄補充
30	文章理解 国語	文章(国家試験レベル) ・内容合致 ・空欄補充
31	文章理解 国語	国語スタンプラリー漢字(自己革新) NO.5～NO.8
32	文章理解 国語	文章(国家試験レベル) ・内容合致 ・空欄補充
33	文章理解 国語	文章(国家試験レベル) ・内容合致 ・空欄補充
34	文章理解 国語	国語スタンプラリー漢字(自己革新) NO.9～NO.12 こしねぎ・慣用句単語帳読み(NO.21～60)
35	文章理解 国語	文章(国家試験レベル) ・内容合致 ・空欄補充

回	テ　ー　マ	内　　容
36	文章理解 国語	文章(国家試験レベル) ・内容合致 ・空欄補充
37	文章理解 国語	国語スタンプラリー漢字(自己革新) NO.13～NO.16
38	文章理解 国語	文章(国家試験レベル) ・内容合致 ・空欄補充
39	文章理解 国語	文章(国家試験レベル) ・内容合致 ・空欄補充
40	文章理解 国語	国語スタンプラリー漢字(自己革新) NO.17～NO.20 こしねぎ・慣用句単語帳読み(NO.61～90)
41	文章理解 国語	文章(国家試験レベル) ・内容合致 ・空欄補充
42	文章理解 国語	文章(国家試験レベル) ・内容合致 ・空欄補充
43	文章理解 国語	国語スタンプラリー漢字(自己革新) NO.21～NO.24
44	文章理解 国語	文章(国家試験レベル) ・内容合致 ・空欄補充
45	文章理解 国語	文章(国家試験レベル) ・内容合致 ・空欄補充
46	文章理解 国語	国語スタンプラリー漢字(自己革新) NO.25～NO.28 こしねぎ・慣用句単語帳読み(NO.91～120)
47	文章理解 国語	文章(国家試験レベル) ・内容合致 ・空欄補充
48	文章理解 国語	文章(国家試験レベル) ・内容合致 ・空欄補充
49	文章理解 国語	国語スタンプラリー漢字(自己革新) NO.29～NO.32 こしねぎ・慣用句単語帳読み(NO.121～155)
50	文章理解 国語	文章(国家試験レベル) ・内容合致 ・空欄補充
51	文章理解 国語	文章(国家試験レベル) ・内容合致 ・空欄補充
52	文章理解 国語	国語スタンプラリー漢字(自己革新) NO.29～NO.32 こしねぎ・慣用句単語帳読み(NO.121～155)
53	文章理解 国語	国語スタンプラリー漢字(自己革新) NO.29～NO.32 こしねぎ・慣用句単語帳読み(NO.121～155)
54	文章理解 国語	文章(国家試験レベル) ・内容合致 ・空欄補充
55	文章理解 国語	文章(国家試験レベル) ・内容合致 ・空欄補充

回	テ　ー　マ	内　　容
56	文章理解 国語	文章(国家試験レベル) ・内容合致 ・空欄補充
57	文章理解 国語	文章(国家試験レベル) ・内容合致 ・空欄補充
58	文章理解 国語	文章(国家試験レベル) ・内容合致 ・空欄補充
59	文章理解 国語	文章(国家試験レベル) ・内容合致 ・空欄補充
60	文章理解 国語	文章・・・演習問題① 内容合致・空欄補充・文章整序 国語・・・漢字・四字熟語実践問題

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
使用するテキスト プリント学習 導入する理由 公務員試験に出題される形式の問題に取り組むために、最初の導入としてプリントで	確認テスト 出席率 授業態度	70.0% 20.0% 10.0%	

シラバス・コマシラバス

令和5年度　　専門学校日経ビジネス

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
国語・文章理解Ⅳ（文章検定）		公務員ビジネス科／1年	2023／前学期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
50分	40回	1単位（40時間）	必須	安玲,河上理

授　業　の　概　要

・この授業の必要性
卒業基準である文章検定の基礎、応用を授業で教授する。
文章検定で基礎力（語彙・文法）、読解力（意味内容・文章構成・資料分析）、作成力（通信文・意見文）を身につけることで、公務員試験に繋げる。

・授業の進め方
教科書にある例題を使い教授し、その後演習問題を解かせる。

授業終了時の到達目標

文章検定3級合格
基礎力（語彙・文法）、読解力（意味内容・文章構成・資料分析）、作成力（通信文・意見文）を身につける。

回	テ　ー　マ	内　　容
1	文章検定対策	・文章検定とは(内容・学ぶ意味) ・語彙数診断テスト ・200文字作文(与えられた文字を使い作文を書く)
2	文章検定対策	作文リレー グループで協力して文章を作成して一つの作文を完成させる
3	文章検定対策	4級～手紙文～ ・基本の型について ・頭語と結語について
4	文章検定対策	4級～手紙文～ 練習問題①②(基本の型について) 日進月歩(レベル1)No.2
5	文章検定対策	4級～手紙文～ 敬語について 日進月歩(レベル1)No.3
6	文章検定対策	4級～手紙文～ 表現の順序 日進月歩(レベル1)No.4
7	文章検定対策	4級～手紙文～ 推敲のポイント 日進月歩(レベル1)No.5
8	文章検定対策	4級～手紙文～ 手紙文の作成① 日進月歩(レベル1)No.6
9	文章検定対策	4級～資料分析～ 基本のグラフについて 練習問題(棒グラフ)
10	文章検定対策	4級～資料分析～ 練習問題(円グラフ) 練習問題(折れ線グラフ)
11	文章検定対策	4級～資料分析～ 練習問題(表) 練習問題(その他)
12	文章検定対策	4級～文章読解～ 接続語基本問題 指示語基本問題
13	文章検定対策	4級～文章読解～ １：文脈における言葉の意味 ２：指示語・接続語をとらえる
14	文章検定対策	4級～文章読解～ ３：段落の要点をおさえる ４：文・段落の役割をとらえる
15	文章検定対策	4級～文章読解～ 段落関係をとらえる 文章の構成をとらえる

回	テ　ー　マ	内　　容
16	文章検定対策	4級～文章読解～ 要旨をとらえる 実践問題①
17	文章検定対策	4級～文章読解～ 実践問題② 日進月歩(レベル1)No.16
18	文章検定対策	4級～文章読解～ まとめテスト
19	文章検定対策	3級～資料分析～ １：棒グラフ ２：表
20	文章検定対策	3級～資料分析～ １：棒グラフ② ２：折れ線グラフ
21	文章検定対策	3級～資料分析～ １：棒グラフ③ ２：練習問題①
22	文章検定対策	3級～資料分析～ １：練習問題② ２：練習問題②
23	文章検定対策	3級～手紙文～ １：手紙に必要な知識 ２：敬語の基本知識
24	文章検定対策	3級～手紙文～ １：わかりやすい表現 ２：適切な表現・表記
25	文章検定対策	3級～手紙文～ １：手紙文を推敲する ２：練習問題①
26	文章検定対策	3級～手紙文～ １：演習問題② ２：練習問題②
27	文章検定対策	3級～文章読解～ １：文脈における言葉の意味 ２：指示語・接続語をとらえる
28	文章検定対策	3級～文章読解～ １：段落の要点をとらえる ２：文・段落の要点をとらえる
29	文章検定対策	3級～文章読解～ １：段落関係をとらえる ２：文章の構成をとらえる
30	文章検定対策	3級～文章読解～ １：要旨をとらえる ２：練習問題①
31	文章検定対策	3級～文章読解～ １：練習問題② ２：練習問題②
32	文章検定対策	3級～意見文～ １：事実・意見・感想を理解する ２：事実を思い出すトレーニング
33	文章検定対策	3級～意見文～ １：意見文の構成を理解する ２：意見文の事実を考える
34	文章検定対策	3級～意見文～ １：理由の述べ方のポイント ２：意見文を書く手順
35	文章検定対策	3級～意見文～ １：意見文を書く

回	テ　ー　マ	内　　容
36	文章検定対策	3級～仕上げ問題～ 過去問題に挑戦する
37	文章検定対策	3級～仕上げ問題～ 過去問題に挑戦する
38	文章検定対策	3級～仕上げ問題～ 過去問題に挑戦する
39	文章検定対策	3級～仕上げ問題～ 過去問題に挑戦する
40	文章検定対策	3級～仕上げ問題～ 過去問題に挑戦する

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
・使用する教科書 文章検定　文章読解・作成能力検定公式テキスト３級 文章検３級　基礎から学べる！　文章力ステップ	確認テスト 出席率 授業態度	70.0% 20.0% 10.0%	

シラバス・コマシラバス

令和5年度　　専門学校日経ビジネス

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
資料解釈Ⅰ		公務員ビジネス科／1年	2023／前学期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
50分	20回	1単位（20時間）	必須	山田夏,河上

授　業　の　概　要

・この授業の必要性
公務員試験40問～50問の中で、2問～4問を占めており、得点源となっている点。

・授業の進め方
基本的な計算問題から学習し、主要4単元（割合、増減率、指数、三角グラフと累計グラフ）を学習する。
各授業では前回授業の復習を行った後、新たな問題に触れていく。

授業終了時の到達目標

主要4単元の基礎を身に付け、期末試験80点以上を取れるレベルを目指す。
基本的な計算方法を身に付け、主要単元である割合、増減率、指数問題に対応できるようになる。

回	テ　ー　マ	内　　容
1	資料解釈について	各試験における資料解釈の問題数、主要単元の説明。
2	基礎計算①	資料解釈を解く上で必須となる、割合、パーセント計算方法の説明と反復練習を行う。
3	基礎計算②	資料解釈を解く上で必須となる、割合、パーセント計算方法の説明と反復練習を行う。
4	基礎計算③	資料解釈を解く上で必須となる、割合、パーセント計算方法の説明と反復練習を行う。
5	基礎計算④	資料解釈を解く上で必須となる、割合、パーセント計算方法の説明と反復練習を行う。
6	実数基礎①	実数値がある問題。概算で解く方法を学習する。
7	実数基礎②	実数値がある問題。概算で解く方法を学習する。
8	実数基礎③	実数値がある問題。概算で解く方法を学習する。
9	実数基礎④	単元テスト（実数値がある問題）
10	指数①	基準となる数値を100として各値を指数で表し、比較する。項目同士の比較の可否を判別する。
11	指数②	基準となる数値を100として各値を指数で表し、比較する。項目同士の比較の可否を判別する。
12	指数③	基準となる数値を100として各値を指数で表し、比較する。項目同士の比較の可否を判別する。
13	指数④	単元テスト（指数）
14	増減率①	増減率とは一定期間に増加、または減少した割合である事を理解し、項目同士の比較の可否を判別する。
15	増減率②	増減率とは一定期間に増加、または減少した割合である事を理解し、項目同士の比較の可否を判別する。

回	テ　ー　マ	内　　容
16	増減率③	増減率とは一定期間に増加、または減少した割合である事を理解し、項目同士の比較の可否を判別する。
17	増減率④	単元テスト（増減率）
18	演習問題	３単元（実数、指数、増減率）の演習問題を解き、解説を行う。
19	演習問題	３単元（実数、指数、増減率）の演習問題を解き、解説を行う。
20	演習問題	３単元（実数、指数、増減率）の演習問題を解き、解説を行う。

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
・使用するテキスト 公務員合格ゼミ　数的推理（公務員ゼミナール　三森　正啓　編著） ・このテキストを導入する理由 主要4単元が問題別で分かれており、例題	期末試験 出席率 授業態度	70.0% 20.0% 10.0%	

シラバス・コマシラバス

令和5年度　　専門学校日経ビジネス

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
資料解釈Ⅱ		公務員ビジネス科／1年	2023／中，後学期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
50分	22回	1単位（22時間）	必須	河上　敦司

授　業　の　概　要

公務員試験に出題される資料解釈の科目を学習する。
資料解釈の主要４単元の基礎を学ぶ。
速く確実に解く練習をし、実践問題に対応できる実力をつける。

授業終了時の到達目標

確実に得点できる実力をつける。期末試験80点以上を取れるレベルを目指す。
公務員試験において、正答率60%以上を取る。
グラフなどデータを理解できるようになることで、外（社会）でのデータ処理や理解を早めることが出来る。

回	テ　ー　マ	内　　容
1	割合①	構成比の表あるいは、グラフの読み取り方を理解し、項目同士の比較の可否を判別する。
2	割合②	構成比の表あるいは、グラフの読み取り方を理解し、項目同士の比較の可否を判別する。
3	割合③	構成比の表あるいは、グラフの読み取り方を理解し、項目同士の比較の可否を判別する。
4	割合④	単元テスト（構成比）
5	特殊なグラフ①（三角グラフ）	三角グラフから値を読み取る方法を学習する。
6	特殊なグラフ②（累計値）	累計の意味を理解し、表やグラフの読み取り方を学習する。
7	特殊なグラフ③	単元テスト（特殊なグラフ）
8	実数	実数値のある問題。過去問を解くことで理解を深める。
9	実数	実数値のある問題。過去問を解くことで理解を深める。
10	指数	基準となる数値を100として各値を指数で表し、比較する。項目同士の比較の可否を判別する。さらに、過去問を解くことで理解を深める。
11	指数	基準となる数値を100として各値を指数で表し、比較する。項目同士の比較の可否を判別する。さらに、過去問を解くことで理解を深める。
12	増減率	増減率とは一定期間に増加、または減少した割合である事を理解し、項目同士の比較の可否を判別する。さらに、過去問を解くことで理解を深める。
13	増減率	増減率とは一定期間に増加、または減少した割合である事を理解し、項目同士の比較の可否を判別する。さらに、過去問を解くことで理解を深める。
14	割合	構成比の表あるいは、グラフの読み取り方を理解し、項目同士の比較の可否を判別する。さらに、過去問を解くことで理解を深める。
15	割合	構成比の表あるいは、グラフの読み取り方を理解し、項目同士の比較の可否を判別する。さらに、過去問を解くことで理解を深める。

回	テ　ー　マ	内　　容
16	特殊なグラフ	三角グラフ、累計グラフ・表の復習する。 さらに、過去問を解くことで理解を深める。
17	総合演習	全単元（構成比、指数、増減比、特殊なグラフ）の過去問を解き、解説をする。
18	総合演習	全単元（構成比、指数、増減比、特殊なグラフ）の過去問を解き、解説をする。
19	総合演習	全単元（構成比、指数、増減比、特殊なグラフ）の過去問を解き、解説をする。
20	総合演習	全単元（構成比、指数、増減比、特殊なグラフ）の過去問を解き、解説をする。
21	総合演習	全単元（構成比、指数、増減比、特殊なグラフ）の過去問を解き、解説をする。
22	総合演習	全単元（構成比、指数、増減比、特殊なグラフ）の過去問を解き、解説をする。

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
公務員ゼミナール　公務員合格ゼミ　数的推理（数的処理） 資料解釈Ｉにて学習した基礎部分を応用するため、基本問題から応用問題までを幅広く網羅している教科書である。難易度も充	期末試験 出席率 授業態度	70.0% 20.0% 10.0%	

シラバス・コマシラバス

令和5年度　　専門学校日経ビジネス

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
政治・経済Ⅰ		公務員ビジネス科／1年	2023／前学期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
50分	80回	3単位（80時間）	必須	幸作,河上理

授　業　の　概　要

公務員試験の2割弱を占めている科目であるため、1年次前学期では、主に「政治」の分野を中学校レベルから総復習を行う。授業の進め方としては、各単元の説明を行いポイント整理をした後に実際の問題を学生に説いてもらう。その後、解説を行い、最後にもう一度ポイント整理をして終了という構成で行っていく。

授業終了時の到達目標

政治分野の軸である「民主主義の基本原理と制度」・「主要国の政治制度」・「日本国憲法の基本原則と基本的人権」・「日本国憲法の統治機構」の範囲において、1問あたり1分以内で解くことを目標に置き、測定指数として、公研模試正答率の政治分野正答率60%とする。

回	テ　ー　マ	内　　容
1	授業説明	政治・経済の授業についての説明、注意事項の説明
2	民主主義の基本原理と制度	国家観。特に夜警国家から福祉国家への変遷を、歴史的背景をふまえながら授業を展開していく。
3	民主主義の基本原理と制度	夜警国家と福祉国家の違いを確認していく。試験対策としては、18～19世紀の国家である夜警国家の別名称をインプットする。
4	民主主義の基本原理と制度	国民主権と民主主義、間接民主制と直接民主制の違いを学習する。直接民主制に関しては、「地方自治」分野で活かされる分野なので、各種制度の違いをしっかりと確認して
5	民主主義の基本原理と制度	法の支配と法治主義の概念と原理についての授業を実施する。特に、法治主義においては、法の支配とは異なり、法律の内容は問われないことから、人権を侵害する法律も認
6	民主主義の基本原理と制度	権力分立に至るまでの歴史的背景を踏まえながら、現在の主流である三権分立の役割、特に「均衡と抑制」の意味をしっかりと確認していく。
7	民主主義の基本原理と制度	ロックとモンテスキューの権力分立論を確認しながら、各思想家の提唱した内容と著書の区別を行っていく。
8	自然法思想と社会契約説	自然法思想と社会契約説の定義を説明していき、代表的思想家のホッブズ・ロック・ルソーの社会契約の比較を行っていく。
9	自然法思想と社会契約説	本試験対策として、ホッブズ・ロック・ルソー以外の思想家（モンテスキュー、マキャベリ）の思想内容を確認していく。
10	単元チェックテスト	確認テストを実施・解説をする。
11	主要国の政治制度	イギリス、アメリカ、フランス、中国、ロシアの政治制度を確認していく。主要国の政治制度を比較する前に、大統領制と議院内閣制の制度の違いを確認していく。
12	主要国の政治制度	日本とイギリスの議院内閣制を確認していく。両国の上院と下院の任期や定員、選挙権などの年齢要件を確認しながら、議院内閣制の特徴である「内閣不信任決議」を説明し
13	主要国の政治制度	アメリカ大統領制についての授業を実施する。大統領制は基本的には国民による直接民主制であるが、アメリカの場合には「大統領選挙人」を介して形式的には間接選挙で行
14	主要国の政治制度	アメリカ大統領の権限を中心に、アメリカの厳格な三権分立制度を確認していく。大統領の法案拒否権に対しての議会の動きや、大統領教書の提出など細かい内容を確認して
15	主要国の政治制度	フランスの政治機構についての授業を行っていく。フランスでは大統領と首相が併存する半大統領制である。強大な権限を持つ大統領の任期や、不信任決議権などを確認して

回	テ　ー　マ	内　　容
16	主要国の政治制度	中国の政治制度に関する授業を行う。中国では権力分立制を否定し、国会にあたる全国人民代表大会にすべての権力が集中する体制の説明を行っていく。
17	単元チェックテスト	確認テストを実施・解説をする。
18	日本国憲法の基本原理と基本的人権	憲法の役割を確認していく。近代的憲法として基本的人権の保障と権力分立が取り入れられているか、線分憲法と不文憲法の違いを確認していく。
19	日本国憲法の基本原理と基本的人権	大日本帝国憲法と日本国憲法の違いを確認する。大きな特徴として保障されている人権を見ていく。明治憲法では法律の留保により、多くの人権規定がこの制限を受けてい
20	日本国憲法の基本原理と基本的人権	日本国憲法の基本原理を学ぶ。国民主権の内容と天皇の国事行為は形式的・礼儀的な行為に限られ、内閣の助言と承認が必要。天皇の権能（国事行為）に関して、特に出題の
21	日本国憲法の基本原理と基本的人権	日本国憲法での基本的人権の保障を学ぶ。現行憲法の保障する基本的人権として、自由権・平等権・請求権・参政権・社会権の5つを分類分けを行いながら確認していく。
22	日本国憲法の基本原理と基本的人権	前回の続きとして、基本的人権の制約を確認していく。「公共の福祉」との兼ね合いや、外国人に保障されない人権を確認していく。
23	日本国憲法の基本原理と基本的人権	自由権的基本権（国家からの自由）を確認していく。自由権は大きく3つに代別される。精神的自由権・経済的自由権・人身の自由を確認していく。
24	日本国憲法の基本原理と基本的人権	社会権の内容を確認していく。公務員試験では、特に自由権と社会権の内容を入れ替えた問題が多く、社会権の内容をしっかりと把握することが重要である。
25	日本国憲法の基本原理と基本的人権	平等権・参政権・請求権について学習していくが、特に平等原則に関する最高裁判例を確認していき、違憲判決がでた判例を解説していく。
26	日本国憲法の基本原理と基本的人権	新しい人権・国民の義務についての学習を行う。憲法13条の幸福追求権を根拠にとするプライバシー権や、憲法13条と25条を根拠とする環境権について学習していく。そし
27	単元チェックテスト	確認テストを実施・解説をする。
28	日本国憲法の統治機構	日本の三権分立について学習していく。国会に関しては、国権の最高機関の意味と、国会中心立法と国会単独立法の原則を学習する。
29	日本国憲法の統治機構	国会の権限を確認していく。憲法改正手続きの流れを確実に暗記させる。国会の権限の中で特に出題が多い法律案の議決・条約の承認・内閣総理大臣の氏名・弾劾裁判所の設
30	日本国憲法の統治機構	国会の権限とは区別される「議院」の権限を確認していく。両議院共通に認められる権限と衆議院のみに認められる権限・参議院のみに認められる権限を確認していく。
31	日本国憲法の統治機構	国会の組織と運営について学習していく。衆議院と参議院の定数と任期、被選挙権などの数をしっかりと区別していく。また、憲法上の国会の種類と、内容を確認していく。
32	日本国憲法の統治機構	参議院の緊急集会の召集要件と、緊急集会でとられた措置がどうなるのかを確認していく。
33	単元チェックテスト	確認テストを実施・解説をする。
34	日本国憲法の統治機構	議会の運営と国会議員の特権を確認していく。特に負債非特権と免責特権は公務員試験でも頻出なので、それぞれの条件をしっかりと確認していく。
35	日本国憲法の統治機構	衆議院の優越について学習する。法律案の議決・予算の議決・条約の承認・内閣総理大臣の氏名について、それぞれの内容に対して、参議院が異なった議決を行った場合のプ

回	テ　ー　マ	内　　容
36	日本国憲法の統治機構	内閣の地位と組織について学習していく。内閣の地位と、閣議の確認を行う。
37	日本国憲法の統治機構	内閣と内閣総理大臣の職務権限を確認していく。内閣総理大臣の権限を重点的に学習を行っていくが、条約の締結、条約の承認など細かい部分での権限が分かれていくので、
38	日本国憲法の統治機構	内閣の総辞職について学習していく。内閣はいつでも総辞職しうるが、憲法上必ず総辞職しないといけない場合の3つを確認していく。
39	日本国憲法の統治機構	衆議院の解散について学習していく。衆議院が内閣不信任決議を可決、または信任決議を否決したとき、内閣が10日以内に衆議院を解散しない場合（69条）と、7条3項解散の
40	単元チェックテスト	確認テストを実施・解説をする。
41	日本国憲法の統治機構	裁判所の地位について学習する。司法権の帰属については、特別裁判所の設置は禁止という部分は強調して授業を行う。
42	日本国憲法の統治機構	司法権の独立と裁判官の身分保障について学習する。司法権の独立に関しては、①他の国家機関の干渉を許さない。②裁判所内部の干渉の排除をしっかりと確認していく。裁
43	日本国憲法の統治機構	裁判官の罷免に関しての授業を行う。
44	日本国憲法の統治機構	裁判所の種類、三審制、裁判の公開について学習を進めていく。特に三審制については憲法上の規定はなく、誤審を防ぐための制度としていることを理解させる。また、裁判
45	日本国憲法の統治機構	違憲審査権について学習していく。
46	単元チェックテスト	確認テストを実施・解説をする。
47	地方自治	地方自治の理念と組織について学習していく。
48	地方自治	地方公共団体の組織・権限について学習していく。
49	地方自治	住民の権利（直接請求権）について学習していく。
50	地方自治	地方財政について学習していく。
51	地方自治	一般財源と特定財源の区別を行っていく。
52	単元チェックテスト	確認テストを実施・解説をする。
53	政治の諸問題	政党と圧力団体の違いを確認する。
54	政治の諸問題	圧力団体と政治について学習していく。
55	政治の諸問題	選挙制度について学習する。

回	テ　ー　マ	内　　容
56	単元チェックテスト	確認テストを実施・解説をする。
57	政治の諸問題	選挙区制について学習する。 小選挙区、大選挙区、中選挙区の区別と特徴を確認していく。
58	政治の諸問題	日本の選挙制度について学習する。選挙制度の歴史を確認し、衆議院議員の選挙制度の概要を細かく確認していく。
59	政治の諸問題	参議院議員の選挙制度について学習する。
60	単元チェックテスト	確認テストを実施・解説をする。
61	政治の諸問題	選挙制度の問題点について学習していく。
62	政治の諸問題	公職選挙法に関しての授業を行う。
63	政治の諸問題	前回の続きを行っていく。
64	政治の諸問題	前回からの続きを行う。
65	単元チェックテスト	確認テストを実施・解説をする。
66	その他の政治的課題	①リースマンとラズウェルの政治的無関心
67	その他の政治的課題	①リースマンとラズウェルの政治的無関心
68	その他の政治的課	政治分野の全体テストを実施する
69	総まとめ試験	全体テストの解説
70	総まとめ試験	全体テストの解説
71	総まとめ試験	全体テストの解説
72	総まとめ試験	全体テストの解説
73	総まとめ試験	全体テストの解説
74	総まとめ試験	全体テストの解説
75	総まとめ試験	全体テストの解説

回	テ　ー　マ	内　　容
76	総まとめ試験	全体テストの解説
77	総まとめ試験	全体テストの解説
78	総まとめ試験	全体テストの解説
79	総まとめ試験	全体テストの解説
80	まとめ	次回から実施の経済の授業についての説明

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
「政治・経済・社会」東京アカデミー 「最新図説政経」浜島書店 「政治・経済用語集」山川出版	出席率 期末試験 授業態度 確認テスト	20.0% 40.0% 10.0% 30.0%	

シラバス・コマシラバス

令和5年度　　専門学校日経ビジネス

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
政治・経済Ⅱ		公務員ビジネス科／1年	2023／中,後学期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
50分	78回	2単位（78時間）	必須	島尻達,河上理

授　業　の　概　要

1年次の前期で履修した政治分野の応用レベル問題を解きつつ、「経済」分野を履修していく。政治分野で世の中の動きやしくみを理由したうえで、経済分野を取り組むことで、政治経済分野のさらなる習熟を図る。

授業の進め方に関しては政治分野と同様に、授業を行いポイント整理をして問題を解く。その後に回答解説を行い、再度ポイント整理をして授業を進めていく。

授業終了時の到達目標

政治分野模試正答率60%以上

経済分野模試正答率50%以上

政治・経済の授業や問題に触れることで、より社会情勢に興味を持ち、理解を深めることが出来る。

回	テ　ー　マ	内　　容
1	国際政治	・国際法の種類と特色 ・国際連盟と国際連合の違い
2	国際政治	国際連合の設立過程と、国連総会と安全保障理事会の相違。国連の主な機関の確認する。
3	国際政治	公務員試験でも頻出分野である。
4	国際政治	冷戦と軍縮についての学習を行う。 冷戦時の西側陣営と東側陣営の政治・軍事同盟の区別をしっかりと確認していく。さらには地域的統合、特に EU を
5	国際政治	PKOと日本の安全保障政策。 個別的自衛権と集団的自衛権の定義の確認を行う。
6	国際政治	日本の領土問題と国際政治の諸問題について学習していく。
7	チェックテスト	第1回～第6回までのチェックテストを行う。
8	チェックテスト解説	第7回に行ったチェックテストの解説を行う。
9	市場経済	需要と供給の法則を学習していく
10	市場経済	需要と供給の法則の続きを行う。
11	市場経済	需要と供給の法則の続きを行う。
12	市場経済	均衡価格における超過需要と超過供給の区別と需要の価格弾力性についての学習を行う。
13	市場経済	完全競争市場について学習する。
14	市場経済	資本結合の形態 カルテル、トラスト、コンツェルンの区別をはっきりとさせる
15	市場経済	市場の失敗・独占禁止政策を学習する。

回	テ　ー　マ	内　　容
16	市場経済	現代の企業について学習する。 合名会社、合資会社、株式会社の特徴を確認していく。特に株式会社についての重要事項は下記の通りである
17	チェックテスト	第49回～第53回までのチェックテストを実施する
18	チェックテスト解説	第54回で実施したチェックテストの解説を行う。
19	国民経済の流れ	国民所得について学習を行う。
20	国民経済の流れ	景気変動と経済成長について学習を行う。景気変動4つの波と特徴を確認し、インフレとデフレの違いを確認する
21	国民経済の流れ	金融の仕組みと役割について学習を行う。
22	国民経済の流れ	財政の仕組みと役割について学習を行う。 財政の機能としては 資源再分配機能、所得再分配機能、経済安定化機能の3つを
23	国民経済の流れ	租税についての授業を行っていく。
24	国民経済の流れ	国債と財政投融資についての授業を行う。
25	チェックテスト	第56回～第61回までのチェックテストを実施する
26	チェックテスト解説	第62回のチェックテスト解説を行う
27	日本経済の発展	済成長期までの流れを確認しながら、高度経済成長の要因を確認していく。
28	日本経済の発展	1980年代以降の日本経済について学習していく。
29	チェックテスト	第64回～第65回までのチェックテストを実施する。
30	チェックテスト解説	第66回のチェックテスト解説を行う
31	国際経済の動向と国際協力	貿易と国際収支について学習していく。
32	国際経済の動向と国際協力	外国為替相場について学習していく。
33	国際経済の動向と国際協力	円高と円安について学習していく。
34	国際経済の動向と国際協力	戦後の国際経済体制について学習していく。
35	チェックテスト	第68回～第71回までのチェックテストを実施する。

回	テ　ー　マ	内　　容
36	チェックテスト解説	第72回のチェックテスト解説を行う。
37	労働問題と社会保障	労働三権と労働三法の確認。特に公務員に制限のある争議権などをしっかりと区別していく。
38	労働問題と社会保障	日本の社会保障4つの柱を確認し、公的扶助や介護保険・年金保険などの要件等を確認していく。
39	労働問題と社会保障	人口形態と環境問題について学習していく。
40	思想	アリストテレスやカントなど有名な思想家の思想内容とキーワードを確認していく。
41	チェックテストと解説	第74回～第77回までのチェックテストの解説を行う。
42	政治演習問題	政治と国家演習問題
43	政治演習問題	民主政治の基本原理演習問題
44	政治演習問題	民主政治の思想演習問題
45	政治演習問題	主要国の政治制度
46	政治演習問題	憲法の役割と種類演習
47	政治演習問題	大日本国憲法と日本国憲法演習
48	政治演習問題	日本国憲法の原理演習
49	政治演習問題	自由権的基本権演習
50	政治演習問題	平等権・参政権・請求権演習
51	政治演習問題	社会権演習
52	政治演習問題	新しい人権・国民の義務演習
53	政治演習問題	日本の三権分立演習
54	政治演習問題	国会演習
55	政治演習問題	内閣演習

回	テ　ー　マ	内　　容
56	政治演習問題	裁判所演習
57	政治演習問題	地方自治演習
58	政治演習問題	憲法改正演習
59	政治演習問題	政党と圧力団体演習
60	政治演習問題	選挙制度演習
61	政治演習問題	政治課題演習
62	政治演習問題	政治課題演習
63	政治演習問題	国際連合演習
64	政治演習問題	国際政治の諸問題演習
65	経済演習問題	需要と供給演習
66	経済演習問題	市場の形態演習
67	経済演習問題	現代の企業演習
68	経済演習問題	国民所得演習
69	経済演習問題	経済演習問題
70	経済演習問題	景気変動と経済成長演習
71	経済演習問題	金融の仕組みと役割演習
72	経済演習問題	日本経済・産業構造の発展
73	経済演習問題	貿易と国際収支・為替問題演習
74	経済演習問題	戦後の国際経済体制演習
75	経済演習問題	地域的統合・開発途上国確認演習

回	テ　ー　マ	内　　容
76	社会演習	労働関係・消費者問題の演習
77	社会演習	社会保障制度の演習
78	社会演習	世界の人口・日本の人口演習

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
「政治・経済・社会」東京アカデミー 「最新図説政経」浜島書店 「政治・経済用語集」山川出版 レジュメ 確認テスト	期末試験 出席率 授業態度	70.0% 20.0% 10.0%	

シラバス・コマシラバス

令和5年度　　専門学校日経ビジネス

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
地理歴史Ⅰ		公務員ビジネス科／1年	2023／中，後学期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
50分	112回	3単位（112時間）	必須	池田　真也

授　業　の　概　要

【日本史】
・『2019人文科学』公務員試験研究センター
・『日本史　用語集　AB共有』山川出版社
・『詳説　日本史　図録　第７版』山川出版社
・授業オリジナルプリント

【世界史】

授業終了時の到達目標

【日本史】
・『2019人文科学』公務員試験研究センター
・『日本史　用語集　AB共有』山川出版社
・『詳説　日本史　図録　第７版』山川出版社
・授業オリジナルプリント

【世界史】

回	テ　ー　マ	内　　容
1	世界の国々	様々な国々、国の位置、首都を覚える。
2	世界の国々	様々な国々、国の位置、首都を覚える。
3	世界の国々	白地図を用いて主要国の名称と位置、首都を覚えているか確認する。
4	世界の国々	経線、緯線、大陸、地図の用途を理解する。
5	世界の国々	各国の面積や人口の上位国を理解する。
6	世界の国々	国家の三要素や世界の地域区分の特色を理解する。
7	世界の国々	各国の面積や人口の上位国を理解する。
8	日本の位置と範囲	国土面積や、領土の範囲、排他的経済水域の重要性を理解する。その際、領土問題についても触れる。
9	地形図の使い方	地図の縮尺や、地図記号を覚える。
10	地形図の読み取り	地形図により、どのような地形が現されているか、読み解く力を身に付ける。その際、扇状地や三角州についても触れる。
11	世界と日本の地形①	世界の地形（造山帯や・海洋・河川）
12	世界と日本の地形②	日本の地形（山地・河川）
13	確認テスト	世界と日本の地形について、白地図を用いて確認テストを行う。
14	世界の気候	気候は大きく分けて、5つに区分されることを理解し、それぞれの気候の特徴や分布地域を地図帳を用いて理解する。
15	世界の気候	気候は大きく分けて、5つに区分されることを理解し、それぞれの気候の特徴や分布地域を地図帳を用いて理解する。

回	テ　ー　マ	内　　容
16	世界の海流	世界の海流を、その名称や位置を理解し、海流がもたらす漁業や気候への影響を考察する。
17	世界の海流	世界の海流を、その名称や位置を理解し、海流がもたらす漁業や気候への影響を考察する。
18	自然災害と環境問題	世界各地で起こる自然災害とその要因、人工的にもたらされる環境問題の原因や解決策に向けての取り組みを理解する
19	自然災害と環境問題	世界各地で起こる自然災害とその要因、人工的にもたらされる環境問題の原因や解決策に向けての取り組みを理解する
20	世界と日本の人口・食料問題	世界の人口問題や食糧問題について理解する。
21	世界と日本の人口・食料問題	世界の人口問題や食糧問題について理解する。
22	世界の地誌（アジア）	中国の地誌
23	世界の地誌（アジア）	東南アジアの地誌
24	世界の地誌（アジア）	インドの地誌
25	世界の地誌（アジア）	西アジア・中央アジアの地誌
26	世界の地誌（北米）	アメリカの地誌
27	世界の地誌（北米）	カナダ・メキシコの地誌
28	世界の地誌（南米）	中南米の地誌
29	世界の地誌	西ヨーロッパの地誌
30	世界の地誌	西ヨーロッパの地誌
31	世界の地誌	東ヨーロッパの地誌
32	世界の地誌	アフリカ諸国の地誌
33	世界の地誌	オセアニアの地誌
34	確認テスト	地理基礎の総まとめの演習問題を実施し、基礎的な知識が身についているか確認する。
35	古代四大文明	人類は各地の自然環境に適応しながら、農耕や牧畜を基礎とする諸文明を築き上げたことを理解する。

回	テ　ー　マ	内　　容
36	古代四大文明	人類は各地の自然環境に適応しながら、農耕や牧畜を基礎とする諸文明を築き上げたことを理解する。
37	中国史（殷・周・春秋戦国時代）	東アジアの地理的特質を把握し，中国文明の起源，殷・周の成立から秦・漢帝国の動向までを理解する。
38	中国史（殷・周・春秋戦国時代）	東アジアの地理的特質を把握し，中国文明の起源，殷・周の成立から秦・漢帝国の動向までを理解する。
39	中国史（殷・周・春秋戦国時代）	東アジアの地理的特質を把握し，中国文明の起源，殷・周の成立から秦・漢帝国の動向までを理解する。
40	中国史（殷・周・春秋戦国時代）	東アジアの地理的特質を把握し，中国文明の起源，殷・周の成立から秦・漢帝国の動向までを理解する。
41	中国史（秦・前漢・新・後漢・三国・晋）	東アジアの地理的特質を把握し，中国文明の起源，殷・周の成立から秦・漢帝国の動向までを理解する。
42	中国史（秦・前漢・新・後漢・三国・晋）	東アジアの地理的特質を把握し，中国文明の起源，殷・周の成立から秦・漢帝国の動向までを理解する。
43	中国史（秦・前漢・新・後漢・三国・晋）	東アジアの地理的特質を把握し，中国文明の起源，殷・周の成立から秦・漢帝国の動向までを理解する。
44	中国史（秦・前漢・新・後漢・三国・晋）	東アジアの地理的特質を把握し，中国文明の起源，殷・周の成立から秦・漢帝国の動向までを理解する。
45	中国史新・後漢・三国・晋（西晋）	東アジアにおける北方遊牧民族の動向と，三国時代から魏晋南北朝という中国の分裂と動乱の時代を理解する。
46	中国史新・後漢・三国・晋（西晋）	東アジアにおける北方遊牧民族の動向と，三国時代から魏晋南北朝という中国の分裂と動乱の時代を理解する。
47	中国史新・後漢・三国・晋（西晋）	東アジアにおける北方遊牧民族の動向と，三国時代から魏晋南北朝という中国の分裂と動乱の時代を理解する。
48	中国史新・後漢・三国・晋（西晋）	東アジアにおける北方遊牧民族の動向と，三国時代から魏晋南北朝という中国の分裂と動乱の時代を理解する。
49	中国史隋・唐	隋唐帝国の国家制度や文化，日本を含む東アジア世界諸国の国家体制の整備やその動向を理解する。
50	中国史隋・唐	隋唐帝国の国家制度や文化，日本を含む東アジア世界諸国の国家体制の整備やその動向を理解する。
51	中国史隋・唐	隋唐帝国の国家制度や文化，日本を含む東アジア世界諸国の国家体制の整備やその動向を理解する。
52	中国史隋・唐	隋唐帝国の国家制度や文化，日本を含む東アジア世界諸国の国家体制の整備やその動向を理解する。
53	中国史五代十国・北宋・南宋	契丹や女真といった遊牧諸勢力の台頭や日本を含めた東アジア諸地域の勢力交替，宋の興亡と社会や文化の特色を理解する。
54	中国史五代十国・北宋・南宋	契丹や女真といった遊牧諸勢力の台頭や日本を含めた東アジア諸地域の勢力交替，宋の興亡と社会や文化の特色を理解する。
55	中国史五代十国・北宋・南宋	契丹や女真といった遊牧諸勢力の台頭や日本を含めた東アジア諸地域の勢力交替，宋の興亡と社会や文化の特色を理解する。

回	テ　ー　マ	内　　容
56	中国史五代十国・北宋・南宋	契丹や女真といった遊牧諸勢力の台頭や日本を含めた東アジア諸地域の勢力交替，宋の興亡と社会や文化の特色を理解する。
57	中国史元	モンゴル帝国の興亡と，その活動が日本を含む諸地域世界にあたえた影響の大きさを理解する。
58	中国史元	モンゴル帝国の興亡と，その活動が日本を含む諸地域世界にあたえた影響の大きさを理解する。
59	中国史明	中華帝国を再現した明朝の動向とともに，朝鮮や日本など東アジア世界の状況を理解する。
60	中国史明	中華帝国を再現した明朝の動向とともに，朝鮮や日本など東アジア世界の状況を理解する。
61	中国史明	中華帝国を再現した明朝の動向とともに，朝鮮や日本など東アジア世界の状況を理解する。
62	中国史明	中華帝国を再現した明朝の動向とともに，朝鮮や日本など東アジア世界の状況を理解する。
63	中国史清	清朝の形成した広大な領域支配とその社会や文化とともに，東アジア世界の動向を理解する。
64	中国史清	清朝の形成した広大な領域支配とその社会や文化とともに，東アジア世界の動向を理解する。
65	中国史清	清朝の形成した広大な領域支配とその社会や文化とともに，東アジア世界の動向を理解する。
66	中国史清	清朝の形成した広大な領域支配とその社会や文化とともに，東アジア世界の動向を理解する。
67	中国史総合演習①	これまで学習してきた中国史をきちんと理解しているかどうかを確認する。
68	中国史総合演習②	これまで学習してきた中国史をきちんと理解しているかどうかを確認する。
69	先史、縄文、弥生、古墳	主な遺跡、日本に関する中国の史書
70	先史、縄文、弥生、古墳	主な遺跡、日本に関する中国の史書
71	奈良時代（飛鳥・白鳳・天平）	聖徳太子～聖武天皇、文化史
72	奈良時代（飛鳥・白鳳・天平）	聖徳太子～聖武天皇、文化史
73	平安時代①	桓武天皇～嵯峨天皇、文化史
74	平安時代②	桓武天皇～嵯峨天皇、文化史
75	平安時代③	藤原氏の時代、文化史

回	テ　ー　マ	内　　容
76	平安時代④	藤原氏の時代、文化史
77	平安時代⑤	院政、武士の台頭、文化史
78	平安時代⑥	院政、武士の台頭、文化史
79	鎌倉時代①	鎌倉幕府、執権政治
80	鎌倉時代②	鎌倉幕府、執権政治
81	鎌倉時代③	得宗政治、蒙古襲来、幕府衰退、文化史
82	鎌倉時代④	得宗政治、蒙古襲来、幕府衰退、文化史
83	室町時代①	建武親政、南北朝、足利義満、文化史
84	室町時代②	建武親政、南北朝、足利義満、文化史
85	室町時代③	応仁の乱、戦国時代、文化史
86	室町時代④	応仁の乱、戦国時代、文化史
87	ヨーロッパ人との接触	鉄砲伝来、キリスト教伝来、南蛮貿易
88	ヨーロッパ人との接触	鉄砲伝来、キリスト教伝来、南蛮貿易
89	安土・桃山時代	鉄砲伝来、キリスト教伝来、南蛮貿易
90	安土・桃山時代	鉄砲伝来、キリスト教伝来、南蛮貿易
91		
92		
93		
94		
95		

回	テ　ー　マ	内　　容
96		
97		
98		
99		
100		
101		
102		
103		
104		
105		
106		
107		
108		
109		
110		
111		
112		

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
【日本史】 ・『2019人文科学』公務員試験研究センター ・『日本史　用語集　AB共有』山川出版社 ・『詳説　日本史　図録　第７版』山川出版社	期末試験 課題・レポート 授業態度	70.0% 20.0% 10.0%	

シラバス・コマシラバス

令和5年度　　専門学校日経ビジネス

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
理科Ⅰ		公務員ビジネス科／1年	2023／前学期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
50分	40回	1単位（40時間）	必須	崎山,向井

授　業　の　概　要

・この授業の必要性
公務員試験には理科４科目から１問ずつ、合計４点以上の配点があるため、確実に得点につなげられるようにする。
・授業の進め方
テキストを使用しての講義、練習問題。
必要に応じて演習プリント、ミルクラスを利用して実力をつける。″

授業終了時の到達目標

・到達目標
模擬試験はもちろん、本試験において理科の４分野を全問解答できるようにする。
また、普段から理科に関する事象に興味を持つことで、理解力が深まり、実際に問題として出題された場合でも対応できる力を養う。″

回	テ　ー　マ	内　　容
1	地学：地球の概観	地球の形と大きさ
2	化学：物質の構成	物質の構成
3	地学：地球の概観	大気圏
4	化学：化学の基礎	周期表
5	地学：地球の概観	地球の内部構造
6	化学：化学の基礎	化学の基礎法則
7	地学：地殻の構成物質	堆積岩
8	化学：原子と分子およびイオン	原子
9	地学：地殻の構成物質	火成岩
10	化学：原子と分子およびイオン	イオン
11	地学：地殻の構成物質	火山
12	化学：化学結合とその結晶	化学結合
13	地学：地球内部のエネルギー	地震
14	化学：原子量・分子量および物質量	原子量・分子量および物質量
15	地学：地球の歴史	地層の新旧

回	テ　ー　マ	内　　容
16	化学：化学反応式とその量	化学反応式
17	地学：地球の歴史	化石
18	化学：物質の状態変化	物質の状態変化
19	生物：細胞	細胞の構造と働き、構成物質
20	化学：気体の性質	気体の性質
21	生物：細胞	遺伝子とその働き、膜の性質と働き
22	化学：溶液の性質と溶解度	溶解度と濃度、希薄溶液の性質、コロイド
23	生物：酵素	酵素の性質、種類
24	化学：化学平衡	化学平衡
25	生物：酵素	酵素のはたらき、消化酵素、消化と吸収
26	化学：酸と塩基	酸と塩基
27	生物：同化	同化
28	化学：中和	pH、中和、塩
29	生物：同化	光合成（炭酸同化）
30	化学：酸化・還元反応	有機化合物の特徴、炭化水素の特徴
31	生物：同化	化学合成
32	化学：イオン化傾向と電池	金属のイオン化傾向
33	生物：異化	呼吸
34	化学：電気分解	電気分解
35	生物：異化	発酵と解糖

回	テ　ー　マ	内　　容
36	化学：周期表	周期表とその特徴
37	生物：異化	ATP
38	化学：非金属元素（金属以外）	非金属元素の性質
39	生物：生殖と発生	細胞分裂
40	化学：非金属元素（金属以外）	非金属元素の性質、気体の捕集法、おもな気体の性質

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
・使用するテキスト 東京アカデミー編　オープンセサミシリーズ　公務員　国家公務員地方初級　数学・理科 ・このテキストを導入する理由 公務員試験の理科４科目（物理・化学・生	期末試験 出席率 授業態度	70.0% 20.0% 10.0%	

シラバス・コマシラバス

令和5年度　　専門学校日経ビジネス

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
理科Ⅱ		公務員ビジネス科／1年	2023／中，後学期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
50分	44回	1単位（44時間）	必須	向井　洋一郎

授　業　の　概　要

・この授業の必要性
公務員試験には理科４科目から１問ずつ、合計４点以上の配点があるため、確実に得点につなげられるようにする。
・授業の進め方
テキストを使用しての講義、練習問題。
必要に応じて演習プリント、ミルクラスを利用して実力をつける。″

授業終了時の到達目標

・到達目標
模擬試験はもちろん、本試験において理科の４分野を全問解答できるようにする。
また、普段から理科に関する事象に興味を持つことで、理解力が深まり、実際に問題として出題された場合でも対応できる力を養う。″

回	テ　ー　マ	内　　容
1	生物：生殖と発生	生殖
2	化学：金属元素	アルカリ金属、土類金属
3	生物：生殖と発生	動物の発生
4	化学：金属元素	アルミニウム、鉄、金属の性質、精錬法
5	生物：遺伝	遺伝用語、メンデルの法則
6	化学：有機化合物	有機化合物の特徴
7	生物：遺伝	さまざまな遺伝
8	化学：有機化合物	有機化合物の特徴
9	地学：大気の運動	地衡風地上風
10	化学：環境問題	環境問題
11	地学：大気の運動	大気の循環
12	物理：速度・加速度	速度
13	地学：気象現象	高気圧と低気圧
14	物理：速度・加速度	加速度
15	地学：気象現象	前線

回	テ　ー　マ	内　　容
16	物理：落体の運動	自由落下
17	地学：気象現象	日本の天気
18	物理：落体の運動	鉛直投上
19	地学：気象現象	日本の天気
20	物理：落体の運動	水平投射・斜方投射
21	地学：大気中の水	大気中の水
22	物理：力のつりあい	力の単位
23	地学：地球の自転と公転	地球の自転
24	物理：力のつりあい	力のつりあい
25	地学：地球の自転と公転	惑地球の公転
26	物理：力のつりあい	フックの法則・圧力
27	地学：太陽系と惑星の運動	太陽系
28	物理：力のつりあい	浮力
29	地学：太陽系と惑星の運動	惑星現象
30	物理：運動の法則	運動の法則
31	地学：太陽系と惑星の運動	惑星
32	物理：運動の法則	摩擦力
33	地学：太陽系と惑星の運動	惑星
34	物理：運動量の保存	運動量保存の法則
35	地学：太陽と月	太陽

回	テ　ー　マ	内　　容
36	物理：力学的エネルギー	仕事
37	地学：太陽と月	月
38	物理：力学的エネルギー	力学的エネルギー
39	地学：恒星	ＨＲ図
40	物理：力学的エネルギー	力学的エネルギー保存の法則
41	生物：生物の分類と進化	生物の分類
42	物理：熱とエネルギー	熱量保存の法則
43	生物：生物の分類と進化	生物の系統と進化
44	物理：波動	波の要素

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
・使用するテキスト 東京アカデミー編　オープンセサミシリーズ　公務員　国家公務員地方初級　数学・理科 ・このテキストを導入する理由 公務員試験の理科４科目（物理・化学・生	期末試験 出席率 授業態度	70.0% 20.0% 10.0%	

シラバス・コマシラバス

令和5年度　　専門学校日経ビジネス

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
公務員研究Ⅰ		公務員ビジネス科／1年	2023／前学期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
50分	65回	2単位（65時間）	必須	田場　輝

授　業　の　概　要

公務員の中で目指す職種を研究することはもちろん、他の職種を知ることで幅が広がり、就職先の選択肢を増やす。

授業としては、グループ分けを行った後、研究する職種を決定。

調べた項目をパワーポイントにまとめて、プレゼンテーション資料を作成し、発表練習を重ねる。

授業終了時の到達目標

発表会にて発表と、質疑応答が出来るまで知識を増やすこと。

職種に対する意識を高め、就職意識を向上させること。

保護者や恩師に、入学前よりも成長した姿を見せること。

回	テ　ー　マ	内　　容
1	公務員を知る1/10	公務員の職種について、職員からガイダンスを実施する。
2	公務員を知る2/10	公務員の職種について、職員からガイダンスを実施する。
3	公務員を知る3/10	公務員の職種について、職員からガイダンスを実施する。
4	公務員を知る4/10	公務員の職種について、職員からガイダンスを実施する。
5	公務員を知る5/10	公務員の職種について、職員からガイダンスを実施する。
6	公務員を知る6/10	公務員の職種について、職員からガイダンスを実施する。
7	公務員を知る7/10	公務員の職種について、職員からガイダンスを実施する。
8	公務員を知る8/10	公務員の職種について、職員からガイダンスを実施する。
9	公務員を知る9/10	公務員の職種について、職員からガイダンスを実施する。
10	公務員を知る10/10	公務員の職種について、職員からガイダンスを実施する。
11	かたやびら1/10	現役公務員（卒業生）を招いて、実際の生の声を聴く。
12	かたやびら2/10	現役公務員（卒業生）を招いて、実際の生の声を聴く。
13	かたやびら3/10	現役公務員（卒業生）を招いて、実際の生の声を聴く。
14	かたやびら4/10	現役公務員（卒業生）を招いて、実際の生の声を聴く。
15	かたやびら5/10	現役公務員（卒業生）を招いて、実際の生の声を聴く。

回	テ　ー　マ	内　　容
16	かたやびら6/10	現役公務員（卒業生）を招いて、実際の生の声を聴く。
17	かたやびら7/10	現役公務員（卒業生）を招いて、実際の生の声を聴く。
18	かたやびら8/10	現役公務員（卒業生）を招いて、実際の生の声を聴く。
19	かたやびら9/10	現役公務員（卒業生）を招いて、実際の生の声を聴く。
20	かたやびら10/10	現役公務員（卒業生）を招いて、実際の生の声を聴く。
21	職種研究1/20	自身の志望する職種を絞り、書籍・パンフレット・インターネット・ガイダンスなどを通して、研究する。
22	職種研究2/20	自身の志望する職種を絞り、書籍・パンフレット・インターネット・ガイダンスなどを通して、研究する。
23	職種研究3/20	自身の志望する職種を絞り、書籍・パンフレット・インターネット・ガイダンスなどを通して、研究する。
24	職種研究4/20	自身の志望する職種を絞り、書籍・パンフレット・インターネット・ガイダンスなどを通して、研究する。
25	職種研究5/20	自身の志望する職種を絞り、書籍・パンフレット・インターネット・ガイダンスなどを通して、研究する。
26	職種研究6/20	自身の志望する職種を絞り、書籍・パンフレット・インターネット・ガイダンスなどを通して、研究する。
27	職種研究7/20	自身の志望する職種を絞り、書籍・パンフレット・インターネット・ガイダンスなどを通して、研究する。
28	職種研究8/20	自身の志望する職種を絞り、書籍・パンフレット・インターネット・ガイダンスなどを通して、研究する。
29	職種研究9/20	自身の志望する職種を絞り、書籍・パンフレット・インターネット・ガイダンスなどを通して、研究する。
30	職種研究10/20	自身の志望する職種を絞り、書籍・パンフレット・インターネット・ガイダンスなどを通して、研究する。
31	職種研究11/20	自身の志望する職種を絞り、書籍・パンフレット・インターネット・ガイダンスなどを通して、研究する。
32	職種研究12/20	自身の志望する職種を絞り、書籍・パンフレット・インターネット・ガイダンスなどを通して、研究する。
33	職種研究13/20	自身の志望する職種を絞り、書籍・パンフレット・インターネット・ガイダンスなどを通して、研究する。
34	職種研究14/20	自身の志望する職種を絞り、書籍・パンフレット・インターネット・ガイダンスなどを通して、研究する。
35	職種研究15/20	自身の志望する職種を絞り、書籍・パンフレット・インターネット・ガイダンスなどを通して、研究する。

回	テ　ー　マ	内　　容
36	職種研究16/20	自身の志望する職種を絞り、書籍・パンフレット・インターネット・ガイダンスなどを通して、研究する。
37	職種研究17/20	自身の志望する職種を絞り、書籍・パンフレット・インターネット・ガイダンスなどを通して、研究する。
38	職種研究18/20	自身の志望する職種を絞り、書籍・パンフレット・インターネット・ガイダンスなどを通して、研究する。
39	職種研究19/20	自身の志望する職種を絞り、書籍・パンフレット・インターネット・ガイダンスなどを通して、研究する。
40	職種研究20/20	自身の志望する職種を絞り、書籍・パンフレット・インターネット・ガイダンスなどを通して、研究する。
41	フィールドワーク1/10	「地域貢献」「地域活性化」をテーマに、自分の住む地域でフィールドワークを行う。
42	フィールドワーク2/10	「地域貢献」「地域活性化」をテーマに、自分の住む地域でフィールドワークを行う。
43	フィールドワーク3/10	「地域貢献」「地域活性化」をテーマに、自分の住む地域でフィールドワークを行う。
44	フィールドワーク4/10	「地域貢献」「地域活性化」をテーマに、自分の住む地域でフィールドワークを行う。
45	フィールドワーク5/10	「地域貢献」「地域活性化」をテーマに、自分の住む地域でフィールドワークを行う。
46	フィールドワーク6/10	「地域貢献」「地域活性化」をテーマに、自分の住む地域でフィールドワークを行う。
47	フィールドワーク7/10	「地域貢献」「地域活性化」をテーマに、自分の住む地域でフィールドワークを行う。
48	フィールドワーク8/10	「地域貢献」「地域活性化」をテーマに、自分の住む地域でフィールドワークを行う。
49	フィールドワーク9/10	「地域貢献」「地域活性化」をテーマに、自分の住む地域でフィールドワークを行う。
50	フィールドワーク10/10	「地域貢献」「地域活性化」をテーマに、自分の住む地域でフィールドワークを行う。
51	プレゼンについて学ぶ1/15	プレゼンテーション作成に向けて、その手法を学ぶ。
52	プレゼンについて学ぶ2/15	プレゼンテーション作成に向けて、その手法を学ぶ。
53	プレゼンについて学ぶ3/15	プレゼンテーション作成に向けて、その手法を学ぶ。
54	プレゼンについて学ぶ4/15	プレゼンテーション作成に向けて、その手法を学ぶ。
55	プレゼンについて学ぶ5/15	プレゼンテーション作成に向けて、その手法を学ぶ。

回	テ　ー　マ	内　　容
56	プレゼンについて学ぶ6/15	プレゼンテーション作成に向けて、その手法を学ぶ。
57	プレゼンについて学ぶ7/15	プレゼンテーション作成に向けて、その手法を学ぶ。
58	プレゼンについて学ぶ8/15	プレゼンテーション作成に向けて、その手法を学ぶ。
59	プレゼンについて学ぶ9/15	プレゼンテーション作成に向けて、その手法を学ぶ。
60	プレゼンについて学ぶ10/15	プレゼンテーション作成に向けて、その手法を学ぶ。
61	プレゼン練習11/15	プレゼンテーション作成に向けて、その手法を学ぶ。
62	プレゼン練習12/15	プレゼンテーション作成に向けて、その手法を学ぶ。
63	プレゼン練習13/15	プレゼンテーション作成に向けて、その手法を学ぶ。
64	プレゼン練習14/15	プレゼンテーション作成に向けて、その手法を学ぶ。
65	プレゼン練習15/15	プレゼンテーション作成に向けて、その手法を学ぶ。

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
各回に応じたプリントを用意	出席率 授業態度 実習・実技評価 課題・レポート	20.0% 10.0% 40.0% 30.0%	

シラバス・コマシラバス

令和5年度　　専門学校日経ビジネス

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
公務員研究Ⅱ		公務員ビジネス科／1年	2023／前学期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
50分	26回	1単位（26時間）	必須	向井,輝

授　業　の　概　要

公務員の中で目指す職種を研究することはもちろん、他の職種を知ることで幅が広がり、就職先の選択肢を増やす。

授業としては、グループ分けを行った後、研究する職種を決定。

調べた項目をパワーポイントにまとめて、プレゼンテーション資料を作成し、発表練習を重ねる。

授業終了時の到達目標

発表会にて発表と、質疑応答が出来るまで知識を増やすこと。

職種に対する意識を高め、就職意識を向上させること。

保護者や恩師に、入学前よりも成長した姿を見せること。

回	テ　ー　マ	内　　容
1	プレゼンーテーション作成1/20	前期で研究してきた内容をまとめ、発表用のプレゼンを作成。発表会に向けて、プレゼントレーニングを行う。
2	プレゼンーテーション作成2/20	前期で研究してきた内容をまとめ、発表用のプレゼンを作成。発表会に向けて、プレゼントレーニングを行う。
3	プレゼンーテーション作成3/20	前期で研究してきた内容をまとめ、発表用のプレゼンを作成。発表会に向けて、プレゼントレーニングを行う。
4	プレゼンーテーション作成4/20	前期で研究してきた内容をまとめ、発表用のプレゼンを作成。発表会に向けて、プレゼントレーニングを行う。
5	プレゼンーテーション作成5/20	前期で研究してきた内容をまとめ、発表用のプレゼンを作成。発表会に向けて、プレゼントレーニングを行う。
6	プレゼンーテーション作成6/20	前期で研究してきた内容をまとめ、発表用のプレゼンを作成。発表会に向けて、プレゼントレーニングを行う。
7	プレゼンーテーション作成7/20	前期で研究してきた内容をまとめ、発表用のプレゼンを作成。発表会に向けて、プレゼントレーニングを行う。
8	プレゼンーテーション作成8/20	前期で研究してきた内容をまとめ、発表用のプレゼンを作成。発表会に向けて、プレゼントレーニングを行う。
9	プレゼンーテーション作成9/20	前期で研究してきた内容をまとめ、発表用のプレゼンを作成。発表会に向けて、プレゼントレーニングを行う。
10	プレゼンーテーション作成10/20	前期で研究してきた内容をまとめ、発表用のプレゼンを作成。発表会に向けて、プレゼントレーニングを行う。
11	プレゼンーテーション作成11/20	前期で研究してきた内容をまとめ、発表用のプレゼンを作成。発表会に向けて、プレゼントレーニングを行う。
12	プレゼンーテーション作成12/20	前期で研究してきた内容をまとめ、発表用のプレゼンを作成。発表会に向けて、プレゼントレーニングを行う。
13	プレゼンーテーション作成13/20	前期で研究してきた内容をまとめ、発表用のプレゼンを作成。発表会に向けて、プレゼントレーニングを行う。
14	プレゼンーテーション作成14/20	前期で研究してきた内容をまとめ、発表用のプレゼンを作成。発表会に向けて、プレゼントレーニングを行う。
15	プレゼンーテーション作成15/20	前期で研究してきた内容をまとめ、発表用のプレゼンを作成。発表会に向けて、プレゼントレーニングを行う。

回	テ　ー　マ	内　　容
16	プレゼンーテーション作成16/20	前期で研究してきた内容をまとめ、発表用のプレゼンを作成。発表会に向けて、プレゼントレーニングを行う。
17	プレゼンーテーション作成17/20	前期で研究してきた内容をまとめ、発表用のプレゼンを作成。発表会に向けて、プレゼントレーニングを行う。
18	プレゼンーテーション作成18/20	前期で研究してきた内容をまとめ、発表用のプレゼンを作成。発表会に向けて、プレゼントレーニングを行う。
19	プレゼンーテーション作成19/20	前期で研究してきた内容をまとめ、発表用のプレゼンを作成。発表会に向けて、プレゼントレーニングを行う。
20	プレゼンーテーション作成20/20	前期で研究してきた内容をまとめ、発表用のプレゼンを作成。発表会に向けて、プレゼントレーニングを行う。
21	公務員研究発表会1/6	公務員研究の成果を発表する。
22	公務員研究発表会2/6	公務員研究の成果を発表する。
23	公務員研究発表会3/6	公務員研究の成果を発表する。
24	公務員研究発表会4/6	公務員研究の成果を発表する。
25	公務員研究発表会5/6	公務員研究の成果を発表する。
26	公務員研究発表会6/6	公務員研究の成果を発表する。

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
各回に応じてプリントを配布	出席率 授業態度 実習・実技評価 課題・レポート	20.0% 10.0% 40.0% 30.0%	

シラバス・コマシラバス

令和5年度　　専門学校日経ビジネス

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
模擬試験Ⅰ		公務員ビジネス科／1年	2023／中，後学期	演習
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
50分	44回	1単位（44時間）	必須	田場　輝

授　業　の　概　要

・この授業の必要性

模擬試験を実施することで、本試験に向けた意識の向上、日ごろの勉強の成果を測る点において有効である

・授業の進め方

授業終了時の到達目標

・到達目標

1年次であることから、明確な正答率を設けることは難しいが、すでに授業にて習っている科目や分野を正解できるレベルへ持っていくこと。また、本試験を意識して模試を受けることで、本番に向けた時間配分や点数に対する考え方を高める。

回	テ　ー　マ	内　　容
1～2	模擬試験第１回	模擬試験第１回を実施する。教養試験と適性試験を実施する。
3～4	模擬試験第２回	模擬試験第２回を実施する。教養試験と適性試験を実施する。
5～6	模擬試験第３回	模擬試験第３回を実施する。教養試験と適性試験を実施する。
7～8	模擬試験第４回	模擬試験第４回を実施する。教養試験と適性試験を実施する。
9～10	模擬試験第５回	模擬試験第５回を実施する。教養試験と適性試験を実施する。
11～12	模擬試験第６回	模擬試験第６回を実施する。教養試験と適性試験を実施する。
13～14	模擬試験第７回	模擬試験第７回を実施する。教養試験と適性試験を実施する。
15～16	模擬試験第８回	模擬試験第８回を実施する。教養試験と適性試験を実施する。
17～18	模擬試験第９回	模擬試験第９回を実施する。教養試験と適性試験を実施する。
19～20	模擬試験第１０回	模擬試験第１０回を実施する。教養試験と適性試験を実施する。
21～22	模擬試験第１１回	模擬試験第１１回を実施する。教養試験と適性試験を実施する。
23～24	模擬試験第１２回	模擬試験第１２回を実施する。教養試験と適性試験を実施する。
25～26	模擬試験第１３回	模擬試験第１３回を実施する。教養試験と適性試験を実施する。
27～28	模擬試験第１４回	模擬試験第１４回を実施する。教養試験と適性試験を実施する。
29～30	模擬試験第１５回	模擬試験第１５回を実施する。教養試験と適性試験を実施する。

回	テ　ー　マ	内　　容
31～32	模擬試験第１６回	模擬試験第１６回を実施する。教養試験と適性試験を実施する。
33～34	模擬試験第１７回	模擬試験第１７回を実施する。教養試験と適性試験を実施する。
35～36	模擬試験第１８回	模擬試験第１８回を実施する。教養試験と適性試験を実施する。
37～38	模擬試験第１９回	模擬試験第１９回を実施する。教養試験と適性試験を実施する。
39～40	模擬試験第２０回	模擬試験第２０回を実施する。教養試験と適性試験を実施する。
41～42	模擬試験第２１回	模擬試験第２１回を実施する。教養試験と適性試験を実施する。
43～44	模擬試験第２２回	模擬試験第２２回を実施する。教養試験と適性試験を実施する。

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
１．公務員ゼミナール　模擬試験 ２．国家公務員　過去問題	出席率 授業態度 実習・実技評価	20.0% 10.0% 70.0%	

シラバス・コマシラバス

令和5年度　　専門学校日経ビジネス

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
ビジネスマナー		公務員ビジネス科／1年	2023／前学期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
50分	28回	1単位（28時間）	必須	河上　理沙

授　業　の　概　要

・この授業の必要性
正しい言葉づかい、立ち居振る舞いを知ることで面接試験に繋げる。
基本的なビジネスマナーを身につけることで、卒業後即戦力として活躍することができる。

・授業の進め方
DVDを見てイメージし、教科書で詳細を教授する。その後、ロールプレイングまたはグループディスカッションを行う。

授業終了時の到達目標

社会人として行動できる。
普段から正しい言葉づかいができる。
名刺交換ができる。
来客応対ができる。
慶事・弔辞について理解している。

回	テ　ー　マ	内　　容
1	マナーの根源は相手を尊敬し感謝する心	テキストP1 1.第一印象でイメージアップ テキストP2
2	３．挨拶＝心を開いて相手に近づく	テキストP10～13 （1）職場でのあいさつ 4.基本動作
3	マナーの基本	テキストP6～P9 1.身だしなみ （1）身だしなみのポイント
4	4.基本動作	テキストP14～P15 （3）イスの立ち座り （4）歩き方
5	身だしなみと挨拶まとめ	DVD①身だしなみと挨拶
6	5.言葉づかい	テキストP16～P17 （1）敬語の種類 （2）敬語の使い分け例
7	5.言葉づかい	テキストP18～P19 職場で使われる接遇用語（例） 【敬語練習】
8	5.言葉づかい	テキストP48 【敬語練習】
9	6.話の仕方、話の聞き方	テキストP20 （1）話の仕方 （2）前向きな会話
10	7.来客応対	DVD③相手の心をつかむ来客対応＆訪問
11	7.来客応対	テキストP21～P22 （1）来客応対の基本的な流れ （2）受付の要領
12	7.来客応対	テキストP23～P24 （3）名刺の取り扱い方 ロールプレイング
13	7.来客応対	テキストP25～P27 テキストP25～P27 （4）取次の仕方
14	7.来客応対	プリント学習（席次）
15	7.来客応対	テキストP28～P30 （5）案内の要領 （6）見送り

回	テ　ー　マ	内　　容
16	7.来客応対	グループに分かれてロールプレイング
17	8.お茶の出し方	テキストP32～33
18	7.来客応対 8.お茶の出し方	グループに分かれてロールプレイング
19	7.来客応対 8.お茶の出し方	グループに分かれてロールプレイング
20	郵便の知識	テキストP55 ・封筒の書き方 ・返信はがきの書き方
21	郵便の知識	プリントにてロールプレイング ・封筒の書き方 ・返信はがきの書き方
22	郵便の知識	プリント学習 話し言葉を書き言葉に直してみよう。
23	慶事と弔辞	テキストP52 ・賀寿の知識 ・上書き（水引の知識
24	慶事と弔辞	テキストP54 ・上書きの書き方 ・弔辞の上書き
25	優先順位を考える	DVD②仕事の優先順位と報・連・相
26	優先順位を考える	プリント学習（ケースワーク）
27	仕事でのトラブルの対処法	DVD⑤ミス＆トラブルの対処法
28	仕事でのトラブルの対処法	プリント学習（ケースワーク）

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
・使用する教科書 すぐに役立つビジネスマナー（日経教育グループ） ビジネスマナーバイブルDVD（株式会社プレジデント社）	期末試験 出席率 授業態度	70.0% 20.0% 10.0%	前職での経験から、ビジネスマナーの重要性を伝えることができる。特に、1年生前期においては、言

シラバス・コマシラバス

令和5年度　　専門学校日経ビジネス

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
ビジネススキルⅠ（ジョブパス3級）		公務員ビジネス科／1年	2023／前学期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
50分	28回	1単位（28時間）	必須	河上　理沙

授　業　の　概　要

・この授業の必要性
正しい言葉づかい、立ち居振る舞いを知ることで面接試験に繋げる。
基本的なビジネスマナーを身につけることで、卒業後即戦力として活躍することができる。

・授業の進め方
DVDを見てイメージし、教科書で詳細を教授する。その後、ロールプレイングまたはグループディスカッションを行う。

授業終了時の到達目標

社会人として行動できる。
普段から正しい言葉づかいができる。
名刺交換ができる。
来客応対ができる。
慶事・弔辞について理解している。

回	テ　ー　マ	内　　容
1	マナーの根源は相手を尊敬し感謝する心	テキストP1 1.第一印象でイメージアップ テキストP2
2	３．挨拶＝心を開いて相手に近づく	テキストP10～13 （1）職場でのあいさつ 4.基本動作
3	マナーの基本	テキストP6～P9 1.身だしなみ （1）身だしなみのポイント
4	4.基本動作	テキストP14～P15 （3）イスの立ち座り （4）歩き方
5	身だしなみと挨拶まとめ	DVD①身だしなみと挨拶
6	5.言葉づかい	テキストP16～P17 （1）敬語の種類 （2）敬語の使い分け例
7	5.言葉づかい	テキストP18～P19 職場で使われる接遇用語（例） 【敬語練習】
8	5.言葉づかい	テキストP48 【敬語練習】
9	6.話の仕方、話の聞き方	テキストP20 （1）話の仕方 （2）前向きな会話
10	7.来客応対	DVD③相手の心をつかむ来客対応＆訪問
11	7.来客応対	テキストP21～P22 （1）来客応対の基本的な流れ （2）受付の要領
12	7.来客応対	テキストP23～P24 （3）名刺の取り扱い方 ロールプレイング
13	7.来客応対	テキストP25～P27 テキストP25～P27 （4）取次の仕方
14	7.来客応対	プリント学習（席次）
15	7.来客応対	テキストP28～P30 （5）案内の要領 （6）見送り

回	テ　ー　マ	内　　容
16	7.来客応対	グループに分かれてロールプレイング
17	8.お茶の出し方	テキストP32～33
18	7.来客応対 8.お茶の出し方	グループに分かれてロールプレイング
19	7.来客応対 8.お茶の出し方	グループに分かれてロールプレイング
20	郵便の知識	テキストP55 ・封筒の書き方 ・返信はがきの書き方
21	郵便の知識	プリントにてロールプレイング ・封筒の書き方 ・返信はがきの書き方
22	郵便の知識	プリント学習 話し言葉を書き言葉に直してみよう。
23	慶事と弔辞	テキストP52 ・賀寿の知識 ・上書き（水引の知識
24	慶事と弔辞	テキストP54 ・上書きの書き方 ・弔辞の上書き
25	優先順位を考える	DVD②仕事の優先順位と報・連・相
26	優先順位を考える	プリント学習（ケースワーク）
27	仕事でのトラブルの対処法	DVD⑤ミス＆トラブルの対処法
28	仕事でのトラブルの対処法	プリント学習（ケースワーク）

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
・使用する教科書 すぐに役立つビジネスマナー（日経教育グループ） ビジネスマナーバイブルDVD（株式会社プレジデント社）	期末試験 出席率 授業態度	70.0% 20.0% 10.0%	前職での経験から、ビジネスマナーの重要性を伝えることができる。特に、1年生前期においては、言

シラバス・コマシラバス

令和5年度　　専門学校日経ビジネス

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
ビジネススキルⅡ（ビジネス文章3級）		公務員ビジネス科／1年	2023／前，中学期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
50分	32回	1単位（32時間）	必須	河上　理沙

授　業　の　概　要

受験ガイドの教科書に沿って、基本から練習問題までを授業にて実施。
単元ごとに確認問題もあるため、学生の理解度を測ることが出来る。
受験ガイドを一通り終えたのち、実問題集を利用して、本試験と同様に模試形式で解かせて職員による採点を実施。
採点は、正解・不正解という単純なものだけでなく、誤字脱字や、句読点など細部にわたるため、細かな採点を実施し、学生へ返却する。

授業終了時の到達目標

ビジネス文書検定3級取得
基本的なビジネス文書作成が出来る。
社会へ出た際に、社内・社外への基本的な文書を作成出来る。

回	テ　ー　マ	内　　容
1	Ⅰ表記技能（総合）	①正しく、丁寧な文字の書き方　教科書ｐ32～
2	Ⅰ表記技能（用字）	①常用漢字と固有名詞、ビジネス用語に使われる漢字ｐ34～
3	Ⅰ表記技能（用字）	②常用漢字にはあるが、仮名書きすべき語句ｐ40～
4	Ⅰ表記技能（用字）	③現代仮名遣いの用い方ｐ44～
5	Ⅰ表記技能（用字）	④送り仮名の付け方ｐ46～
6	Ⅰ表記技能（用字）	⑤片仮名の書き方ｐ49～
7	Ⅰ表記技能（用字）	⑥数字の書き表し方ｐ51～
8	Ⅰ表記技能（用字）	⑦句読点（区切り符号）の付け方ｐ53～
9	Ⅰ表記技能（用語）	①一般の用語ｐ56～
10	Ⅰ表記技能（用語）	②同音異義語と異字同訓語ｐ60～
11	Ⅰ表記技能（用語）	③慣用の手紙用語ｐ63～
12	Ⅰ表記技能（書式）	①横書き通信文の構成とレイアウトｐ68～
13	Ⅱ表現技能（正確な文章）	①よじれのない文が書けるｐ78～
14	Ⅱ表現技能（正確な文章）	②類義語を使い分けるｐ82～
15	Ⅱ表現技能（正確な文章）	③正しく伝えるための基本ｐ83～

回	テ　ー　マ	内　　容
16	Ⅱ表現技能（分かりやすい文章）	①表題（件名）が付けられるｐ85～
17	Ⅱ表現技能（分かりやすい文章）	②箇条書きなどを使って、文章を分かりやすくすることができる。ｐ87～
18	Ⅱ表現技能（分かりやすい文章）	③分かりやすくするための図表が書けるｐ99～
19	Ⅱ表現技能（礼儀正しい文章）	①人を指す言葉・敬称を知っているｐ104～
20	Ⅱ表現技能（礼儀正しい文章）	②「お・ご（御）」を正しく付けられるｐ106～
21	Ⅱ表現技能（礼儀正しい文章）	③動作の言葉に付ける尊敬語と謙譲語とを正しく使うことができるｐ109～
22	Ⅱ表現技能（礼儀正しい文章）	④丁寧な言葉遣い、丁寧な言い回しができるｐ113～
23	Ⅱ表現技能（礼儀正しい文章）	⑤手紙を書く上でのエチケットやしきたりｐ117～
24	Ⅲ実務技能（社内文書）	①簡単な社内文書（通知文など）が書けるｐ122～
25	Ⅲ実務技能（社外文書）	①簡単な業務用文書が、例文を見て書けるｐ131～
26	Ⅲ実務技能（文書の取り扱い）	①受発信事務ｐ136～　②「秘」扱い文書の取り扱い　③郵便の知識ｐ139～
27	Ⅲ実務技能（文書の取り扱い）	④用紙の大きさと紙質　⑤印刷物の校正ｐ144～
28	３級実践テスト（過去問）	過去問（第63回テスト）
29	３級実践テスト（過去問）	過去問（平成30年度第63回テスト）
30	３級実践テスト（過去問）	過去問（令和元年度第64回テスト）
31	３級実践テスト（過去問）	過去問（令和2年度第65回テスト）
32	３級実践テスト（過去問）	過去問（令和3年度第66回テスト）

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
・使用する教科書 ビジネス文書検定　受験ガイド　実務技能検定協会（早稲田教育出版） ビジネス文書検定　実問題集　実務技能検定協会（早稲田教育出版）	期末試験 出席率 授業態度	70.0% 20.0% 10.0%	職務経験のある職員が担当する。いかなる現場においても、文書作成をすることがあり、その際のスキルの

シラバス・コマシラバス

令和5年度　　専門学校日経ビジネス

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
基礎演習Ⅰ		公務員ビジネス科／1年	2023／後学期	演習
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
50分	60回	2単位（60時間）	必須	田場　輝

授　業　の　概　要

１．適性試験演習を通して、事務処理能力、思考力、判断力を向上させる

２．社会で起きている事象に目を向け、自分の考えを持つことで、社会人としての基礎能力を高める。

授業終了時の到達目標

１．国家一般職・税務職試験　１次試験合格

２．適性演習問題　平均点100点

３．面接において、関心事項を問われた際に、自分の考えをまとめて発言することが出来る。

回	テ　ー　マ	内　　容
1	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
2	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
3	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
4	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
5	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
6	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
7	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
8	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
9	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
10	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
11	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
12	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
13	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
14	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
15	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ

回	テ　ー　マ	内　　容
16	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
17	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
18	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
19	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
20	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
21	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
22	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
23	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
24	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
25	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
26	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
27	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
28	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
29	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
30	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
31	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
32	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
33	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
34	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
35	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ

回	テ　ー　マ	内　　容
36	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
37	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
38	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
39	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
40	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
41	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
42	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
43	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
44	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
45	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
46	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
47	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
48	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
49	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
50	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
51	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
52	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
53	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
54	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
55	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ

回	テ　ー　マ	内　　容
56	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ
57	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ
58	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ
59	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ
60	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
・公研ゼミナール　適性演習問題（国家一般職・税務職）　全60回 ・新聞、公務員関係のネット記事等	出席率 授業態度 課題・レポート	20.0% 10.0% 70.0%	

シラバス・コマシラバス

令和5年度　　専門学校日経ビジネス

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
総合演習		公務員ビジネス科／1年	2023／後学期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
50分	24回	1単位（24時間）	必須	向井,輝

授　業　の　概　要

学生自身が選択する形式であることから、普段の授業よりも自主性が増す。個々の対策にもなるため、理解不足の部分を補うことで正答率向上に役立つ。

授業終了時の到達目標

各科目にて設定している正答率目標の達成。

苦手としている科目の克服により、模擬試験の点数向上。

回	テ　ー　マ	内　　容
1	第１期苦手克服期　1回目	政経・地歴・理科・数的・判断の科目から、学生が選択し、対策プリントを実施する。
2	第１期苦手克服期　2回目	政経・地歴・理科・数的・判断の科目から、学生が選択し、対策プリントを実施する。
3	第１期苦手克服期　3回目	政経・地歴・理科・数的・判断の科目から、学生が選択し、対策プリントを実施する。
4	第１期苦手克服期　4回目	政経・地歴・理科・数的・判断の科目から、学生が選択し、対策プリントを実施する。
5	第１期苦手克服期　5回目	政経・地歴・理科・数的・判断の科目から、学生が選択し、対策プリントを実施する。
6	第１期苦手克服期　6回目	政経・地歴・理科・数的・判断の科目から、学生が選択し、対策プリントを実施する。
7	第２期苦手克服期　1回目	政経・地歴・理科・数的・判断の科目から、学生が選択し、対策プリントを実施する。
8	第２期苦手克服期　2回目	政経・地歴・理科・数的・判断の科目から、学生が選択し、対策プリントを実施する。
9	第２期苦手克服期　3回目	政経・地歴・理科・数的・判断の科目から、学生が選択し、対策プリントを実施する。
10	第２期苦手克服期　4回目	政経・地歴・理科・数的・判断の科目から、学生が選択し、対策プリントを実施する。
11	第２期苦手克服期　5回目	政経・地歴・理科・数的・判断の科目から、学生が選択し、対策プリントを実施する。
12	第２期苦手克服期　6回目	政経・地歴・理科・数的・判断の科目から、学生が選択し、対策プリントを実施する。
13	第３期苦手克服期　1回目	政経・地歴・理科・数的・判断の科目から、学生が選択し、対策プリントを実施する。
14	第３期苦手克服期　2回目	政経・地歴・理科・数的・判断の科目から、学生が選択し、対策プリントを実施する。
15	第３期苦手克服期　3回目	政経・地歴・理科・数的・判断の科目から、学生が選択し、対策プリントを実施する。

回	テ　ー　マ	内　　容
16	第３期苦手克服期　4回目	政経・地歴・理科・数的・判断の科目から、学生が選択し、対策プリントを実施する。
17	第３期苦手克服期　5回目	政経・地歴・理科・数的・判断の科目から、学生が選択し、対策プリントを実施する。
18	第３期苦手克服期　6回目	政経・地歴・理科・数的・判断の科目から、学生が選択し、対策プリントを実施する。
19	第４期苦手克服期　1回目	政経・地歴・理科・数的・判断の科目から、学生が選択し、対策プリントを実施する。
20	第４期苦手克服期　2回目	政経・地歴・理科・数的・判断の科目から、学生が選択し、対策プリントを実施する。
21	第４期苦手克服期　3回目	政経・地歴・理科・数的・判断の科目から、学生が選択し、対策プリントを実施する。
22	第４期苦手克服期　4回目	政経・地歴・理科・数的・判断の科目から、学生が選択し、対策プリントを実施する。
23	第４期苦手克服期　5回目	政経・地歴・理科・数的・判断の科目から、学生が選択し、対策プリントを実施する。
24	第４期苦手克服期　6回目	政経・地歴・理科・数的・判断の科目から、学生が選択し、対策プリントを実施する。

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
学生が選択した科目に対応して、対策プリントを準備する。	出席率 授業態度 実習・実技評価 課題・レポート	20.0% 10.0% 40.0% 30.0%	

シラバス・コマシラバス

令和5年度　　専門学校日経ビジネス

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
行事		公務員ビジネス科／1年	2023／前学期	実習
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
50分	72回	0単位（72時間）	必須	向井,輝

授　業　の　概　要

学校行事を通して，望ましい人間関係を形成し，集団への所属感や連帯感を深め，公共の精神を養い，協力してよりよい学校生活を築く

授業終了時の到達目標

望ましい集団活動を通して，心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り，集団の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的，実践的な態度を育てるとともに，自己の生き方についての考えを深め，自己を生かす能力を養う。

回	テ　ー　マ	内　　容
1～72	自発的・自治的な集団活動への参加。	集団の一員としての自覚を深め、望ましい人間関係の形成を図る。

教科書・教材	評価基準	評価率	その他

シラバス・コマシラバス

令和5年度　　専門学校日経ビジネス

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
数的推理Ⅲ		公務員ビジネス科／2年	2023／前学期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
50分	80回	2単位（80時間）	必須	田場　進太郎

授　業　の　概　要

・この授業の必要性
数的推理は公務員試験の中で出題数が多く得点源となっている。

・授業の進め方
基本的には順番通り進めていくが、得意・不得意の学生に進捗のズレがでるため制限時間を設け解答することを心がけさせている。また、問題を早く解き終える学生には補助プリントなどを配布し、さらなる点数UPの向上を図っている。

授業終了時の到達目標

・到達目標
全単元を通して、ある程度の力はついている。模試はもちろんのこと、本試験で全問正解まで持っていく。
正答率70%以上

回	テ　ー　マ	内　　容
1	方程式 応用問題を時間内に解いてもらう	文章問題を理解し自分自身で方程式を作る。
2	方程式 応用問題を時間内に解いてもらう	文章問題を理解し自分自身で方程式を作る。
3	方程式 応用問題を時間内に解いてもらう	文章問題を理解し自分自身で方程式を作る。
4	方程式 応用問題を時間内に解いてもらう	文章問題を理解し自分自身で方程式を作る。
5	割合・比 濃度の計算や利益計算、比を用いて問題を解いてもらう	百分率や比をうまく活用して式を立て問題を解く。
6	割合・比 濃度の計算や利益計算、比を用いて問題を解いてもらう	百分率や比をうまく活用して式を立て問題を解く。
7	割合・比 濃度の計算や利益計算、比を用いて問題を解いてもらう	百分率や比をうまく活用して式を立て問題を解く。
8	割合・比 濃度の計算や利益計算、比を用いて問題を解いてもらう	百分率や比をうまく活用して式を立て問題を解く。
9	割合・比 濃度の計算や利益計算、比を用いて問題を解いてもらう	百分率や比をうまく活用して式を立て問題を解く。
10	割合・比 濃度の計算や利益計算、比を用いて問題を解いてもらう	百分率や比をうまく活用して式を立て問題を解く。
11	割合・比 濃度の計算や利益計算、比を用いて問題を解いてもらう	百分率や比をうまく活用して式を立て問題を解く。
12	速さ・距離・時間 速さの公式「はじき」を使用して問題を解いてもらう	「はじき」を含め追い越し算・出会い算・など速さ特有の解き方を駆使しながら問題を解いてもらう。
13	速さ・距離・時間 速さの公式「はじき」を使用して問題を解いてもらう	「はじき」を含め追い越し算・出会い算・など速さ特有の解き方を駆使しながら問題を解いてもらう。
14	速さ・距離・時間 速さの公式「はじき」を使用して問題を解いてもらう	「はじき」を含め追い越し算・出会い算・など速さ特有の解き方を駆使しながら問題を解いてもらう。
15	速さ・距離・時間 速さの公式「はじき」を使用して問題を解いてもらう	「はじき」を含め追い越し算・出会い算・など速さ特有の解き方を駆使しながら問題を解いてもらう。

回	テ　ー　マ	内　　容
16	速さ・距離・時間 速さの公式「はじき」を使用して問題を解いてもらう	「はじき」を含め追い越し算・出会い算・など速さ特有の解き方を駆使しながら問題を解いてもらう。
17	速さ・距離・時間 速さの公式「はじき」を使用して問題を解いてもらう	「はじき」を含め追い越し算・出会い算・など速さ特有の解き方を駆使しながら問題を解いてもらう。
18	色々な方程式 流水算や通過算・ニュートン算など特殊な問題を解いていく	速さの応用になるため速さをしっかり理解させたうえで、新たな問題の方程式を解いてもらう。
19	色々な方程式 流水算や通過算・ニュートン算など特殊な問題を解いていく	速さの応用になるため速さをしっかり理解させたうえで、新たな問題の方程式を解いてもらう。
20	色々な方程式 流水算や通過算・ニュートン算など特殊な問題を解いていく	速さの応用になるため速さをしっかり理解させたうえで、新たな問題の方程式を解いてもらう。
21	色々な方程式 流水算や通過算・ニュートン算など特殊な問題を解いていく	速さの応用になるため速さをしっかり理解させたうえで、新たな問題の方程式を解いてもらう。
22	色々な方程式 流水算や通過算・ニュートン算など特殊な問題を解いていく	速さの応用になるため速さをしっかり理解させたうえで、新たな問題の方程式を解いてもらう。
23	色々な方程式 流水算や通過算・ニュートン算など特殊な問題を解いていく	速さの応用になるため速さをしっかり理解させたうえで、新たな問題の方程式を解いてもらう。
24	色々な方程式 流水算や通過算・ニュートン算など特殊な問題を解いていく	速さの応用になるため速さをしっかり理解させたうえで、新たな問題の方程式を解いてもらう。
25	色々な方程式 流水算や通過算・ニュートン算など特殊な問題を解いていく	速さの応用になるため速さをしっかり理解させたうえで、新たな問題の方程式を解いてもらう。
26	色々な方程式 流水算や通過算・ニュートン算など特殊な問題を解いていく	速さの応用になるため速さをしっかり理解させたうえで、新たな問題の方程式を解いてもらう。
27	色々な方程式 流水算や通過算・ニュートン算など特殊な問題を解いていく	速さの応用になるため速さをしっかり理解させたうえで、新たな問題の方程式を解いてもらう。
28	公約数・公倍数 倍数と約数のどちらが必要かを考え問題を解いていく	最小公倍数や最大公約数を用いて問題を解いていく
29	公約数・公倍数 倍数と約数のどちらが必要かを考え問題を解いていく	最小公倍数や最大公約数を用いて問題を解いていく
30	公約数・公倍数 倍数と約数のどちらが必要かを考え問題を解いていく	最小公倍数や最大公約数を用いて問題を解いていく
31	個数の処理	場合の数や確率の問題。掛算や足し算なのかをしっかり理解させて解く。階乗や円順列・組み合わせの使い方をマスターし問題を解いていく
32	個数の処理	場合の数や確率の問題。掛算や足し算なのかをしっかり理解させて解く。階乗や円順列・組み合わせの使い方をマスターし問題を解いていく
33	個数の処理	場合の数や確率の問題。掛算や足し算なのかをしっかり理解させて解く。階乗や円順列・組み合わせの使い方をマスターし問題を解いていく
34	個数の処理	場合の数や確率の問題。掛算や足し算なのかをしっかり理解させて解く。階乗や円順列・組み合わせの使い方をマスターし問題を解いていく
35	個数の処理	場合の数や確率の問題。掛算や足し算なのかをしっかり理解させて解く。階乗や円順列・組み合わせの使い方をマスターし問題を解いていく

回	テ　ー　マ	内　　容
36	個数の処理	場合の数や確率の問題。掛算や足し算なのかをしっかり理解させて解く。階乗や円順列・組み合わせの使い方をマスターし問題を解いていく。
37	第１回演習問題	今までの範囲をMIXした問題を解いていく。
38	第２回演習問題	今までの範囲をMIXした問題を解いていく。
39	第３回演習問題	今までの範囲をMIXした問題を解いていく。
40	第４回演習問題	今までの範囲をMIXした問題を解いていく。
41	第５回演習問題	今までの範囲をMIXした問題を解いていく。
42	第６回演習問題	今までの範囲をMIXした問題を解いていく。
43	第７回演習問題	今までの範囲をMIXした問題を解いていく。
44	第８回演習問題	今までの範囲をMIXした問題を解いていく。
45	第９回演習問題	今までの範囲をMIXした問題を解いていく。
46	第１０回演習問題	今までの範囲をMIXした問題を解いていく。
47	第１１回演習問題	今までの範囲をMIXした問題を解いていく。
48	第１２回演習問題	今までの範囲をMIXした問題を解いていく。
49	第１３回演習問題	今までの範囲をMIXした問題を解いていく。
50	第１４回演習問題	今までの範囲をMIXした問題を解いていく。
51	第１５回演習問題	今までの範囲をMIXした問題を解いていく。
52	第１６回演習問題	今までの範囲をMIXした問題を解いていく。
53	第１７回演習問題	今までの範囲をMIXした問題を解いていく。
54	第１８回演習問題	今までの範囲をMIXした問題を解いていく。
55	第１９回演習問題	今までの範囲をMIXした問題を解いていく。

回	テ　ー　マ	内　　容
56	第２０回演習問題	今までの範囲をMIXした問題を解いていく。
57	第２１回演習問題	今までの範囲をMIXした問題を解いていく。
58	職員作成のプリント	他のテキスト・プリントを利用して苦手単元の問題を解いていく。
59	職員作成のプリント	他のテキスト・プリントを利用して苦手単元の問題を解いていく。
60	職員作成のプリント	他のテキスト・プリントを利用して苦手単元の問題を解いていく。
61	職員作成のプリント	他のテキスト・プリントを利用して苦手単元の問題を解いていく。
62	職員作成のプリント	他のテキスト・プリントを利用して苦手単元の問題を解いていく。
63	職員作成のプリント	他のテキスト・プリントを利用して苦手単元の問題を解いていく。
64	職員作成のプリント	他のテキスト・プリントを利用して苦手単元の問題を解いていく。
65	職員作成のプリント	他のテキスト・プリントを利用して苦手単元の問題を解いていく。
66	職員作成のプリント	他のテキスト・プリントを利用して苦手単元の問題を解いていく。
67	職員作成のプリント	他のテキスト・プリントを利用して苦手単元の問題を解いていく。
68	職員作成のプリント	他のテキスト・プリントを利用して苦手単元の問題を解いていく。
69	職員作成のプリント	他のテキスト・プリントを利用して苦手単元の問題を解いていく。
70	職員作成のプリント	他のテキスト・プリントを利用して苦手単元の問題を解いていく。
71	職員作成のプリント	他のテキスト・プリントを利用して苦手単元の問題を解いていく。
72	職員作成のプリント	他のテキスト・プリントを利用して苦手単元の問題を解いていく。
73	職員作成のプリント	他のテキスト・プリントを利用して苦手単元の問題を解いていく。
74	職員作成のプリント	他のテキスト・プリントを利用して苦手単元の問題を解いていく。
75	職員作成のプリント	他のテキスト・プリントを利用して苦手単元の問題を解いていく。

回	テ　ー　マ	内　　容
76	職員作成のプリント	他のテキスト・プリントを利用して苦手単元の問題を解いていく。
77	職員作成のプリント	他のテキスト・プリントを利用して苦手単元の問題を解いていく。
78	職員作成のプリント	他のテキスト・プリントを利用して苦手単元の問題を解いていく。
79	職員作成のプリント	他のテキスト・プリントを利用して苦手単元の問題を解いていく。
80	職員作成のプリント	他のテキスト・プリントを利用して苦手単元の問題を解いていく。

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
・使用するテキスト 公務員合格ゼミ　数的推理（公務員試験研究センター） ・このテキストを導入する理由 卒年次は数的導入時にいいずなのテキスト	期末試験 出席率 授業態度	70.0% 20.0% 10.0%	

シラバス・コマシラバス

令和5年度　　専門学校日経ビジネス

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
判断推理Ⅲ		公務員ビジネス科／2年	2023／前学期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
50分	75回	2単位（75時間）	必須	兼久　燎太

授　業　の　概　要

この授業の必要性
判断推理は公務員試験（教養試験）40～50問中、5～7問を占めており得点源となっている、また、暗記とはことなり解き方を復習し、類似問題を
多く解くことで新規の問題に対応でき得点に繋げられる。

授業の進め方
①単元ごとに問題が分かれており、解き方は学生自身もわかっているため、つまずきやすい問題をピッ

授業終了時の到達目標

到達目標
全単元を通してある程度の力はついているので、模試はもちろんのこと、本試験での全問正解まで持っていく。

その他
特になし。

回	テ　ー　マ	内　　容
1	命題論理	記号化・待遇・しりとりの意味を理解して問題を解いていく
2	暗号	暗号のパターンを理解し問題を解いていく。
3	試合と勝敗	リーグ戦やトーナメントの仕組みをしっかり理解し問題を解いていく。
4	対応関係	対応表や複合表を用いて問題を解読する。
5	類推問題	場合分けなどをして、矛盾するものを消去し、解答を導きだす。
6	うそつき問題	表を作成しうそつきを見分ける。問題の中には表がなくても解ける問題もあるので問題を見極めて解いていく。
7	序列・大小関係	ヒントを基に不等号や数直線を使用し大小関係や順番などを導きだし問題を解いていく。
8	数値	数直や樹系図を用いて問題をといていく。計算をするような問題もあるため、計算間違いの無いように注意しながら解いていく
9	追い越し・家族関係・位置	追い越し問題は序列と同じような問題なので表を用いて問題を解いていく。家族関係は自分から見たとき叔父は誰にあたるかなどをしっかり覚えさせ問題を解いていく
10	位置	位置は正解のパターンがいくつかあるため、選択肢を削除しながら確実に言える答えを探し出す。
11	方位	東西南北を理解させ、問題通りに地図を作成し解答を導き出す。
12	集合	計算要素も入って来るため、文章を読み解く力・計算する力を見につけ作図をしながら問題を解いていく。
13	魔方陣・道順	魔方陣は法則があるので別プリントで一度練習を行い、意味を理解した上で問題を解いていく。 道順は基本的な足し算の問題になるのでどこで足し算が必
14	手順（天秤など）	手順（天秤など）　天秤の問題はパターンが決まっているので、そのまま天秤を用いて問題を解いていくのか、トーナメントを用いて解いていくかなどを理解させ、問題を解
15	曜日の問題	うるう年の回数、１年に何曜日ずつずれるのか等を理解し、問題を解いていく。

回	テ　ー　マ	内　　容
16	時間	時計のズレに関する問題。正しい時間から遅れている・進んでいるという言葉に注意をしながら問題を解いていく。
17	【応用】 命題・論理	記号化・待遇・しりとりの意味を理解して問題を解いていく
18	【応用】 暗号	暗号のパターンを理解し問題を解いていく。
19	【応用】 試合と勝敗	試合と勝敗　リーグ戦やトーナメントの仕組みをしっかり理解し問題を解いていく。
20	【応用】 試合と勝敗	試合と勝敗　リーグ戦やトーナメントの仕組みをしっかり理解し問題を解いていく。
21	【応用】 対応関係	対応表や複合表を用いて問題を解読する。
22	【応用】 対応関係	対応表や複合表を用いて問題を解読する。
23	【応用】 対応関係	対応表や複合表を用いて問題を解読する。
24	【応用】 類推問題	場合分けなどをして、矛盾するものを消去し、解答を導きだす。
25	【応用】 類推問題	場合分けなどをして、矛盾するものを消去し、解答を導きだす。
26	【応用】 類推問題	場合分けなどをして、矛盾するものを消去し、解答を導きだす。
27	【応用】 類推問題	場合分けなどをして、矛盾するものを消去し、解答を導きだす。
28	【応用】 うそつき問題	表を作成しうそつきを見分ける。問題の中には表がなくても解ける問題もあるので問題を見極めて解いていく。
29	【応用】 うそつき問題	表を作成しうそつきを見分ける。問題の中には表がなくても解ける問題もあるので問題を見極めて解いていく。
30	【応用】 大小関係	ヒントを基に不等号や数直線を使用し大小関係や順番などを導きだし問題を解いていく。
31	【応用】 大小関係	ヒントを基に不等号や数直線を使用し大小関係や順番などを導きだし問題を解いていく。
32	【応用】 数値	数直や樹系図を用いて問題をといていく。計算をするような問題もあるため、計算間違いの無いように注意しながら解いていく。
33	【応用】 数値	数直や樹系図を用いて問題をといていく。計算をするような問題もあるため、計算間違いの無いように注意しながら解いていく。
34	【応用】 数値	数直や樹系図を用いて問題をといていく。計算をするような問題もあるため、計算間違いの無いように注意しながら解いていく。
35	【応用】 追い越し 家族関係	追い越し問題は序列と同じような問題なので表を用いて問題を解いていく。家族関係は自分から見たとき叔父は誰にあたるかなどをしっかり覚えさせ問題を解いていく。

回	テ　ー　マ	内　　容
36	【応用】 位置	位置は正解のパターンがいくつかあるため、選択肢を削除しながら確実に言える答えを探し出す。
37	【応用】 位置	位置は正解のパターンがいくつかあるため、選択肢を削除しながら確実に言える答えを探し出す。
38	【応用】 位置	位置は正解のパターンがいくつかあるため、選択肢を削除しながら確実に言える答えを探し出す。
39	【応用】 方位	東西南北を理解させ、問題通りに地図を作成し解答を導き出す。
40	【応用】 方位	東西南北を理解させ、問題通りに地図を作成し解答を導き出す。
41	【応用】 集合	計算要素も入って来るため、文章を読み解く力・計算する力を見につけ作図をしながら問題を解いていく。
42	【応用】 集合	計算要素も入って来るため、文章を読み解く力・計算する力を見につけ作図をしながら問題を解いていく。
43	【応用】 魔方陣	魔方陣の法則を理解した上で問題を解いていく。
44	【応用】 道順	道順は基本的な足し算の問題になるのでどこで足し算が必要になるかを理解させ問題を解いてもらう。
45	【応用】 道順	道順は基本的な足し算の問題になるのでどこで足し算が必要になるかを理解させ問題を解いてもらう。
46	【応用】 道順	道順は基本的な足し算の問題になるのでどこで足し算が必要になるかを理解させ問題を解いてもらう。
47	【応用】 手順	天秤の問題はパターンが決まっているので、そのまま天秤を用いて問題を解いていくのか、トーナメントを用いて解いていくかなどを理解させ、問題を解いていく。
48	【応用】 曜日の問題	うるう年の回数、１年に何曜日ずつずれるのか等を理解し、問題を解いていく。
49	【応用】 曜日の問題	うるう年の回数、１年に何曜日ずつずれるのか等を理解し、問題を解いていく。
50	【応用】 時間	時計のズレに関する問題。正しい時間から遅れている・進んでいるという言葉に注意をしながら問題を解いていく。
51	【応用】 時間	時計のズレに関する問題。正しい時間から遅れている・進んでいるという言葉に注意をしながら問題を解いていく。
52	【応用】 時間	時計のズレに関する問題。正しい時間から遅れている・進んでいるという言葉に注意をしながら問題を解いていく。
53	【応用】 その他の問題	ｎ進法を用いた暗号や、キャロル図を使用した問題など色んな問題のＭＩＸ問題を解いていく。
54	【応用】 その他の問題	ｎ進法を用いた暗号や、キャロル図を使用した問題など色んな問題のＭＩＸ問題を解いていく。
55	【応用】 その他の問題	ｎ進法を用いた暗号や、キャロル図を使用した問題など色んな問題のＭＩＸ問題を解いていく。

回	テ　ー　マ	内　　容
56	【応用】 その他の問題	ｎ進法を用いた暗号や、キャロル図を使用した問題など色んな問題のＭＩＸ問題を解いていく。
57	【応用】 その他の問題	ｎ進法を用いた暗号や、キャロル図を使用した問題など色んな問題のＭＩＸ問題を解いていく。
58	【応用】 その他の問題	ｎ進法を用いた暗号や、キャロル図を使用した問題など色んな問題のＭＩＸ問題を解いていく。
59	【応用】 その他の問題	ｎ進法を用いた暗号や、キャロル図を使用した問題など色んな問題のＭＩＸ問題を解いていく。
60	【応用】 その他の問題	ｎ進法を用いた暗号や、キャロル図を使用した問題など色んな問題のＭＩＸ問題を解いていく。
61	【応用】 その他の問題	ｎ進法を用いた暗号や、キャロル図を使用した問題など色んな問題のＭＩＸ問題を解いていく。
62	【応用】 その他の問題	ｎ進法を用いた暗号や、キャロル図を使用した問題など色んな問題のＭＩＸ問題を解いていく。
63	【応用】 その他の問題	ｎ進法を用いた暗号や、キャロル図を使用した問題など色んな問題のＭＩＸ問題を解いていく。
64	【応用】 その他の問題	ｎ進法を用いた暗号や、キャロル図を使用した問題など色んな問題のＭＩＸ問題を解いていく。
65	【応用】 その他の問題	ｎ進法を用いた暗号や、キャロル図を使用した問題など色んな問題のＭＩＸ問題を解いていく。
66	【応用】 その他の問題	ｎ進法を用いた暗号や、キャロル図を使用した問題など色んな問題のＭＩＸ問題を解いていく。
67	【応用】 その他の問題	ｎ進法を用いた暗号や、キャロル図を使用した問題など色んな問題のＭＩＸ問題を解いていく。
68	【応用】 その他の問題	ｎ進法を用いた暗号や、キャロル図を使用した問題など色んな問題のＭＩＸ問題を解いていく。
69	【応用】 その他の問題	ｎ進法を用いた暗号や、キャロル図を使用した問題など色んな問題のＭＩＸ問題を解いていく。
70	【応用】 その他の問題	ｎ進法を用いた暗号や、キャロル図を使用した問題など色んな問題のＭＩＸ問題を解いていく。
71	【応用】 その他の問題	ｎ進法を用いた暗号や、キャロル図を使用した問題など色んな問題のＭＩＸ問題を解いていく。
72	【応用】 その他の問題	ｎ進法を用いた暗号や、キャロル図を使用した問題など色んな問題のＭＩＸ問題を解いていく。
73	【応用】 その他の問題	ｎ進法を用いた暗号や、キャロル図を使用した問題など色んな問題のＭＩＸ問題を解いていく。
74	【応用】 その他の問題	ｎ進法を用いた暗号や、キャロル図を使用した問題など色んな問題のＭＩＸ問題を解いていく。
75	【応用】 その他の問題	ｎ進法を用いた暗号や、キャロル図を使用した問題など色んな問題のＭＩＸ問題を解いていく。

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
使用するテキスト 公務員試験研究センター 判断推理（公研ゼミナール） このテキストを導入する理由 卒年次に関しては判断導入時にいいづなの	期末試験 出席率 授業態度	70.0% 20.0% 10.0%	

シラバス・コマシラバス

令和5年度　　専門学校日経ビジネス

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
数的推理図形Ⅲ		公務員ビジネス科／2年	2023／前学期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
50分	50回	1単位（50時間）	必須	河上　敦司

授　業　の　概　要

この授業の必要性
問題自体は決して多くはないが、応用が身に付くとほとんどの問題が２～３分程度で解けるので確実に点数が取れる問題となっている。

授業の進め方
１コマに解く問題数と時間を設定し問題を解いてもらう。学生の様子を見て周りながら場合によってはヒントを与える。時間が来たら全体に解答・解説を行う。

授業終了時の到達目標

●図形
到達目標
日々の模擬試験はもちろんのこと、本試験においても間違いなく正解できる力を身に付ける。
正答率60%以上

●数学
公務員試験において、基本問題を確実に速く解くことができるレベルを目指す。

回	テ　ー　マ	内　　容
1	平行線と比例線 三角形の辺、角の関係 円と接線	平行線や三角形の性質・円の性質を理解し、応用問題を解いていく。
2	三平方の定理	三平方の定理を使い、色々な図形の辺の長さや角度の問題を解いていく。
3	三角形の相似条件 三角形と線分比	相似条件を使い、補助線等を自分自身で引き合同な三角形や相似の三角形を作りだし、問題を解いていく。
4	三角形の相似条件 円の性質	相似条件を使用し問題を解いていく。 円と接線の性質を使用し問題を解いていく。
5	円・おうぎ形の面積	円やおうぎ形の面積を求める公式を使用し、応用問題を解いていく。
6	円・おうぎ形の面積	円やおうぎ形の面積を求める公式を使用し、応用問題を解いていく。
7	円・おうぎ形の面積	円やおうぎ形の面積を求める公式を使用し、応用問題を解いていく。
8	円・おうぎ形の面積	円やおうぎ形の面積を求める公式を使用し、応用問題を解いていく。
9	時計の角度と時間 頂点・辺・面の数 最短距離	時計の角度が１分間でどれだけ開く（縮む）を考え問題を解く。 切断した後の頂点・辺・面の数を考える
10	円錐や円柱立方体の体積	体積を求める公式や三平方の定理を使用して問題を解いていく。
11	円錐や円柱立方体の体積	体積を求める公式や三平方の定理を使用して問題を解いていく。
12	円錐や円柱立方体の体積	体積を求める公式や三平方の定理を使用して問題を解いていく。
13	円錐や円柱立方体の体積	体積を求める公式や三平方の定理を使用して問題を解いていく。
14	過去問集 職員作成総合問題	他のテキスト・プリントを利用して苦手単元の問題を解いていく。
15	過去問集 職員作成総合問題	他のテキスト・プリントを利用して苦手単元の問題を解いていく。

回	テ　ー　マ	内　　容
16	方程式と不等式	解の公式、２次方程式の解と判別式の関係、解と係数の関係公式を学習する。
17	方程式と不等式	解の公式、２次方程式の解と判別式の関係、解と係数の関係公式を学習する。
18	方程式と不等式	解の公式、２次方程式の解と判別式の関係、解と係数の関係公式を学習する。
19	関数	グラフを用いて二次関数の最大値、最小値の値を求める。 平行移動、対称移動したグラフの式を求める。
20	関数	グラフを用いて二次関数の最大値、最小値の値を求める。 平行移動、対称移動したグラフの式を求める。
21	関数	グラフを用いて二次関数の最大値、最小値の値を求める。 平行移動、対称移動したグラフの式を求める。
22	関数のグラフと方程式・不等式	グラフを用いて二次関数の最大値、最小値の値を求める。 平行移動、対称移動したグラフの式を求める。
23	関数のグラフと方程式・不等式	グラフを用いて二次関数の最大値、最小値の値を求める。 平行移動、対称移動したグラフの式を求める。
24	関数のグラフと方程式・不等式	グラフを用いて二次関数の最大値、最小値の値を求める。 平行移動、対称移動したグラフの式を求める。
25	三角比	三角比における正接，正弦，余弦の意味を理解し、それぞれの値の求め方を学習する。 三角比の相互関を活用し、過去問を解く
26	三角比	三角比における正接，正弦，余弦の意味を理解し、それぞれの値の求め方を学習する。 三角比の相互関を活用し、過去問を解く
27	三角比	三角比における正接，正弦，余弦の意味を理解し、それぞれの値の求め方を学習する。 三角比の相互関を活用し、過去問を解く
28	総合問題	全単元の練習問題、過去問を解き、理解を深める。
29	総合問題	全単元の練習問題、過去問を解き、理解を深める。
30	総合問題	全単元の練習問題、過去問を解き、理解を深める。
31	総合問題	全単元の練習問題、過去問を解き、理解を深める。
32	総合問題	全単元の練習問題、過去問を解き、理解を深める。
33	総合問題	全単元の練習問題、過去問を解き、理解を深める。
34	総合問題	全単元の練習問題、過去問を解き、理解を深める。
35	総合問題	全単元の練習問題、過去問を解き、理解を深める。

回	テ　ー　マ	内　　容
36	総合問題	全単元の練習問題、過去問を解き、理解を深める。
37	総合問題	全単元の練習問題、過去問を解き、理解を深める。
38	総合問題	全単元の練習問題、過去問を解き、理解を深める。
39	総合問題	全単元の練習問題、過去問を解き、理解を深める。
40	総合問題	全単元の練習問題、過去問を解き、理解を深める。
41	総合問題	全単元の練習問題、過去問を解き、理解を深める。
42	総合問題	全単元の練習問題、過去問を解き、理解を深める。
43	総合問題	全単元の練習問題、過去問を解き、理解を深める。
44	総合問題	全単元の練習問題、過去問を解き、理解を深める。
45	総合問題	全単元の練習問題、過去問を解き、理解を深める。
46	総合問題	全単元の練習問題、過去問を解き、理解を深める。
47	総合問題	全単元の練習問題、過去問を解き、理解を深める。
48	総合問題	全単元の練習問題、過去問を解き、理解を深める。
49	総合問題	全単元の練習問題、過去問を解き、理解を深める。
50	総合問題	全単元の練習問題、過去問を解き、理解を深める。

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
使用するテキスト 公務員試験研究センター　数的推理 このテキストを導入する理由 １年次の時に、２種類のテキスト（いいずな・ＴＡＣ）を使用し、また補助プリント	期末試験 出席率 授業態度	70.0% 20.0% 10.0%	

シラバス・コマシラバス

令和5年度　　専門学校日経ビジネス

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
判断推理図形Ⅲ		公務員ビジネス科／2年	2023／前学期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
50分	30回	1単位（30時間）	必須	吉浜　創

授　業　の　概　要

①公務員試験に出題される空間把握の問題を、基礎的な解法から応用まで細かく指導していく。
②1問あたりの解答時間を3分～4分で設け、その後、解説を行う。
③単元ごとに確認テストを設け、習熟度を確認し、確認テストにて基準点をクリアーできない学生については、追試を設けて対応していく。

授業終了時の到達目標

①出題される分野は限られているので、授業で分野別の解き方を身に付けて、類似問題が解けるようにしていく。
②授業を通して論理的な思考を養うことで、学んだことがないような問題についても解答できるようにしていく。
③論理的思考力を高めることで、さまざまな問題を解決に導けるような学生を育てる。

回	テ　ー　マ	内　　容
1	①テーマ：平面構成 ②授業計画：テキストを解答させ、解説を実施	公務員ゼミ　判断推理　P164～P170　例題～NO.112を解答させ、その後解説を実施。
2	①テーマ：軌跡 ②授業計画：テキストを解答させ、解説を実施	公務員ゼミ　判断推理　P171～P177　例題1～NO.118を解答させ、その後解説を実施。
3	①テーマ：正多面体・サイコロ ②授業計画：テキストを解答させ、解説を実施	公務員ゼミ　判断推理　P178～P192　例題1～NO.122を解答させ、その後解説を実施。
4	①テーマ：正多面体 ②授業計画：テキストを解答させ、解説を実施	公務員ゼミ　判断推理　P193～P194　Ｎｏ123～126を解答させ、その後解説を実施。
5	①テーマ：立体個数・断面図 ②授業計画：テキストを解答させ、解説を実施	公務員ゼミ　判断推理　P195～P206　例題1～NO.131を解答させ、その後解説を実施。
6	①テーマ：平面個数 ②授業計画：テキストを解答させ、解説を実施	公務員ゼミ　判断推理　P325～P327　Ｎｏ349～NO355を解答させ、その後解説を実施。
7	①テーマ：平面構成 ②授業計画：テキストを解答させ、解説を実施	公務員ゼミ　判断推理　P328～P330　Ｎｏ356～Ｎｏ361を解答させ、その後解説を実施。
8	①テーマ：平面構成・折り紙 ②授業計画：テキストを解答させ、解説を実施	公務員ゼミ　判断推理　P331～P333　Ｎｏ362～Ｎｏ369を解答させ、その後解説を実施。
9	①テーマ：折り紙 ②授業計画：テキストを解答させ、解説を実施	公務員ゼミ　判断推理　P334～P337　Ｎｏ370～Ｎｏ375を解答させ、その後解説を実施。
10	①テーマ：軌跡 ②授業計画：確認問題の解答・解説	公務員ゼミ　判断推理　平面構成・折り紙の五択式問題を10問解答させ、その後解説を実施。
11	①テーマ：軌跡 ②授業計画：テキストを解答させ、解説を実施	公務員ゼミ　判断推理　P338～P342　Ｎｏ376～Ｎｏ380を解答させ、その後解説を実施。
12	①テーマ：軌跡 ②授業計画：テキストを解答させ、解説を実施	公務員ゼミ　判断推理　P343～P347　Ｎｏ381～Ｎｏ386を解答させ、その後解説を実施。
13	①テーマ：軌跡 ②授業計画：テキストを解答させ、解説を実施	公務員ゼミ　判断推理　P348～P351　Ｎｏ387～Ｎｏ390を解答させ、その後解説を実施。
14	①テーマ：軌跡 ②授業計画：確認問題の解答・解説	公務員ゼミ　判断推理　軌跡の五択式問題を10問解答させ、その後解説を実施。
15	①テーマ：展開図 ②授業計画：テキストを解答させ、解説を実施	公務員ゼミ　判断推理　P352～P354　Ｎｏ391～Ｎｏ396を解答させ、その後解説を実施。

回	テ　ー　マ	内　　容
16	①テーマ：サイコロ ②授業計画：テキストを解答させ、解説を実施	公務員ゼミ　判断推理　P355～P357　Ｎｏ397～Ｎｏ403を解答させ、その後解説を実施。
17	①テーマ：正多面体 ②授業計画：テキストを解答させ、解説を実施	公務員ゼミ　判断推理　P358～P361　Ｎｏ404～Ｎｏ412を解答させ、その後解説を実施。
18	①テーマ：立体個数 ②授業計画：テキストを解答させ、解説を実施	公務員ゼミ　判断推理　P362～P364　Ｎｏ413～Ｎｏ420を解答させ、その後解説を実施。
19	①テーマ：軌跡 ②授業計画：確認問題の解答・解説	公務員ゼミ　判断推理　展開図・サイコロ・正多面体の五択式問題を10問解答させ、その後解説を実施。
20	①テーマ：断面図 ②授業計画：テキストを解答させ、解説を実施	公務員ゼミ　判断推理　P368～P370　Ｎｏ427～Ｎｏ433を解答させ、その後解説を実施。
21	【応用】 その他の問題	実際の過去問題など色んな問題のＭＩＸ問題を解いていく。
22	【応用】 その他の問題	実際の過去問題など色んな問題のＭＩＸ問題を解いていく。
23	【応用】 その他の問題	実際の過去問題など色んな問題のＭＩＸ問題を解いていく。
24	【応用】 その他の問題	実際の過去問題など色んな問題のＭＩＸ問題を解いていく。
25	【応用】 その他の問題	実際の過去問題など色んな問題のＭＩＸ問題を解いていく。
26	【応用】 その他の問題	実際の過去問題など色んな問題のＭＩＸ問題を解いていく。
27	【応用】 その他の問題	実際の過去問題など色んな問題のＭＩＸ問題を解いていく。
28	【応用】 その他の問題	実際の過去問題など色んな問題のＭＩＸ問題を解いていく。
29	【応用】 その他の問題	実際の過去問題など色んな問題のＭＩＸ問題を解いていく。
30	【応用】 その他の問題	実際の過去問題など色んな問題のＭＩＸ問題を解いていく。

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
・使用するテキスト 公務員試験研究センター　判断推理 ・このテキストを導入する理由 公務員試験に近い実践形式の問題をより多く解くことで、点数ＵＰに繋げていくた	期末試験 出席率 授業態度	70.0% 20.0% 10.0%	

シラバス・コマシラバス

令和5年度　　専門学校日経ビジネス

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
国語・文章理解Ⅲ		公務員ビジネス科／2年	2023／前学期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
50分	45回	2単位（45時間）	必須	安富祖　玲奈

授　業　の　概　要

授業の必要性

公務員試験40～50問の中で、5問～7問出題されるため得点源となっている。また国語の読解力は他の教科の理解力にも関わってくるため、重要な教科となっている。

授業終了時の到達目標

到達目標

文章1問4分以内に解く力を身に付ける。

文章は正答率60%以上を目指す。

国語は正答率50%以上を目指す。

回	テ　ー　マ	内　　容
1	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容全敗
2	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容全敗
3	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容全敗
4	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容全敗
5	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容全敗
6	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容全敗
7	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容全敗
8	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容全敗
9	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容全敗
10	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容全敗
11	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容全敗
12	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容全敗
13	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容全敗
14	文章理解 国語	文章整序 国語スタンプテスト　1(NO.37～40)
15	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容全敗

回	テ　ー　マ	内　　容
16	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容全敗
17	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容全敗
18	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容全敗
19	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容全敗
20	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容全敗
21	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容全敗
22	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容全敗
23	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容全敗
24	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容全敗
25	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容全敗
26	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容全敗
27	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容全敗
28	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容全敗
29	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容全敗
30	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容全敗
31	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容全敗
32	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容全敗
33	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容全敗
34		公研テキスト(3問) 内容全敗
35	文章理解 国語	仕上げ問題① 文章(空欄補充・文章整序)

回	テ　ー　マ	内　　容
36	文章理解 国語	仕上げ問題② 文章(空欄補充・文章整序)
37	文章理解 国語	仕上げ問題③ 文章(空欄補充・文章整序)
38	文章理解 国語	仕上げ問題⑤ 文章(空欄補充・文章整序)
39	文章理解 国語	仕上げ問題⑥ 文章(空欄補充・文章整序)
40	文章理解 国語	仕上げ問題⑦ 文章(空欄補充・文章整序)
41	文章理解 国語	仕上げ問題⑧ 文章(空欄補充・文章整序)
42	文章理解 国語	仕上げ問題⑨ 文章(空欄補充・文章整序)
43	文章理解 国語	仕上げ問題⑩ 文章(空欄補充・文章整序)
44	文章理解 国語	仕上げ問題⑪ 文章(空欄補充・文章整序)
45	文章理解 国語	仕上げ問題⑫ 文章(空欄補充・文章整序)

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
使用するテキスト 公務員ゼミシリーズ　国語・文章理解 参考文献	確認テスト 出席率 授業態度	70.0% 20.0% 10.0%	

シラバス・コマシラバス

令和5年度　　専門学校日経ビジネス

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
資料解釈Ⅲ		公務員ビジネス科／2年	2023／前学期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
50分	30回	1単位（30時間）	必須	河上　敦司

授　業　の　概　要

公務員試験に出題される資料解釈の科目を学習する。
時間内に問題(2問から4問)を解き、その後、解説する。解説はプロジェクターを用い、表やグラフの着目点を示して分かりやすく解説していく。
公務員試験ではスピードと正確性が求められるため、速く確実に解ける実力を身に付ける。

授業終了時の到達目標

時間内に解く事ができるレベルを目指す（２問を６分以内）。
公務員試験に出題される資料解釈を時間内に正解できるレベルに到達することを目標とする。
正答率65%以上を目指す。

回	テ　ー　マ	内　　容
1	総合問題演習	全単元から作成したプリント教材を解答する。１問３分で解き、解説を行う。問題数は４問から１０問に設定し、徐々に増やしていく
2	総合問題演習	全単元から作成したプリント教材を解答する。１問３分で解き、解説を行う。問題数は４問から１０問に設定し、徐々に増やしていく
3	総合問題演習	全単元から作成したプリント教材を解答する。１問３分で解き、解説を行う。問題数は４問から１０問に設定し、徐々に増やしていく
4	総合問題演習	全単元から作成したプリント教材を解答する。１問３分で解き、解説を行う。問題数は４問から１０問に設定し、徐々に増やしていく
5	総合問題演習	全単元から作成したプリント教材を解答する。１問３分で解き、解説を行う。問題数は４問から１０問に設定し、徐々に増やしていく
6	総合問題演習	全単元から作成したプリント教材を解答する。１問３分で解き、解説を行う。問題数は４問から１０問に設定し、徐々に増やしていく
7	総合問題演習	全単元から作成したプリント教材を解答する。１問３分で解き、解説を行う。問題数は４問から１０問に設定し、徐々に増やしていく
8	総合問題演習	全単元から作成したプリント教材を解答する。１問３分で解き、解説を行う。問題数は４問から１０問に設定し、徐々に増やしていく
9	総合問題演習	全単元から作成したプリント教材を解答する。１問３分で解き、解説を行う。問題数は４問から１０問に設定し、徐々に増やしていく
10	総合問題演習	全単元から作成したプリント教材を解答する。１問３分で解き、解説を行う。問題数は４問から１０問に設定し、徐々に増やしていく
11	総合問題演習	全単元から作成したプリント教材を解答する。１問３分で解き、解説を行う。問題数は４問から１０問に設定し、徐々に増やしていく
12	総合問題演習	全単元から作成したプリント教材を解答する。１問３分で解き、解説を行う。問題数は４問から１０問に設定し、徐々に増やしていく
13	総合問題演習	全単元から作成したプリント教材を解答する。 各自のペースで問題を解き、職員で解答して進めていく。
14	総合問題演習	全単元から作成したプリント教材を解答する。 各自のペースで問題を解き、職員で解答して進めていく。
15	総合問題演習	全単元から作成したプリント教材を解答する。 各自のペースで問題を解き、職員で解答して進めていく。

回	テ　ー　マ	内　　容
16	総合問題演習	全単元から作成したプリント教材を解答する。 各自のペースで問題を解き、職員で解答して進めていく。
17	総合問題演習	全単元から作成したプリント教材を解答する。 各自のペースで問題を解き、職員で解答して進めていく。
18	総合問題演習	全単元から作成したプリント教材を解答する。 各自のペースで問題を解き、職員で解答して進めていく。
19	総合問題演習	全単元から作成したプリント教材を解答する。 各自のペースで問題を解き、職員で解答して進めていく。
20	総合問題演習	全単元から作成したプリント教材を解答する。 各自のペースで問題を解き、職員で解答して進めていく。
21	総合問題演習	全単元から作成したプリント教材を解答する。 各自のペースで問題を解き、職員で解答して進めていく。
22	総合問題演習	全単元から作成したプリント教材を解答する。 各自のペースで問題を解き、職員で解答して進めていく。
23	総合問題演習	全単元から作成したプリント教材を解答する。 各自のペースで問題を解き、職員で解答して進めていく。
24	総合問題演習	全単元から作成したプリント教材を解答する。 各自のペースで問題を解き、職員で解答して進めていく。
25	総合問題演習	全単元から作成したプリント教材を解答する。 各自のペースで問題を解き、職員で解答して進めていく。
26	総合問題演習	全単元から作成したプリント教材を解答する。 各自のペースで問題を解き、職員で解答して進めていく。
27	総合問題演習	全単元から作成したプリント教材を解答する。 各自のペースで問題を解き、職員で解答して進めていく。
28	総合問題演習	全単元から作成したプリント教材を解答する。 各自のペースで問題を解き、職員で解答して進めていく。
29	総合問題演習	全単元から作成したプリント教材を解答する。 各自のペースで問題を解き、職員で解答して進めていく。
30	総合問題演習	全単元から作成したプリント教材を解答する。 各自のペースで問題を解き、職員で解答して進めていく。

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
使用する教材 公務員試験研究センター 判断推理（公研ゼミナール） 過去問、模擬試験問題を使用する。	期末試験 出席率 授業態度	70.0% 20.0% 10.0%	

シラバス・コマシラバス

令和5年度　　専門学校日経ビジネス

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
政治経済Ⅲ		公務員ビジネス科／2年	2023／前学期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
50分	75回	2単位（75時間）	必須	島尻　達

授　業　の　概　要

限られた制限時間の中でいかに素早く正確に解くことを目標にしながらも、出題範囲の多い科目なので、再度、一年次で履修した範囲を確認しつつ、二年次では、公務員試験形式での過去問をメインに1問3分以内で解き進める。
さらに、社会・労働分野も新たに履修することにより、時事対策ならびに面接対策にも繋がるような受業を展開していく。

授業終了時の到達目標

政治・経済分野模擬試験正答率60%以上。
社会分野模擬試験正答率50%以上

回	テ　ー　マ	内　　容
1	民主主義の基本原理と制度	国家観。特に夜警国家から福祉国家への変遷を、歴史的背景をふまえながら授業を展開していく。 夜警国家と福祉国家の違いを確認していく。試験対策とし
2	民主主義の基本原理と制度	国民主権と民主主義、間接民主制と直接民主制の違いを学習する。直接民主制に関しては、「地方自治」分野で活かされる分野なので、各種制度の違いをしっかりと確認して
3	民主主義の基本原理と制度	権力分立に至るまでの歴史的背景を踏まえながら、現在の主流である三権分立の役割、特に「均衡と抑制」の意味をしっかりと確認していく。
4	自然法思想と社会契約説	自然法思想と社会契約説の定義を説明していき、代表的思想家のホッブズ・ロック・ルソーの社会契約の比較を行っていく。
5	主要国の政治制度	イギリス、アメリカ、フランス、中国、ロシアの政治制度を確認していく。主要国の政治制度を比較する前に、大統領制と議院内閣制の制度の違いを確認していく。
6	主要国の政治制度	アメリカ大統領制についての授業を実施する。大統領制は基本的には国民による直接民主制であるが、アメリカの場合には「大統領選挙人」を介して形式的には間接選挙で行
7	主要国の政治制度	フランスの政治機構についての授業を行っていく。フランスでは大統領と首相が併存する半大統領制である。強大な権限を持つ大統領の任期や、不信任決議権などを確認して
8	日本国憲法の基本原理と基本的人権	憲法の役割を確認していく。近代的憲法として基本的人権の保障と権力分立が取り入れられているか、線分憲法と不文憲法の違いを確認していく。
9	日本国憲法の基本原理と基本的人権	日本国憲法の基本原理を学ぶ。国民主権の内容と天皇の国事行為は形式的・礼儀的な行為に限られ、内閣の助言と承認が必要。天皇の権能（国事行為）に関して、特に出題の
10	日本国憲法の基本原理と基本的人権	第9回の続きとして、基本的人権の制約を確認していく。「公共の福祉」との兼ね合いや、外国人に保障されない人権を確認していく。
11	日本国憲法の基本原理と基本的人権	社会権の内容を確認していく。公務員試験では、特に自由権と社会権の内容を入れ替えた問題が多く、社会権の内容をしっかりと把握することが重要である。
12	日本国憲法の基本原理と基本的人権	新しい人権・国民の義務についての学習を行う。憲法13条の幸福追求権を根拠にとするプライバシー権や、憲法13条と25条を根拠とする環境権について学習していく。そし
13	日本国憲法の統治機構	日本の三権分立について学習していく。国会に関しては、国権の最高機関の意味と、国会中心立法と国会単独立法の原則を学習する。
14	日本国憲法の統治機構	国会の権限とは区別される「議院」の権限を確認していく。両議院共通に認められる権限と衆議院のみに認められる権限、参議院のみに認められる権限を確認していく。
15	日本国憲法の統治機構	参議院の緊急集会の召集要件と、緊急集会でとられた措置がどうなるのかを確認していく。 議会の運営と国会議員の特権を確認していく。特に免責特

回	テ　ー　マ	内　　容
16	日本国憲法の統治機構	衆議院の優越について学習する。法律案の議決・予算の議決・条約の承認・内閣総理大臣の氏名について、それぞれの内容に対して、参議院が異なった議決を行った場合のプ
17	日本国憲法の統治機構	内閣と内閣総理大臣の職務権限を確認していく。内閣総理大臣の権限を重点的に学習を行っていくが、条約の締結、条約の承認など細かい部分での権限が分かれていくので
18	日本国憲法の統治機構	衆議院の解散について学習していく。衆議院が内閣不信任決議を可決、または信任決議を否決したとき、内閣が10日以内に衆議院を解散しない場合（69条）と、7条3項解散の
19	日本国憲法の統治機構	裁判所の地位について学習する。司法権の帰属については、特別裁判所の設置は禁止という部分は強調して授業を行う
20	日本国憲法の統治機構	裁判官の罷免に関しての授業を行う。 公開裁判
21	日本国憲法の統治機構	違憲審査権について学習していく。 すべての国家行為が憲法に適合していないかを審査する裁
22	チェックテスト	第1回～第21回までのチェックテストを実施する。
23	チェックテスト解説	第22回に行ったチェックテストの解説を行う。
24	地方自治	地方自治の理念と組織について学習していく。 地方自治の本旨
25	地方自治	住民の権利（直接請求権）について学習していく。 地方自治法に規定されている「条例の制定・改廃請求」
26	地方自治	地方財政について学習していく。 使途の制限のない一般財源である地方交付税交付金と、使
27	チェックテスト	第24回～第26回までのチェックテストを実施する。
28	チェックテスト解説	第27回に行ったチェックテストの解説を行う。
29	政治の諸問題	政党と圧力団体の違いを確認する。 政権獲得を目的とするか否かで区別をし、政党政治の完善
30	政治の諸問題	圧力団体と政治について学習していく。 55年体制や政党助成がどのように関係していたのかを説明
31	政治の諸問題	選挙制度について学習する。 選挙の4原則については、普通選挙と平等選挙の内容をしっ
32	政治の諸問題	選挙区制について学習する。 小選挙区・大選挙区・中選挙区の区別と特徴を確認してい
33	政治の諸問題	日本の選挙制度について学習する。選挙制度の歴史を確認し、衆議院議員の選挙制度の概要を細かく確認していく。
34	政治の諸問題	参議院議員の選挙制度について学習する。
35	政治の諸問題	選挙制度の問題点について学習していく。 ①議員定数不均衡問題

回	テ　ー　マ	内　　容
36	政治の諸問題	公職選挙法に関しての授業を行う。 公職選挙法の改正等で条件の変更が起こるので、法改正後
37	政治の諸問題	前回の続きを行っていく。 ④選挙投票
38	政治の諸問題	前回の続きを行う。 ⑦ネット選挙運動解禁
39	チェックテスト	第29回～第38回のチェックテストを実施する。
40	チェックテスト解説	第39回で行ったチェックテストの解説を行う。
41	その他の政治的課題	第39回で行ったチェックテストの解説を行う。
42	国際政治	・国際法の種類と特色 ・国際連盟と国際連合の違い
43	国際政治	国際連合の設立過程と、国連総会と安全保障理事会の相違。国連の主な機関の確認。特に国連専門機関の名称と略称、目的と役割の合致
44	国際政治	PKOと日本の安全保障政策。 個別的自衛権と集団的自衛権の定義の確認を行う。
45	国際政治	日本の領土問題と国際政治の諸問題について学習していく。 地理の地誌と重なる範囲なので、地理分野での出題も多
46	国際政治	冷戦と軍縮についての学習を行う。 冷戦時の西側陣営と東側陣営の政治・軍事同盟の区別をしっかりと確認していく。さらには地域的統合、特に EU を
47	チェックテスト	第42回～第46回までのチェックテストを実施する。
48	チェックテスト解説	第47回で行ったチェックテストの解説を行う。
49	市場経済	需要と供給の法則 ①需要曲線と供給曲線の右シフトと左シフトの要因 ②均衡価格における超過需要と超過供給の区別
50	市場経済	完全競争市場と不完全競争市場の違いを学習する。 特に不完全競争市場を中心に進めていく。 ①独占・寡占市場の特徴
51	市場経済	資本結合の形態 カルテル、トラスト、コンツェルンの区別をはっきりとさせる
52	市場経済	市場の失敗・独占禁止政策を学習する。 ①市場の失敗 ②独占禁止法
53	市場経済	現代の企業について学習する。 合名会社、合資会社、株式会社の特徴を確認していく。特に株式会社についての重要事項は下記の通りである
54	チェックテスト	第49回～第53回までのチェックテストを実施する。
55	チェックテスト解説	第54回で実施したチェックテストの解説を行う。

回	テ　ー　マ	内　　容
56	国民経済の流れ	国民所得について学習を行う。 国内総生産（GDP)から国民所得（NI)を算出するまでのプロセスにおいて、取り除く項目と加える項目の手順を確認し
57	国民経済の流れ	景気変動と経済成長について学習を行う。景気変動4つの波と特徴を確認し、インフレとデフレの違いを確認する。
58	国民経済の流れ	金融の仕組みと役割について学習を行う。 好況期と不況期に日銀が行う金融政策を確認していく。 ①公開市場操作
59	国民経済の流れ	財政の仕組みと役割について学習を行う。 財政の機能としては 資源再分配機能、所得再分配機能、経済安定化機能の3つを
60	国民経済の流れ	租税についての授業を行っていく。 直接税と間接税の違いや、国税と地方税の種類、直間比率などをしっかりと区別していく。
61	国民経済の流れ	国債と財政投融資についての授業を行う。 国債については ①建設国債
62	チェックテスト	第56回～第61回までのチェックテストを実施する。
63	チェックテスト解説	第62回のチェックテスト解説を行う。
64	日本経済の発展	戦後のGHQ民主化政策から、高度経済成長期までの流れを確認しながら、高度経済成長の要因を確認していく。 ①技術革新の導入
65	日本経済の発展	1980年代以降の日本経済について学習していく。 プラザ合意後からバブル景気になるまでの流れを確認していく。
66	チェックテスト	第64回～第65回までのチェックテストを実施する。
67	チェックテスト解説	第66回のチェックテスト解説を行う。
68	国際経済の動向と国際協力	貿易と国際収支について学習していく。 自由貿易と保護貿易の相違点を確認し、新統計を土台とした国際収支統計の項目を確認していく。
69	国際経済の動向と国際協力	外国為替相場について学習していく。 ブレトン・ウッズ協定を経て固定相場制から変動相場制へ移行するまでの過程を確認していく。
70	国際経済の動向と国際協力	円高と円安について学習していく。 円の価値とドルの価値の変化によって相場が変動し、円高、円安のそれぞれの特徴（特に輸入に有利、不利など）
71	演習問題	総まとめの解答・解説を行う。
72	演習問題	総まとめの解答・解説を行う。
73	演習問題	総まとめの解答・解説を行う。
74	演習問題	総まとめの解答・解説を行う。
75	演習問題	総まとめの解答・解説を行う。

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
「政治・経済・社会」東京アカデミー 「最新図説政経」浜島書店 「政治・経済用語集」山川出版 レジュメ 確認テスト	期末試験 出席率 授業態度	70.0% 20.0% 10.0%	

シラバス・コマシラバス

令和5年度　　専門学校日経ビジネス

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
地理歴史Ⅱ		公務員ビジネス科／2年	2023／前学期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
50分	135回	5単位（135時間）	必須	池田　真也

授　業　の　概　要

・公務員試験40問～50問の中で、6問を占めており、得点源となっている点。

・過去問、類似問題の演習で力を養い得点につなげることができる。

・授業の進め方

　教科書を軸にオリジナルプリントを利用して授業内容を理解し、その後演習問題を学生に取り組ませ

授業終了時の到達目標

公務員として、人間の生活に影響を与える地域的、社会的な構造を学び、歴史感覚や地理感覚、社会人としての一般教養を習得する。

公務員模擬試験では正答率５０％を目指し、公務員試験本番では全問正解を狙う。

回	テ　ー　マ	内　　容
1	テーマ：明治時代　明治維新 授業計画：レジュメの説明と音読・	明治時代　明治維新レジュメ・日本史通覧活用 板書をレジュメへ書き込み・音読・一問一答を実施
2	テーマ：明治時代　明治維新 授業計画：レジュメの説明と音読・	明治時代　明治維新レジュメ・日本史通覧活用 板書をレジュメへ書き込み・音読・一問一答を実施
3	テーマ：明治時代　明治維新 授業計画：レジュメの説明と音読・	明治時代　明治維新レジュメ・日本史通覧活用 板書をレジュメへ書き込み・音読・一問一答を実施
4	テーマ：明治時代　西南戦争 授業計画：レジュメの説明と音読・	明治時代　西南戦争レジュメ・日本史通覧活用 板書をレジュメへ書き込み・音読・一問一答を実施
5	テーマ：明治時代　自由民権運動 授業計画：レジュメの説明と音読・	明治時代　自由民権運動レジュメ・日本史通覧活用 板書をレジュメへ書き込み・音読・一問一答を実施
6	テーマ：明治時代　自由民権運動 授業計画：レジュメの説明と音読・	明治時代　自由民権運動レジュメ・日本史通覧活用 板書をレジュメへ書き込み・音読・一問一答を実施
7	テーマ：明治時代　明治維新～自由民権運動	公研テキストＰ61～65　Ｎｏ73～82　明治時代　明治維新の五択式確認問題10問を実施。解答後に解説を実施。
8	テーマ：明治時代　日清・日露戦争 授業計画：レジュメの説明と音読・	明治時代　日清・日露戦争レジュメ・日本史通覧活用 板書をレジュメへ書き込み・音読・一問一答を実施
9	テーマ：明治時代　日清・日露戦争 授業計画：レジュメの説明と音読・	明治時代　日清・日露戦争レジュメ・日本史通覧活用 板書をレジュメへ書き込み・音読・一問一答を実施
10	テーマ：明治時代　日清・日露戦争 授業計画：レジュメの説明と音読・	明治時代　日清・日露戦争レジュメ・日本史通覧活用 板書をレジュメへ書き込み・音読・一問一答を実施
11	テーマ：明治時代　不平等条約改正 授業計画：レジュメの説明と音読・	明治時代　不平等条約改正レジュメ・日本史通覧活用 板書をレジュメへ書き込み・音読・一問一答を実施
12	テーマ：明治時代　不平等条約改正 授業計画：レジュメの説明と音読・	明治時代　不平等条約改正レジュメ・日本史通覧活用 板書をレジュメへ書き込み・音読・一問一答を実施
13	テーマ：明治時代　明治経済 授業計画：レジュメの説明と音読・	明治時代　明治経済レジュメ・日本史通覧活用 板書をレジュメへ書き込み・音読・一問一答を実施
14	テーマ：明治時代　日清・日露戦争・不平等条約改正・明治経済	公研テキストＰ66～73　Ｎｏ83～84　過去問題8問　明治時代日清・日露戦争・不平等条約改正・明治経済の五択式確認問題10問を実施。解答後に解説を実施。
15	テーマ：大正時代　大正デモクラシー	大正時代　大正デモクラシーレジュメ・日本史通覧活用 板書をレジュメへ書き込み・音読・一問一答を実施

回	テ　ー　マ	内　　容
16	テーマ：大正時代　大正デモクラシー	大正時代　大正デモクラシーレジュメ・日本史通覧活用 板書をレジュメへ書き込み・音読・一問一答を実施
17	テーマ：大正時代　大正デモクラシー	大正時代　大正デモクラシーレジュメ・日本史通覧活用 板書をレジュメへ書き込み・音読・一問一答を実施
18	テーマ：大正時代　大正デモクラシー	大正時代　大正デモクラシーレジュメ・日本史通覧活用 板書をレジュメへ書き込み・音読・一問一答を実施
19	テーマ：昭和時代　憲政の常道 授業計画・レジュメの説明と音読・	昭和時代　憲政の常道レジュメ・日本史通覧活用 板書をレジュメへ書き込み・音読・一問一答を実施
20	テーマ：昭和時代　憲政の常道 授業計画・レジュメの説明と音読・	昭和時代　憲政の常道レジュメ・日本史通覧活用 板書をレジュメへ書き込み・音読・一問一答を実施
21	テーマ：昭和時代　第二次大戦・戦後	昭和時代　第二次大戦・戦後レジュメ・日本史通覧活用 板書をレジュメへ書き込み・音読・一問一答を実施
22	テーマ：昭和時代　第二次大戦・戦後	昭和時代　第二次大戦・戦後レジュメ・日本史通覧活用 板書をレジュメへ書き込み・音読・一問一答を実施
23	テーマ：昭和時代　憲政の常道～戦後	公研テキストＰ75～78　Ｎｏ90～98　過去問題2問　憲政の常道～戦後の五択式確認問題10問を実施。解答後に解説を実施
24	テーマ：昭和～平成時代　高度経済成長～小泉内閣	昭和～平成時代　高度経済成長～小泉内閣レジュメ・日本史通覧活用
25	テーマ：昭和～平成時代　高度経済成長～小泉内閣	昭和～平成時代　高度経済成長～小泉内閣レジュメ・日本史通覧活用
26	テーマ：飛鳥時代　仏教伝来・律令体制確立	飛鳥時代　仏教伝来・律令体制確立レジュメ・日本史通覧活用
27	テーマ：飛鳥時代　仏教伝来・律令体制確立	飛鳥時代　仏教伝来・律令体制確立レジュメ・日本史通覧活用
28	テーマ：奈良時代　平城京遷都・鎮護国家	奈良時代　平城京遷都・鎮護国家レジュメ・日本史通覧活用
29	テーマ：奈良時代　平城京遷都・鎮護国家	奈良時代　平城京遷都・鎮護国家レジュメ・日本史通覧活用
30	テーマ：平安時代　桓武・嵯峨天皇政治	平安時代　桓武・嵯峨天皇政治レジュメ・日本史通覧活用 板書をレジュメへ書き込み・音読・一問一答を実施
31	テーマ：平安時代　藤原北家・天皇親政	平安時代　藤原北家・天皇親政レジュメ・日本史通覧活用 板書をレジュメへ書き込み・音読・一問一答を実施
32	テーマ：平安時代　武士の活躍・藤原全盛	平安時代　武士の活躍・藤原全盛レジュメ・日本史通覧活用
33	テーマ：平安時代　院政・平氏政権 授業計画・レジュメの説明と音読・	平安時代　院政・平氏政権レジュメ・日本史通覧活用 板書をレジュメへ書き込み・音読・一問一答を実施
34	テーマ：飛鳥～平安時代 授業計画・確認問題の実施と解説	公研テキストＰ10～13　Ｎｏ4～12　Ｐ16～19　Ｎｏ13～23　飛鳥～平安時代の五択式確認問題20問を実施。解答後に解説を実施
35	テーマ：鎌倉時代　鎌倉幕府の設立 授業計画・レジュメの説明と音読・	鎌倉時代　鎌倉幕府の設立レジュメ・日本史通覧活用 板書をレジュメへ書き込み・音読・一問一答を実施

回	テ　ー　マ	内　　容
36	テーマ：鎌倉時代　執権政治 授業計画：レジュメの説明と音読；	鎌倉時代　執権政治レジュメ・日本史通覧活用 板書をレジュメへ書き込み；音読；一問一答を実施
37	テーマ：鎌倉時代　執権政治 授業計画：レジュメの説明と音読；	鎌倉時代　執権政治レジュメ・日本史通覧活用 板書をレジュメへ書き込み；音読；一問一答を実施
38	テーマ：鎌倉時代 授業計画：確認問題の実施と解説；	公研テキストＰ23～24　Ｎｏ24～29　鎌倉時代の五択式確認問題6問を実施。解答後に解説を実施。
39	テーマ：室町時代　建武の親政　室町幕府設立	室町時代　建武の親政・室町幕府の設立レジュメ・日本史通覧活用
40	テーマ：室町時代　足利義満の政治	室町時代　足利義満の政治レジュメ・日本史通覧活用 板書をレジュメへ書き込み；音読；一問一答を実施
41	テーマ：室町時代　応仁の乱・鎌倉～室町文化	室町時代　応仁の乱・鎌倉～室町レジュメ・日本史通覧活用
42	テーマ：安土桃山時代　織豊政権 授業計画：レジュメの説明と音読；	安土桃山時代　織豊政権レジュメ・日本史通覧活用 板書をレジュメへ書き込み；音読；一問一答を実施
43	テーマ：室町～安土桃山時代 授業計画：確認問題の実施と解説；	公研テキストＰ27～30　Ｎｏ30～39　Ｐ33～35　Ｎｏ40～45　鎌倉時代の五択式確認問題16問を実施。解答後に解説を実施。
44	テーマ：明治～大正時代文化 授業計画：レジュメの説明と音読；	明治～大正時代文化レジュメ・日本史通覧活用 板書をレジュメへ書き込み；音読；一問一答を実施
45	テーマ：明治～大正時代文化 授業計画：レジュメの説明と音読；	明治～大正時代文化レジュメ・日本史通覧活用 板書をレジュメへ書き込み；音読；一問一答を実施
46	テーマ：飛鳥～江戸時代文化 授業計画：レジュメの説明と音読；	飛鳥～江戸時代文化レジュメ・日本史通覧活用 板書をレジュメへ書き込み；音読；一問一答を実施
47	テーマ：飛鳥～江戸時代文化 授業計画：レジュメの説明と音読；	飛鳥～江戸時代文化レジュメ・日本史通覧活用 板書をレジュメへ書き込み；音読；一問一答を実施
48	テーマ：飛鳥～大正時代文化 授業計画：確認問題の実施と解説；	公研テキストＰ92～97　Ｎｏ110～127　飛鳥～大正時代の五択式確認問題18問を実施。解答後に解説を実施。
49	テーマ：飛鳥～昭和時代文化 授業計画：確認問題の実施と解説；	国家公務員試験過去問題　飛鳥～昭和時代の五択式確認問題20問を実施。解答後に解説を実施。
50	テーマ：飛鳥～昭和時代文化 授業計画：確認問題の実施と解説；	国家公務員試験過去問題　飛鳥～昭和時代の五択式確認問題20問を実施。解答後に解説を実施。
51	テーマ：飛鳥～昭和時代文化 授業計画：確認問題の実施と解説；	国家公務員試験過去問題　飛鳥～昭和時代の五択式確認問題20問を実施。解答後に解説を実施。
52	テーマ：飛鳥～昭和時代文化 授業計画：確認問題の実施と解説；	国家公務員試験過去問題　飛鳥～昭和時代の五択式確認問題20問を実施。解答後に解説を実施。
53	テーマ：飛鳥～昭和時代文化 授業計画：確認問題の実施と解説；	地方公務員試験（市町村）過去問題　飛鳥～昭和時代の五択式確認問題20問を実施。解答後に解説を実施。
54	テーマ：飛鳥～昭和時代文化 授業計画：確認問題の実施と解説；	地方公務員試験（市町村）過去問題　飛鳥～昭和時代の五択式確認問題20問を実施。解答後に解説を実施。
55	テーマ：飛鳥～昭和時代文化 授業計画：確認問題の実施と解説；	地方公務員試験（警察官）過去問題　飛鳥～昭和時代の五択式確認問題20問を実施。解答後に解説を実施。

回	テ　ー　マ	内　　容
56	テーマ：飛鳥～昭和時代文化 授業計画：確認問題の実施と解説	地方公務員試験（警察官）過去問題　飛鳥～昭和時代の五択式確認問題20問を実施。解答後に解説を実施。
57	①テーマ：世界の地理 ②授業計画：地図帳を基に地域の特	地図帳や世界の諸地域Ｎｏｗを開かせ、その地域の場所や気候や特徴を画像イメージさせながら大地形のオリジナル
58	①テーマ：世界の地理 ②授業計画：地図帳を基に地域の特	地図帳や世界の諸地域Ｎｏｗを開かせ、その地域の場所や気候や特徴を画像イメージさせながら大地形のオリジナル
59	①テーマ：世界の地理 ②授業計画：地図帳を基に地域の特	地図帳や世界の諸地域Ｎｏｗを開かせ、その地域の場所や気候や特徴を画像イメージさせながら大地形のオリジナル
60	①テーマ：世界の地理 ②授業計画：地図帳を基に地域の特	地図帳や世界の諸地域Ｎｏｗを開かせ、その地域の場所や気候や特徴を画像イメージさせながら大地形のオリジナル
61	①テーマ：世界の地理 ②授業計画：地図帳を基に地域の特	地図帳や世界の諸地域Ｎｏｗを開かせ、その地域の場所や気候や特徴を画像イメージさせながら大地形のオリジナル
62	①テーマ：世界の地理 ②授業計画：地図帳を基に地域の特	地図帳や世界の諸地域Ｎｏｗを開かせ、その地域の場所や気候や特徴を画像イメージさせながら大地形のオリジナル
63	①テーマ：世界の地理 ②授業計画：地図帳を基に地域の特	地図帳や世界の諸地域Ｎｏｗを開かせ、その地域の場所や気候や特徴を画像イメージさせながら大地形のオリジナル
64	①テーマ：世界の地理 ②授業計画：地図帳を基に地域の特	地図帳や世界の諸地域Ｎｏｗを開かせ、その地域の場所や気候や特徴を画像イメージさせながら大地形のオリジナル
65	①テーマ：世界の地理 ②授業計画：地図帳を基に地域の特	地図帳や世界の諸地域Ｎｏｗを開かせ、その地域の場所や気候や特徴を画像イメージさせながら大地形のオリジナル
66	①テーマ：世界の地理 ②授業計画：地図帳を基に地域の特	地図帳や世界の諸地域Ｎｏｗを開かせ、その地域の場所や気候や特徴を画像イメージさせながら大地形のオリジナル
67	①テーマ：世界の地理 ②授業計画：地図帳を基に地域の特	地図帳や世界の諸地域Ｎｏｗを開かせ、その地域の場所や気候や特徴を画像イメージさせながら大地形のオリジナル
68	①テーマ：世界の地理 ②授業計画：地図帳を基に地域の特	地図帳や世界の諸地域Ｎｏｗを開かせ、その地域の場所や気候や特徴を画像イメージさせながら大地形のオリジナル
69	①テーマ：世界の地理 ②授業計画：地図帳を基に地域の特	地図帳や世界の諸地域Ｎｏｗを開かせ、その地域の場所や気候や特徴を画像イメージさせながら大地形のオリジナル
70	①テーマ：世界の地理 ②授業計画：地図帳を基に地域の特	演習問題を10問10分で解かせ、その後解説を行う。
71	①テーマ：世界の地理 ②授業計画：地図帳を基に地域の特	地図帳や世界の諸地域Ｎｏｗを開かせ、その地域の場所や気候や特徴を画像イメージさせながらヨーロッパオリジナ
72	①テーマ：世界の地理 ②授業計画：地図帳を基に地域の特	地図帳や世界の諸地域Ｎｏｗを開かせ、その地域の場所や気候や特徴を画像イメージさせながらヨーロッパオリジナ
73	①テーマ：世界の地理 ②授業計画：地図帳を基に地域の特	地図帳や世界の諸地域Ｎｏｗを開かせ、その地域の場所や気候や特徴を画像イメージさせながらヨーロッパオリジナ
74	①テーマ：世界の地理 ②授業計画：地図帳を基に地域の特	地図帳や世界の諸地域Ｎｏｗを開かせ、その地域の場所や気候や特徴を画像イメージさせながらヨーロッパオリジナ
75	①テーマ：世界の地理 ②授業計画：地図帳を基に地域の特	地図帳や世界の諸地域Ｎｏｗを開かせ、その地域の場所や気候や特徴を画像イメージさせながらヨーロッパオリジナ

回	テ　ー　マ	内　　容
76	①テーマ：世界の地理 ②授業計画：地図帳を基に地域の特	地図帳や世界の諸地域Ｎｏｗを開かせ、その地域の場所や気候や特徴を画像イメージさせながらヨーロッパオリジナルレジュメの中身の説明を行い、メモを書かせる
77	①テーマ：世界の地理 ②授業計画：地図帳を基に地域の特	地図帳や世界の諸地域Ｎｏｗを開かせ、その地域の場所や気候や特徴を画像イメージさせながらヨーロッパオリジナルレジュメの中身の説明を行い、メモを書かせる
78	①テーマ：世界の地理 ②授業計画：地図帳を基に地域の特	地図帳や世界の諸地域Ｎｏｗを開かせ、その地域の場所や気候や特徴を画像イメージさせながらヨーロッパオリジナルレジュメの中身の説明を行い、メモを書かせる
79	①テーマ：世界の地理 ②授業計画：地図帳を基に地域の特	演習問題を10問10分で解かせ、その後解説を行う。
80	①テーマ：世界の地理 ②授業計画：地図帳を基に地域の特	地図帳や世界の諸地域Ｎｏｗを開かせ、その地域の場所や気候や特徴を画像イメージさせながらアメリカオリジナルレジュメの中身の説明を行い、メモを書かせる
81	①テーマ：世界の地理 ②授業計画：地図帳を基に地域の特	地図帳や世界の諸地域Ｎｏｗを開かせ、その地域の場所や気候や特徴を画像イメージさせながらアメリカオリジナルレジュメの中身の説明を行い、メモを書かせる
82	①テーマ：世界の地理 ②授業計画：地図帳を基に地域の特	地図帳や世界の諸地域Ｎｏｗを開かせ、その地域の場所や気候や特徴を画像イメージさせながらアメリカオリジナルレジュメの中身の説明を行い、メモを書かせる
83	①テーマ：世界の地理 ②授業計画：地図帳を基に地域の特	地図帳や世界の諸地域Ｎｏｗを開かせ、その地域の場所や気候や特徴を画像イメージさせながらアメリカオリジナルレジュメの中身の説明を行い、メモを書かせる
84	①テーマ：世界の地理 ②授業計画：地図帳を基に地域の特	地図帳や世界の諸地域Ｎｏｗを開かせ、その地域の場所や気候や特徴を画像イメージさせながらアメリカオリジナルレジュメの中身の説明を行い、メモを書かせる
85	①テーマ：世界の地理 ②授業計画：地図帳を基に地域の特	地図帳や世界の諸地域Ｎｏｗを開かせ、その地域の場所や気候や特徴を画像イメージさせながらアメリカオリジナルレジュメの中身の説明を行い、メモを書かせる
86	①テーマ：世界の地理 ②授業計画：地図帳を基に地域の特	地図帳や世界の諸地域Ｎｏｗを開かせ、その地域の場所や気候や特徴を画像イメージさせながらアメリカオリジナルレジュメの中身の説明を行い、メモを書かせる
87	①テーマ：世界の地理 ②授業計画：地図帳を基に地域の特	地図帳や世界の諸地域Ｎｏｗを開かせ、その地域の場所や気候や特徴を画像イメージさせながらアメリカオリジナルレジュメの中身の説明を行い、メモを書かせる
88	①テーマ：世界の地理 ②授業計画：地図帳を基に地域の特	地図帳や世界の諸地域Ｎｏｗを開かせ、その地域の場所や気候や特徴を画像イメージさせながらアメリカオリジナルレジュメの中身の説明を行い、メモを書かせる
89	①テーマ：世界の地理 ②授業計画：地図帳を基に地域の特	演習問題を10問10分で解かせ、その後解説を行う。
90	①テーマ：世界の地理 ②授業計画：地図帳を基に地域の特	地図帳や世界の諸地域Ｎｏｗを開かせ、その地域の場所や気候や特徴を画像イメージさせながらオセアニアオリジナルレジュメの中身の説明を行い、メモを書かせる
91	①テーマ：世界の地理 ②授業計画：地図帳を基に地域の特	地図帳や世界の諸地域Ｎｏｗを開かせ、その地域の場所や気候や特徴を画像イメージさせながらオセアニアオリジナルレジュメの中身の説明を行い、メモを書かせる
92	①テーマ：世界の地理 ②授業計画：地図帳を基に地域の特	地図帳や世界の諸地域Ｎｏｗを開かせ、その地域の場所や気候や特徴を画像イメージさせながらオセアニアオリジナルレジュメの中身の説明を行い、メモを書かせる
93	①テーマ：世界の地理 ②授業計画：地図帳を基に地域の特	地図帳や世界の諸地域Ｎｏｗを開かせ、その地域の場所や気候や特徴を画像イメージさせながらオセアニアオリジナルレジュメの中身の説明を行い、メモを書かせる
94	①テーマ：世界の地理 ②授業計画：地図帳を基に地域の特	地図帳や世界の諸地域Ｎｏｗを開かせ、その地域の場所や気候や特徴を画像イメージさせながらオセアニアオリジナルレジュメの中身の説明を行い、メモを書かせる
95	中国の王朝 確認テスト	日清戦争から義和団事件までの用語とその内容を理解できているか。

回	テ　ー　マ	内　　容
96	中国の王朝 確認テスト	日清戦争から義和団事件までの用語とその内容を理解できているか。
97	中国の王朝 確認テスト	文学革命から五四運動、第一国共合作までの流れを学ぶ。
98	中国の王朝 確認テスト	辛亥革命から第一次国共合作までの用語とその内容を理解できているか。
99	中国の王朝 確認テスト	上海クーデタから満州事変までの流れを学ぶ。
100	中国の王朝 確認テスト	長征の開始から日中戦争までの流れを学ぶ。
101	中国の王朝 確認テスト	上海クーデタから日中戦争までの用語とその内容を理解できているか。
102	中国の王朝 確認テスト	第二次大戦後の国共内戦再開から中華人民共和国の建国、第二次五か年計画までの流れを学ぶ。
103	中国の王朝 確認テスト	文化大革命から天安門事件、香港・マカオの返還までの流れを学ぶ。
104	中国の王朝 確認テスト	戦後中国史の用語とその内容を理解できているか。
105	現代ヨーロッパ レジュメ25ページから26ページまで	イギリスのインド・中国支配について学ぶ。
106	現代ヨーロッパ レジュメ25ページから26ページまで	東南アジア諸島部の植民地化について学ぶ。
107	現代ヨーロッパ レジュメ25ページから26ページまで	帝国主義：アフリカ・太平洋諸地域の分割について学ぶ。
108	現代ヨーロッパ レジュメ25ページから26ページまで	帝国主義：アフリカ・太平洋諸地域の分割について学ぶ。
109	現代ヨーロッパ レジュメ25ページから26ページまで	帝国主義時代の用語とその内容を理解できているか。
110	現代ヨーロッパ レジュメ25ページから26ページまで	第一次世界大戦：大戦前の国際対立やバルカン問題について学ぶ。
111	現代ヨーロッパ レジュメ25ページから26ページまで	第一次世界大戦の開戦から終結までの流れを学ぶ。
112	現代ヨーロッパ レジュメ25ページから26ページまで	第一次世界大戦の戦後処理：ヴェルサイユ体制とワシントン体制について学ぶ。
113	現代ヨーロッパ レジュメ25ページから26ページまで	第一次世界大戦の背景・経緯・影響についての用語とその内容を理解できているか。
114	現代ヨーロッパ レジュメ25ページから26ページまで	ロシア革命の流れを学ぶ。
115	現代ヨーロッパ レジュメ25ページから26ページまで	世界恐慌とその対応、第二次大戦へと至る流れを学ぶ。

回	テ　ー　マ	内　　容
116	現代ヨーロッパ レジュメ25ページから26ページまで	第二次大戦の開戦から終結までの流れを学ぶ。
117	現代ヨーロッパ レジュメ25ページから26ページまで	世界恐慌から第二次大戦終結までの用語とその内容を理解できているか。
118	現代ヨーロッパ レジュメ25ページから26ページまで	第二次世界大戦後の国際情勢：国際連合・敗戦国の処理・アジア諸国の戦後再建について学ぶ。
119	現代ヨーロッパ レジュメ25ページから26ページまで	東西冷戦の流れを学ぶ。
120	現代ヨーロッパ レジュメ25ページから26ページまで	第三世界・戦後中東史について学ぶ。
121	現代ヨーロッパ レジュメ25ページから26ページまで	戦後史についての用語とその内容を理解できているか。
122	古代インド レジュメ25ページから26ページまで	古代インド王朝の流れを学ぶ。
123	イスラム世界 レジュメ26ページから27ページまで	イスラム教の誕生からウマイヤ朝までの流れを学ぶ。
124	イスラム世界 レジュメ26ページから27ページまで	アッバース朝の建国から滅亡までの流れと、アフリカ・エジプトとイベリア半島のイスラム国家について学ぶ。
125	イスラム世界 レジュメ26ページから27ページまで	中央アジアのイスラム世界とセルジューク朝・オスマン帝国について学ぶ。
126	イスラム世界 レジュメ26ページから27ページまで	インド・イスラム王朝（ムガル帝国）の流れを学ぶ。
127	インド・イスラム王朝（ムガル帝国）の流れを学ぶ。	イスラム世界についての用語とその内容を理解しているか。
128	朝鮮の王朝 レジュメ52ページ	古代朝鮮から高麗までの流れを学ぶ。
129	朝鮮の王朝 レジュメ52ページ	李氏朝鮮の建国から滅亡まで、戦後朝鮮について学ぶ。
130	朝鮮の王朝 レジュメ52ページ	朝鮮史の用語とその内容を理解しているか。
131	世界史演習	過去問を中心とした演習
132	世界史演習	過去問を中心とした演習
133	世界史演習	過去問を中心とした演習
134	世界史演習	過去問を中心とした演習
135	世界史演習	過去問を中心とした演習

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
日本史　１．日本史図説　２．レジュメ 世界史　１．明解世界史図説　エスカリエ帝国書院　２．世界史Ｂ用語集　３．レジュメ	期末試験 出席率 授業態度	70.0% 20.0% 10.0%	

シラバス・コマシラバス

令和5年度　　専門学校日経ビジネス

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
理科Ⅲ		公務員ビジネス科／2年	2023／前学期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
50分	75回	2単位（75時間）	必須	向井　洋一郎

授　業　の　概　要

・この授業の必要性
公務員試験には理科４科目から１問ずつ、合計４点以上の配点があるため、確実に得点につなげられるようにする。
・授業の進め方
テキストを使用しての講義、練習問題。
必要に応じて演習プリント、ミルクラスを利用して実力をつける。

授業終了時の到達目標

・到達目標
模擬試験はもちろん、本試験において理科の４分野を全問解答できるようにする。
また、普段から理科に関する事象に興味を持つことで、理解力が深まり、実際に問題として出題された場合でも対応できる力を養う。

回	テ　ー　マ	内　　容
1	物理：力学的エネルギー	仕事
2	地学：太陽と月	月
3	物理：力学的エネルギー	力学的エネルギー
4	地学：恒星	ＨＲ図
5	物理：力学的エネルギー	力学的エネルギー保存の法則
6	生物：生物の分類と進化	生物の分類
7	物理：熱とエネルギー	熱量保存の法則
8	生物：生物の分類と進化	生物の系統と進化
9	物理：波動	波の要素
10	生物：動物・植物の反応	動物の行動
11	物理：波動	光
12	生物：動物・植物の反応	植物の反応と植物ホルモン
13	物理：波動	音
14	生物：動物の感覚と行動	視覚、聴覚
15	物理：波動	ドップラー効果

回	テ　ー　マ	内　　容
16	生物：動物の感覚と行動	神経系
17	物理：電気と磁気	電流
18	生物：個体の恒常性と調節	恒常性
19	物理：電気と磁気	電力
20	生物：個体の恒常性と調節	体液、免疫、肝臓、腎臓
21	物理：電気と磁気	磁気
22	生物：個体の恒常性と調節	ホルモン
23	物理：原子と原子核	放射線
24	生物：生物の集団	生態系
25	物理：原子と原子核	半減期
26	地学：地球の概観	演習
27	化学：物質の構成	演習
28	化学：酸と塩基	演習
29	生物：細胞	演習
30	物理：速度・加速度	演習
31	地学：地殻の構成物質	演習
32	化学：化学の基礎	演習
33	化学：中和	演習
34	生物：酵素	演習
35	物理：落体の運動	演習

回	テ　ー　マ	内　　容
36	地学：地球内部のエネルギー	演習
37	化学：原子と分子およびイオン	演習
38	化学：酸化・還元反応	演習
39	生物：同化	演習
40	物理：力のつりあい	演習
41	地学：地球の歴史	演習
42	化学：化学結合とその結晶	演習
43	化学：イオン化傾向と電池	演習
44	生物：異化	演習
45	物理：運動の法則	演習
46	地学：大気の運動	演習
47	化学：原子量・分子量および物質量	演習
48	化学：電気分解	演習
49	生物：生殖と発生	演習
50	物理：運動量の保存	演習
51	地学：気象現象	演習
52	化学：化学反応式とその量	演習
53	化学：周期表	演習
54	生物：遺伝	演習
55	物理：力学的エネルギー	演習

回	テ　ー　マ	内　　容
56	地学：大気中の水	演習
57	化学：物質の状態変化	演習
58	化学：非金属元素（金属以外）	演習
59	生物：生物の分類と進化	演習
60	物理：熱とエネルギー	演習
61	地学：地球の自転と公転	演習
62	化学：気体の性質	演習
63	化学：金属元素	演習
64	生物：動物・植物の反応	演習
65	物理：波動	演習
66	地学：太陽系と惑星の運動	演習
67	化学：溶液の性質と溶解度	演習
68	化学：有機化合物	演習
69	生物：動物の感覚と行動	演習
70	物理：電気と磁気	演習
71	地学：太陽と月	演習
72	化学：化学平衡	演習
73	化学：環境問題	演習
74	生物：生物の集団	演習
75	物理：原子と原子核	演習

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
・使用するテキスト 東京アカデミー編　オープンセサミシリーズ　公務員　国家公務員地方初級　数学・理科 ・このテキストを導入する理由 公務員試験の理科４科目（物理・化学・生	期末試験 出席率 授業態度	70.0% 20.0% 10.0%	

シラバス・コマシラバス

令和5年度　　専門学校日経ビジネス

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
模擬試験Ⅱ		公務員ビジネス科／2年	2023／前学期	演習
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
50分	90回	3単位（90時間）	必須	向井　洋一郎

授　業　の　概　要

模擬試験に合わせて時間を設定（90分～100分）し、実施する。

試験後はマークシートを回収するものの、解答を問題集にも記入させておくことで自己採点を行わせる。

本番を想定した際、試験後に問題集を持ち帰ることが出来る場合は、自己採点が実施出来、点数把握と分析を行うことが出来るため、普段の模擬試験から意識して取り組ませている。

授業終了時の到達目標

各科目目標正答率の達成。

ただ模擬試験を受けるのではなく、本番を意識した時間配分、問題を解く順番、取れる点を必ず取る意識など、常に本番を想定して受けることで、目標である公務員合格に繋げ、目標とする職種に内定する。

回	テ　ー　マ	内　　容
1	オリエンテーション	模試実施に対しての動機づけと自己採点方法の確認を行う。
2～3	公研ゼミナール　模擬試験	２０２２年度　第１回教養試験・適性試験
4～5	桐原　模擬試験	２０２２年度　第１回教養試験・適性試験
6～7	公研ゼミナール　模擬試験	２０２２年度　第２回教養試験・適性試験
8～9	桐原　模擬試験	２０２２年度　第２回教養試験・適性試験
10～11	公研ゼミナール　模擬試験	２０２２年度　第３回教養試験・適性試験
12～13	桐原　模擬試験	２０２２年度　第３回教養試験・適性試験
14～15	公研ゼミナール　模擬試験	２０２２年度　第４回教養試験・適性試験
16～17	桐原　模擬試験	２０２２年度　第４回教養試験・適性試験
18～19	公研ゼミナール　模擬試験	２０２２年度　第５回教養試験・適性試験
20～21	桐原　模擬試験	２０２２年度　第５回教養試験・適性試験
22～23	公研ゼミナール　模擬試験	２０２２年度　第６回教養試験・適性試験
24～25	桐原　模擬試験	２０２２年度　第６回教養試験・適性試験
26～27	公研ゼミナール　模擬試験	２０２２年度　第７回教養試験・適性試験
28～29	桐原　模擬試験	２０２２年度　第７回教養試験・適性試験

回	テ　ー　マ	内　　容
30～31	公研ゼミナール　模擬試験	２０２２年度　第８回教養試験・適性試験
32～33	桐原　模擬試験	２０２２年度　第８回教養試験・適性試験
34～35	公研ゼミナール　模擬試験	２０２２年度　第９回教養試験・適性試験
36～37	桐原　模擬試験	２０２２年度　第９回教養試験・適性試験
38～39	公研ゼミナール　模擬試験	２０２２年度　第１０回教養試験・適性試験
40～41	桐原　模擬試験	２０２２年度　第１０回教養試験・適性試験
42～43	公研ゼミナール　模擬試験	２０２２年度　第１１回教養試験・適性試験
44～45	桐原　模擬試験	２０２２年度　第１１回教養試験・適性試験
46～47	公研ゼミナール　模擬試験	２０２２年度　第１２回教養試験・適性試験
48～49	桐原　模擬試験	２０２２年度　第１２回教養試験・適性試験
50～51	公研ゼミナール　模擬試験	２０２２年度　第１３回教養試験・適性試験
52～53	桐原　模擬試験	２０２２年度　第１３回教養試験・適性試験
54～55	公研ゼミナール　模擬試験	２０２２年度　第１４回教養試験・適性試験
56～57	桐原　模擬試験	２０２２年度　第１４回教養試験・適性試験
58～59	公研ゼミナール　模擬試験	２０２２年度　第１５回教養試験・適性試験
60～61	桐原　模擬試験	２０２２年度　第１５回教養試験・適性試験
62～63	公研ゼミナール　模擬試験	２０２２年度　第１６回教養試験・適性試験
64～65	公研ゼミナール　模擬試験	２０２２年度　第１７回教養試験・適性試験
66～67	公研ゼミナール　模擬試験	２０２２年度　第１８回教養試験・適性試験
68～69	公研ゼミナール　模擬試験	２０２２年度　第１９回教養試験・適性試験

回	テ　ー　マ	内　　容
70～71	公研ゼミナール　模擬試験	２０２２年度　第２０回教養試験・適性試験
72～73	国家公務員　過去問題	２０２０年度　教養試験・適性試験
74～75	国家公務員　過去問題	２０１９年度　教養試験・適性試験
76～77	国家公務員　過去問題	２０１８年度　教養試験・適性試験
78～79	国家公務員　過去問題	２０１７年度　教養試験・適性試験
80～81	国家公務員　過去問題	２０１６年度　教養試験・適性試験
82～83	国家公務員　過去問題	２０１５年度　教養試験・適性試験
84～85	国家公務員　過去問題	２０１４年度　教養試験・適性試験
86～87	国家公務員　過去問題	２０２１年度　教養試験・適性試験
88～89	公務員　過去問題mix	出題傾向を踏まえ科目ごとに問題を選定し作成
90	国家公務員　過去問題mix	出題傾向を踏まえ科目ごとに問題を選定し作成

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
１．公研ゼミナール　模擬試験 ２．桐原　模擬試験	出席率 授業態度 実習・実技評価	20.0% 10.0% 70.0%	

シラバス・コマシラバス

令和5年度　　専門学校日経ビジネス

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
基礎演習Ⅱ		公務員ビジネス科／2年	2023／前，中学期	演習
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
50分	135回	4単位（135時間）	必須	向井　洋一郎

授　業　の　概　要

１．適性試験演習を通して、事務処理能力、思考力、判断力を向上させる

２．社会で起きている事象に目を向け、自分の考えを持つことで、社会人としての基礎能力を高める。

授業終了時の到達目標

１．国家一般職・税務職試験　１次試験合格

２．適性演習問題　平均点100点

３．面接において、関心事項を問われた際に、自分の考えをまとめて発言することが出来る。

回	テ　ー　マ	内　　容
1	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
2	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
3	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
4	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
5	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
6	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
7	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
8	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
9	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
10	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
11	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
12	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
13	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
14	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
15	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ

回	テ　ー　マ	内　　容
16	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
17	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
18	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
19	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
20	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
21	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
22	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
23	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
24	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
25	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
26	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
27	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
28	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
29	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
30	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
31	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
32	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
33	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
34	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
35	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ

回	テ　ー　マ	内　　容
36	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
37	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
38	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
39	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
40	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
41	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
42	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
43	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
44	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
45	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
46	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
47	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
48	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
49	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
50	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
51	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
52	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
53	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
54	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
55	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ

回	テ　ー　マ	内　　容
56	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
57	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
58	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
59	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
60	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
61	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
62	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
63	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
64	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
65	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
66	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
67	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
68	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
69	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
70	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
71	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
72	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
73	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
74	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ
75	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事・本を読み、要約文と感想をまとめ

回	テ　ー　マ	内　　容
76	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ
77	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ
78	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ
79	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ
80	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ
81	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ
82	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ
83	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ
84	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ
85	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ
86	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ
87	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ
88	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ
89	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ
90	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ
91	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ
92	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ
93	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ
94	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ
95	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ

回	テ　ー　マ	内　　容
96	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ
97	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ
98	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ
99	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ
100	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ
101	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ
102	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ
103	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ
104	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ
105	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ
106	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ
107	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ
108	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ
109	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ
110	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ
111	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ
112	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ
113	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ
114	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ
115	適性演習問題 問心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 問心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ

回	テ　ー　マ	内　　容
116	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ
117	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ
118	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ
119	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ
120	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ
121	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ
122	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ
123	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ
124	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ
125	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ
126	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ
127	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ
128	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ
129	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ
130	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ
131	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ
132	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ
133	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ
134	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ
135	適性演習問題 関心事項に関する読書	公研ゼミナール適性演習問題を２回行う。 関心事項に関する記事、本を読み、要約文と感想をまとめ

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
・公研ゼミナール　適性演習問題（国家一般職・税務職）　全60回 ・新聞、公務員関係のネット記事等	出席率 授業態度 期末試験	20.0% 10.0% 70.0%	

シラバス・コマシラバス

令和5年度　　専門学校日経ビジネス

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
総合演習Ⅱ		公務員ビジネス科／2年	2023／前，中学期	演習
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
50分	105回	3単位（105時間）	必須	兼久　燎太

授　業　の　概　要

学生自身が選択する形式であることから、普段の授業よりも自主性が増す。個々の対策にもなるため、理解不足の部分を補うことで正答率向上に役立つ。

・授業の進め方

授業終了時の到達目標

各科目にて設定している正答率目標の達成。

回	テ　ー　マ	内　　容
1	数的推理基礎、数的推理応用	演習プリント1
2	数的推理基礎、数的推理応用	演習プリント2
3	数的推理基礎、数的推理応用	演習プリント3
4	数的推理基礎、数的推理応用	演習プリント4
5	数的推理基礎、数的推理応用	演習プリント5
6	数的推理基礎、数的推理応用	演習プリント6
7	数的推理基礎、数的推理応用	演習プリント7
8	数的推理基礎、数的推理応用	演習プリント8
9	数的推理基礎、数的推理応用	演習プリント9
10	数的推理基礎、数的推理応用	演習プリント10
11	数的推理基礎、数的推理応用	演習プリント11
12	数的推理基礎、数的推理応用	演習プリント12
13	数的推理基礎、数的推理応用	演習プリント13
14	数的推理基礎、数的推理応用	演習プリント14
15	数的推理基礎、数的推理応用	演習プリント15

回	テ　ー　マ	内　　容
16	数的推理基礎、数的推理応用	演習プリント16
17	数的推理基礎、数的推理応用	演習プリント17
18	数的推理基礎、数的推理応用	演習プリント18
19	数的推理基礎、数的推理応用	演習プリント19
20	数的推理基礎、数的推理応用	演習プリント20
21	数的推理基礎、数的推理応用	演習プリント21
22	数的推理基礎、数的推理応用	演習プリント22
23	数的推理基礎、数的推理応用	演習プリント23
24	数的推理基礎、数的推理応用	演習プリント24
25	数的推理基礎、数的推理応用	演習プリント25
26	数的推理基礎、数的推理応用	演習プリント26
27	数的推理基礎、数的推理応用	演習プリント27
28	政治経済、日本史、世界史、地理、	演習プリント28
29	政治経済、日本史、世界史、地理、	演習プリント29
30	政治経済、日本史、世界史、地理、	演習プリント30
31	政治経済、日本史、世界史、地理、	演習プリント31
32	政治経済、日本史、世界史、地理、	演習プリント32
33	政治経済、日本史、世界史、地理、	演習プリント33
34	政治経済、日本史、世界史、地理、	演習プリント34
35	政治経済、日本史、世界史、地理、	演習プリント35

回	テ　ー　マ	内　　容
36	政治経済、日本史、世界史、地理、	演習プリント36
37	政治経済、日本史、世界史、地理、	演習プリント37
38	政治経済、日本史、世界史、地理、	演習プリント38
39	政治経済、日本史、世界史、地理、	演習プリント39
40	政治経済、日本史、世界史、地理、	演習プリント40
41	政治経済、日本史、世界史、地理、	演習プリント41
42	政治経済、日本史、世界史、地理、	演習プリント42
43	政治経済、日本史、世界史、地理、	演習プリント43
44	政治経済、日本史、世界史、地理、	演習プリント44
45	政治経済、日本史、世界史、地理、	演習プリント45
46	政治経済、日本史、世界史、地理、	演習プリント46
47	政治経済、日本史、世界史、地理、	演習プリント47
48	政治経済、日本史、世界史、地理、	演習プリント48
49	政治経済、日本史、世界史、地理、	演習プリント49
50	政治経済、日本史、世界史、地理、	演習プリント50
51	政治経済、日本史、世界史、地理、	演習プリント51
52	政治経済、日本史、世界史、地理、	演習プリント52
53	政治経済、日本史、世界史、地理、	演習プリント53
54	政治経済、日本史、世界史、地理、	演習プリント54
55	政治経済、日本史、世界史、地理、	演習プリント55

回	テ　ー　マ	内　　容
56	政治経済、日本史、世界史、地理、	演習プリント56
57	政治経済、日本史、世界史、地理、	演習プリント57
58	政治経済、日本史、世界史、地理、	演習プリント58
59	政治経済、日本史、世界史、地理、	演習プリント59
60	政治経済、日本史、世界史、地理、	演習プリント60
61	政治経済、日本史、世界史、地理、	演習プリント61
62	政治経済、日本史、世界史、地理、	演習プリント62
63	面接演習、沖縄県警特別教養演習	面接直前期にあたり、1次試験合格者を中心に面接演習を行う。警察希望者は引き続き、教養対策の演習実施。
64	面接演習、沖縄県警特別教養演習	面接直前期にあたり、1次試験合格者を中心に面接演習を行う。警察希望者は引き続き、教養対策の演習実施。
65	面接演習、沖縄県警特別教養演習	面接直前期にあたり、1次試験合格者を中心に面接演習を行う。警察希望者は引き続き、教養対策の演習実施。
66	面接演習、沖縄県警特別教養演習	面接直前期にあたり、1次試験合格者を中心に面接演習を行う。警察希望者は引き続き、教養対策の演習実施。
67	面接演習、沖縄県警特別教養演習	面接直前期にあたり、1次試験合格者を中心に面接演習を行う。警察希望者は引き続き、教養対策の演習実施。
68	面接演習、沖縄県警特別教養演習	面接直前期にあたり、1次試験合格者を中心に面接演習を行う。警察希望者は引き続き、教養対策の演習実施。
69	面接演習、沖縄県警特別教養演習	面接直前期にあたり、1次試験合格者を中心に面接演習を行う。警察希望者は引き続き、教養対策の演習実施。
70	面接演習、沖縄県警特別教養演習	面接直前期にあたり、1次試験合格者を中心に面接演習を行う。警察希望者は引き続き、教養対策の演習実施。
71	面接演習、沖縄県警特別教養演習	面接直前期にあたり、1次試験合格者を中心に面接演習を行う。警察希望者は引き続き、教養対策の演習実施。
72	面接演習、沖縄県警特別教養演習	面接直前期にあたり、1次試験合格者を中心に面接演習を行う。警察希望者は引き続き、教養対策の演習実施。
73	面接演習、沖縄県警特別教養演習	面接直前期にあたり、1次試験合格者を中心に面接演習を行う。警察希望者は引き続き、教養対策の演習実施。
74	面接演習、沖縄県警特別教養演習	面接直前期にあたり、1次試験合格者を中心に面接演習を行う。警察希望者は引き続き、教養対策の演習実施。
75	面接演習、沖縄県警特別教養演習	面接直前期にあたり、1次試験合格者を中心に面接演習を行う。警察希望者は引き続き、教養対策の演習実施。

回	テ　ー　マ	内　　容
76	面接演習、沖縄県警特別教養演習	面接直前期にあたり、1次試験合格者を中心に面接演習を行う。警察希望者は引き続き、教養対策の演習実施。
77	面接演習、沖縄県警特別教養演習	面接直前期にあたり、1次試験合格者を中心に面接演習を行う。警察希望者は引き続き、教養対策の演習実施。
78	面接演習、沖縄県警特別教養演習	面接直前期にあたり、1次試験合格者を中心に面接演習を行う。警察希望者は引き続き、教養対策の演習実施。
79	面接演習、沖縄県警特別教養演習	面接直前期にあたり、1次試験合格者を中心に面接演習を行う。警察希望者は引き続き、教養対策の演習実施。
80	面接演習、沖縄県警特別教養演習	面接直前期にあたり、1次試験合格者を中心に面接演習を行う。警察希望者は引き続き、教養対策の演習実施。
81	面接演習、沖縄県警特別教養演習	面接直前期にあたり、1次試験合格者を中心に面接演習を行う。警察希望者は引き続き、教養対策の演習実施。
82	面接演習、沖縄県警特別教養演習	面接直前期にあたり、1次試験合格者を中心に面接演習を行う。警察希望者は引き続き、教養対策の演習実施。
83	面接演習、沖縄県警特別教養演習	面接直前期にあたり、1次試験合格者を中心に面接演習を行う。警察希望者は引き続き、教養対策の演習実施。
84	面接演習、沖縄県警特別教養演習	面接直前期にあたり、1次試験合格者を中心に面接演習を行う。警察希望者は引き続き、教養対策の演習実施。
85	面接演習、沖縄県警特別教養演習	面接直前期にあたり、1次試験合格者を中心に面接演習を行う。警察希望者は引き続き、教養対策の演習実施。
86	面接演習、沖縄県警特別教養演習	面接直前期にあたり、1次試験合格者を中心に面接演習を行う。警察希望者は引き続き、教養対策の演習実施。
87	面接演習、沖縄県警特別教養演習	面接直前期にあたり、1次試験合格者を中心に面接演習を行う。警察希望者は引き続き、教養対策の演習実施。
88	面接演習、沖縄県警特別教養演習	面接直前期にあたり、1次試験合格者を中心に面接演習を行う。警察希望者は引き続き、教養対策の演習実施。
89	面接演習、沖縄県警特別教養演習	面接直前期にあたり、1次試験合格者を中心に面接演習を行う。警察希望者は引き続き、教養対策の演習実施。
90	面接演習、沖縄県警特別教養演習	面接直前期にあたり、1次試験合格者を中心に面接演習を行う。警察希望者は引き続き、教養対策の演習実施。
91	面接演習、沖縄県警特別教養演習	面接直前期にあたり、1次試験合格者を中心に面接演習を行う。警察希望者は引き続き、教養対策の演習実施。
92	面接演習、沖縄県警特別教養演習	面接直前期にあたり、1次試験合格者を中心に面接演習を行う。警察希望者は引き続き、教養対策の演習実施。
93	面接演習、沖縄県警特別教養演習	面接直前期にあたり、1次試験合格者を中心に面接演習を行う。警察希望者は引き続き、教養対策の演習実施。
94	面接演習、沖縄県警特別教養演習	面接直前期にあたり、1次試験合格者を中心に面接演習を行う。警察希望者は引き続き、教養対策の演習実施。
95	面接演習、沖縄県警特別教養演習	面接直前期にあたり、1次試験合格者を中心に面接演習を行う。警察希望者は引き続き、教養対策の演習実施。

回	テ　ー　マ	内　　容
96	面接演習、沖縄県警特別教養演習	面接直前期にあたり、1次試験合格者を中心に面接演習を行う。警察希望者は引き続き、教養対策の演習実施。
97	面接演習、沖縄県警特別教養演習	面接直前期にあたり、1次試験合格者を中心に面接演習を行う。警察希望者は引き続き、教養対策の演習実施。
98	面接演習、沖縄県警特別教養演習	面接直前期にあたり、1次試験合格者を中心に面接演習を行う。警察希望者は引き続き、教養対策の演習実施。
99	面接演習、沖縄県警特別教養演習	面接直前期にあたり、1次試験合格者を中心に面接演習を行う。警察希望者は引き続き、教養対策の演習実施。
100	面接演習、沖縄県警特別教養演習	面接直前期にあたり、1次試験合格者を中心に面接演習を行う。警察希望者は引き続き、教養対策の演習実施。
101	面接演習、沖縄県警特別教養演習	面接直前期にあたり、1次試験合格者を中心に面接演習を行う。警察希望者は引き続き、教養対策の演習実施。
102	面接演習、沖縄県警特別教養演習	面接直前期にあたり、1次試験合格者を中心に面接演習を行う。警察希望者は引き続き、教養対策の演習実施。
103	面接演習、沖縄県警特別教養演習	面接直前期にあたり、1次試験合格者を中心に面接演習を行う。警察希望者は引き続き、教養対策の演習実施。
104	面接演習、沖縄県警特別教養演習	面接直前期にあたり、1次試験合格者を中心に面接演習を行う。警察希望者は引き続き、教養対策の演習実施。
105	面接演習、沖縄県警特別教養演習	面接直前期にあたり、1次試験合格者を中心に面接演習を行う。警察希望者は引き続き、教養対策の演習実施。

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
学生が選んだ科目に応じて適宜用意	出席率 授業態度 課題・レポート	20.0% 10.0% 70.0%	

シラバス・コマシラバス

令和5年度　　専門学校日経ビジネス

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
公務員研究Ⅲ		公務員ビジネス科／2年	2023／前学期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
50分	26回	1単位（26時間）	必須	向井　洋一郎

授　業　の　概　要

本学科に所属する学生たちの目標である公務員という職種について理解を深め探求する。

学生各自が、パンフレットや講話を通して、自分の目指すべき職業ついての職業観を深める。

授業終了時の到達目標

公務員試験最終合格

回	テ　ー　マ	内　　容
1	職種研究１	パンフレット、インターネット、過去の卒業生の報告書を用いて、目指す職業について探求する。
2	職種研究２	パンフレット、インターネット、過去の卒業生の報告書を用いて、目指す職業について探求する。
3	職種研究３	パンフレット、インターネット、過去の卒業生の報告書を用いて、目指す職業について探求する。
4	卒業生による講話１	本校卒業生より、実際に職業についてからの体験談を語ってもらい、就職後のイメージを持つ。
5	職種研究４	パンフレット、インターネット、過去の卒業生の報告書を用いて、目指す職業について探求する。
6	職種研究５	パンフレット、インターネット、過去の卒業生の報告書を用いて、目指す職業について探求する。
7	職種研究６	パンフレット、インターネット、過去の卒業生の報告書を用いて、目指す職業について探求する。
8	外部講師による講話１	企業連携授業として、外部講師による公務員の仕事、および公務員試験に関する講義を受ける。
9	外部講師による講話２	企業連携授業として、外部講師による公務員の仕事、および公務員試験に関する講義を受ける。
10	職種研究７	パンフレット、インターネット、過去の卒業生の報告書を用いて、目指す職業について探求する。
11	職種研究８	パンフレット、インターネット、過去の卒業生の報告書を用いて、目指す職業について探求する。
12	職種研究９	パンフレット、インターネット、過去の卒業生の報告書を用いて、目指す職業について探求する。
13	卒業生による講話２	本校卒業生より、実際に職業についてからの体験談を語ってもらい、就職後のイメージを持つ。
14	職種研究１０	パンフレット、インターネット、過去の卒業生の報告書を用いて、目指す職業について探求する。
15	職種研究１１	パンフレット、インターネット、過去の卒業生の報告書を用いて、目指す職業について探求する。

回	テ　ー　マ	内　　容
16	職種研究１２	パンフレット、インターネット、過去の卒業生の報告書を用いて、目指す職業について探求する。
17	外部講師による講話３	企業連携授業として、外部講師による公務員の仕事、および公務員試験に関する講義を受ける。
18	外部講師による講話４	企業連携授業として、外部講師による公務員の仕事、および公務員試験に関する講義を受ける。
19	外部講師による面接指導１	企業連携授業として、外部講師による公務員の仕事、および公務員試験に関する講義を受ける。
20	外部講師による面接指導２	企業連携授業として、外部講師による公務員の仕事、および公務員試験に関する講義を受ける。
21	外部講師による面接指導３	企業連携授業として、外部講師による公務員の仕事、および公務員試験に関する講義を受ける。
22	外部講師による面接指導４	企業連携授業として、外部講師による公務員の仕事、および公務員試験に関する講義を受ける。
23	外部講師による面接指導５	企業連携授業として、外部講師による公務員の仕事、および公務員試験に関する講義を受ける。
24	外部講師による面接指導６	企業連携授業として、外部講師による公務員の仕事、および公務員試験に関する講義を受ける。
25		
26		

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
１．公務員　各職種のパンフレット ２．株式会社コウケン　加藤コウ　氏による講話 ３．卒業生による講話	出席率 授業態度 課題・レポート	20.0% 10.0% 70.0%	

シラバス・コマシラバス

令和5年度　　専門学校日経ビジネス

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
面接対策研修Ⅰ		公務員ビジネス科／2年	2023／前，中学期	実習
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
50分	24回	1単位（24時間）	必須	崎山　隼佑

授　業　の　概　要

①職種研究から様々な公務員の職種を調べ、志望動機作成に繋げる。

②自己分析を行い、自己ＰＲ作成のための長所や経験を振り返る。

③職種研究シート、自己分析シートを参考に面接カードを作成する。

授業終了時の到達目標

①実際の公務員試験2次試験で使われる面接カードをベースとして、面接カードを作成させることによって、本番の試験においてもスムーズに記入できるように備える。

②面接対策を通して面接官に対し、自分自身の考えや長所をＰＲできる学生を育てる。

③自分自身の考えを伝える力を身に付けさせ、意見を述べることが出来る学生を育てる。

回	テ　ー　マ	内　　容
1	①テーマ：入退室・自己ＰＲ ②授業計画：模擬面接で入退室の	面接カードをもとに、学生自身の内面のことを中心に質問し、面接後に振り返りを行い、良い部分を伸ばし、改善点を考えさせる
2	①テーマ：入退室・自己ＰＲ ②授業計画：模擬面接で入退室の	面接カードをもとに、学生自身の内面のことを中心に質問し、面接後に振り返りを行い、良い部分を伸ばし、改善点を考えさせる
3	①テーマ：入退室・自己ＰＲ ②授業計画：模擬面接で入退室の	面接カードをもとに、学生自身の内面のことを中心に質問し、面接後に振り返りを行い、良い部分を伸ばし、改善点を考えさせる
4	①テーマ：入退室・自己ＰＲ ②授業計画：模擬面接で入退室の	面接カードをもとに、学生自身の内面のことを中心に質問し、面接後に振り返りを行い、良い部分を伸ばし、改善点を考えさせる
5	①テーマ：入退室・自己ＰＲ ②授業計画：模擬面接で入退室の	面接カードをもとに、学生自身の内面のことを中心に質問し、面接後に振り返りを行い、良い部分を伸ばし、改善点を考えさせる
6	①テーマ：入退室・自己ＰＲ ②授業計画：模擬面接で入退室の	面接カードをもとに、学生自身の内面のことを中心に質問し、面接後に振り返りを行い、良い部分を伸ばし、改善点を考えさせる
7	①テーマ：入退室・自己ＰＲ ②授業計画：模擬面接で入退室の	公務員の方を面接官として招いて模擬面接を実施し、振り返りを行うことで学生の志望している職種の理解と対策を学ぶ
8	①テーマ：入退室・自己ＰＲ ②授業計画：模擬面接で入退室の	公務員の方を面接官として招いて模擬面接を実施し、振り返りを行うことで学生の志望している職種の理解と対策を学ぶ
9	①テーマ：入退室・自己ＰＲ ②授業計画：模擬面接で入退室の	公務員の方を面接官として招いて模擬面接を実施し、振り返りを行うことで学生の志望している職種の理解と対策を学ぶ
10	①テーマ：入退室・自己ＰＲ ②授業計画：模擬面接で入退室の	公務員の方を面接官として招いて模擬面接を実施し、振り返りを行うことで学生の志望している職種の理解と対策を学ぶ
11	①テーマ：入退室・自己ＰＲ ②授業計画：模擬面接で入退室の	公務員の方を面接官として招いて模擬面接を実施し、振り返りを行うことで学生の志望している職種の理解と対策を学ぶ
12	①テーマ：入退室・自己ＰＲ ②授業計画：模擬面接で入退室の	公務員の方を面接官として招いて模擬面接を実施し、振り返りを行うことで学生の志望している職種の理解と対策を学ぶ
13	①テーマ：入退室・自己ＰＲ ②授業計画：模擬面接で入退室の	面接カードをもとに、志望職種や学生自身の内面のことを中心に質問し、面接後に振り返りを行い、良い部分を伸ばし、改善点を考えさせる
14	①テーマ：入退室・自己ＰＲ ②授業計画：模擬面接で入退室の	面接カードをもとに、志望職種や学生自身の内面のことを中心に質問し、面接後に振り返りを行い、良い部分を伸ばし、改善点を考えさせる
15	①テーマ：入退室・自己ＰＲ ②授業計画：模擬面接で入退室の	面接カードをもとに、志望職種や学生自身の内面のことを中心に質問し、面接後に振り返りを行い、良い部分を伸ばし、改善点を考えさせる

回	テ　ー　マ	内　　容
16	①テーマ：入退室・自己ＰＲ ②授業計画：模擬面接を入退室のマ	面接カードをもとに、志望職種や学生自身の内面のことを中心に質問し、面接後に振り返りを行い、良い部分を伸ばし、改善点を考えさせる
17	①テーマ：入退室・自己ＰＲ ②授業計画：模擬面接を入退室のマ	面接カードをもとに、志望職種や学生自身の内面のことを中心に質問し、面接後に振り返りを行い、良い部分を伸ばし、改善点を考えさせる
18	①テーマ：入退室・自己ＰＲ ②授業計画：模擬面接を入退室のマ	面接カードをもとに、志望職種や学生自身の内面のことを中心に質問し、面接後に振り返りを行い、良い部分を伸ばし、改善点を考えさせる
19	①テーマ：入退室・自己ＰＲ ②授業計画：模擬面接を入退室のマ	面接カードをもとに、志望職種や学生自身の内面のことを中心に質問し、面接後に振り返りを行い、良い部分を伸ばし、改善点を考えさせる
20	①テーマ：入退室・自己ＰＲ ②授業計画：模擬面接を入退室のマ	面接カードをもとに、志望職種や学生自身の内面のことを中心に質問し、面接後に振り返りを行い、良い部分を伸ばし、改善点を考えさせる
21	①テーマ：入退室・自己ＰＲ ②授業計画：模擬面接を入退室のマ	面接カードをもとに、志望職種や学生自身の内面のことを中心に質問し、面接後に振り返りを行い、良い部分を伸ばし、改善点を考えさせる
22	①テーマ：入退室・自己ＰＲ ②授業計画：模擬面接を入退室のマ	面接カードをもとに、志望職種や学生自身の内面のことを中心に質問し、面接後に振り返りを行い、良い部分を伸ばし、改善点を考えさせる
23	①テーマ：入退室・自己ＰＲ ②授業計画：模擬面接を入退室のマ	面接カードをもとに、志望職種や学生自身の内面のことを中心に質問し、面接後に振り返りを行い、良い部分を伸ばし、改善点を考えさせる
24	①テーマ：入退室・自己ＰＲ ②授業計画：模擬面接を入退室のマ	面接カードをもとに、志望職種や学生自身の内面のことを中心に質問し、面接後に振り返りを行い、良い部分を伸ばし、改善点を考えさせる

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
①職種研究シート ②自己分析シート ③面接カード	出席率 授業態度 実習・実技評価	20.0% 10.0% 70.0%	

シラバス・コマシラバス

令和5年度　　専門学校日経ビジネス

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
卒業論文		公務員ビジネス科／2年	2023／中学期	演習
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
50分	28回	1単位（28時間）	必須	向井　洋一郎

授　業　の　概　要

学生生活２年間の集大成として、学生それぞれが興味のあるテーマを設定して、４０００字以上の卒業論文を作成する。研究テーマは自由であるが、これからの自分の職種の関連したテーマを推奨している。２月に行われる卒業論文発表会への出席、および発表を卒業基準の一つとして課している。

授業終了時の到達目標

論文構成・文章校正ともに一定基準を満たした卒業論文の作成

他人に理解してもらえる発表・プレゼンテーションの実施

卒業論文発表会への出席および発表

回	テ　ー　マ	内　　容
1	学科に関連するテーマで調べ伝えたいことが明確なこと	自分自身の経験や取り組みからテーマをピックアップし、調べ、伝えたいことが明確なもの。
2	学科に関連するテーマで調べ伝えたいことが明確なこと	自分自身の経験や取り組みからテーマをピックアップし、調べ、伝えたいことが明確なもの。
3	学科に関連するテーマで調べ伝えたいことが明確なこと	自分自身の経験や取り組みからテーマをピックアップし、調べ、伝えたいことが明確なもの。
4	学科に関連するテーマで調べ伝えたいことが明確なこと	自分自身の経験や取り組みからテーマをピックアップし、調べ、伝えたいことが明確なもの。
5	学科に関連するテーマで調べ伝えたいことが明確なこと	自分自身の経験や取り組みからテーマをピックアップし、調べ、伝えたいことが明確なもの。
6	学科に関連するテーマで調べ伝えたいことが明確なこと	自分自身の経験や取り組みからテーマをピックアップし、調べ、伝えたいことが明確なもの。
7	学科に関連するテーマで調べ伝えたいことが明確なこと	自分自身の経験や取り組みからテーマをピックアップし、調べ、伝えたいことが明確なもの。
8	学科に関連するテーマで調べ伝えたいことが明確なこと	自分自身の経験や取り組みからテーマをピックアップし、調べ、伝えたいことが明確なもの。
9	学科に関連するテーマで調べ伝えたいことが明確なこと	自分自身の経験や取り組みからテーマをピックアップし、調べ、伝えたいことが明確なもの。
10	学科に関連するテーマで調べ伝えたいことが明確なこと	自分自身の経験や取り組みからテーマをピックアップし、調べ、伝えたいことが明確なもの。
11	学科に関連するテーマで調べ伝えたいことが明確なこと	自分自身の経験や取り組みからテーマをピックアップし、調べ、伝えたいことが明確なもの。
12	学科に関連するテーマで調べ伝えたいことが明確なこと	自分自身の経験や取り組みからテーマをピックアップし、調べ、伝えたいことが明確なもの。
13	学科に関連するテーマで調べ伝えたいことが明確なこと	自分自身の経験や取り組みからテーマをピックアップし、調べ、伝えたいことが明確なもの。
14	学科に関連するテーマで調べ伝えたいことが明確なこと	自分自身の経験や取り組みからテーマをピックアップし、調べ、伝えたいことが明確なもの。
15	学科に関連するテーマで調べ伝えたいことが明確なこと	自分自身の経験や取り組みからテーマをピックアップし、調べ、伝えたいことが明確なもの。

回	テ　ー　マ	内　　容
16	学科に関連するテーマで調べ伝えたいことが明確なこと	自分自身の経験や取り組みからテーマをピックアップし、調べ、伝えたいことが明確なもの。
17	学科に関連するテーマで調べ伝えたいことが明確なこと	自分自身の経験や取り組みからテーマをピックアップし、調べ、伝えたいことが明確なもの。
18	学科に関連するテーマで調べ伝えたいことが明確なこと	自分自身の経験や取り組みからテーマをピックアップし、調べ、伝えたいことが明確なもの。
19	学科に関連するテーマで調べ伝えたいことが明確なこと	自分自身の経験や取り組みからテーマをピックアップし、調べ、伝えたいことが明確なもの。
20	学科に関連するテーマで調べ伝えたいことが明確なこと	自分自身の経験や取り組みからテーマをピックアップし、調べ、伝えたいことが明確なもの。
21	学科に関連するテーマで調べ伝えたいことが明確なこと	自分自身の経験や取り組みからテーマをピックアップし、調べ、伝えたいことが明確なもの。
22	学科に関連するテーマで調べ伝えたいことが明確なこと	自分自身の経験や取り組みからテーマをピックアップし、調べ、伝えたいことが明確なもの。
23	学科に関連するテーマで調べ伝えたいことが明確なこと	自分自身の経験や取り組みからテーマをピックアップし、調べ、伝えたいことが明確なもの。
24	学科に関連するテーマで調べ伝えたいことが明確なこと	自分自身の経験や取り組みからテーマをピックアップし、調べ、伝えたいことが明確なもの。
25	学科に関連するテーマで調べ伝えたいことが明確なこと	自分自身の経験や取り組みからテーマをピックアップし、調べ、伝えたいことが明確なもの。
26	学科に関連するテーマで調べ伝えたいことが明確なこと	自分自身の経験や取り組みからテーマをピックアップし、調べ、伝えたいことが明確なもの。
27	学科に関連するテーマで調べ伝えたいことが明確なこと	自分自身の経験や取り組みからテーマをピックアップし、調べ、伝えたいことが明確なもの。
28	学科に関連するテーマで調べ伝えたいことが明確なこと	自分自身の経験や取り組みからテーマをピックアップし、調べ、伝えたいことが明確なもの。

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
学生個人が設定するテーマに応じて教科書・書籍・インターネットなどを教材に調べていく	課題・レポート 授業態度 出席率	70.0% 10.0% 20.0%	

シラバス・コマシラバス

令和5年度　　専門学校日経ビジネス

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
ExcelⅠ		公務員ビジネス科／2年	2023／中学期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
50分	28回	1単位（28時間）	必須	安里　太志

授　業　の　概　要

基本的な授業の流れとしては、各単元ごとに担当職員が実践することから始める。その際、プロジェクターを活用し、学生全員が確認できる状況を作る。その後、実際に学生が実践し、その間担当職員は机間巡視を行うながら、教授していく。

基本操作を理解したのちは、問題集を活用し、応用力を身に付けていく。

授業終了時の到達目標

Excel表計算処理技能検定試験3級取得

どのような現場においても、書類作成が求められるため、ワードやエクセルといった現場で必須となる技術を習得し、現場で活躍できる人財になる。

回	テ　ー　マ	内　　容
1	オリエンテーション（シラバス確認・検定についてＵＳＢ整理）	シラバス配布・確認 検定試験についての説明
2	Ｃ１Ｅｘｃｅｌの基本（起動・画面構成・既存のブックを開く・画面操作・セル選択）	Excelクイックマスター基本編P2～P19
3	Ｃ２データの編集（データ入力・数式入力・保存）	Excelクイックマスター基本編P24～P40
4	Ｃ２データの編集（移動とコピー）	Excelクイックマスター基本編P41～P52
5	Ｃ３表の編集（罫線の設定・書式設定・セル配置・表示形式の設定・列幅や行高さの調整・行列の挿入と削	Excelクイックマスター基本編P58～P79
6	Ｃ４ブックの印刷	Excelクイックマスター基本編P84～96
7	Ｃ５グラフと図形の作成	Excelクイックマスター基本編102～118
8	Ｃ６ブック利用と管理（ワークシート管理・ウィドウの操作）※ウィンドウ枠の固定以外	Excelクイックマスター基本編P134～P140
9	Ｃ７関数（統計関数）	Excelクイックマスター基本編P150～P165
10	Ｃ７関数（数学/三角関数・日付関数）※IF・DATEDIF以外	Excelクイックマスター基本編P165～P178
11	Ｃ８データベース機能（リストの作成・並べ替え・データの抽出）	Excelクイックマスター基本編P184～P198
12	並べ替え・抽出オリジナルデータで練習	Excelクイックマスター基本編P204～P207
13	練習問題１	サーティファイ　エクセル検定問題集３級P2～P6
14	練習問題２	サーティファイ　エクセル検定問題集３級P7～P11
15	練習問題３	サーティファイ　エクセル検定問題集３級P12～P16

回	テ　ー　マ	内　　容
16	練習問題４	サーティファイ　エクセル検定問題集３級P17～P21
17	練習問題５	サーティファイ　エクセル検定問題集３級P22～P26
18	練習問題６	サーティファイ　エクセル検定問題集３級P27～P32
19	練習問題７	サーティファイ　エクセル検定問題集３級P33～P37
20	練習問題８	サーティファイ　エクセル検定問題集３級P38～P41
21	練習問題	問題演習
22	練習問題１０	問題演習
23	練習問題１１	問題演習
24	練習問題１２	問題演習
25	練習問題１３	問題演習
26	練習問題１４	問題演習
27	練習問題１５	問題演習
28	練習問題１６	問題演習

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
１．サーティファイ　エクセル検定問題集３級 ２．Excelクイックマスター基本編	出席率 授業態度 期末試験	20.0% 10.0% 70.0%	

シラバス・コマシラバス

令和5年度　　専門学校日経ビジネス

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
簿記概論Ⅰ		公務員ビジネス科／2年	2023／中学期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
50分	42回	1単位（42時間）	必須	奥間　美幸

授　業　の　概　要

簿記の知識はビジネス社会では必須である。企業の財務データを基に数字を分析し決定するのは計数感覚を身に着けた人材である。

授業の進め方：予習学習、講義、確認テスト、演習問題。

授業終了時の到達目標

授業を通して複式簿記の仕組みを理解している。日常の取引から決算処理まで簿記一巡の手続きができる力を身に付ける。

回	テ　ー　マ	内　　容
1	簿記の基礎	1　簿記の意義 2　簿記の目的
2	簿記の基礎	1　貸借対照表の意義 2　貸借対照表の要素（資産・負債・資本）
3	簿記の基礎	1　損益計算書の意義 2　損益計算書の要素(費用・収益)
4	簿記の基礎	1　関係とその重要性 2　純損益の計算
5	仕訳と転記	1　簿記上の取引 2　仕訳
6	仕訳と転記	1　転記 2　仕訳帳と総勘定元帳
7	試算表と財務諸表	1　試算表の意義 2　試算表の種類
8	試算表と財務諸表	1　精算表の意義
9	試算表と財務諸表	1　精算表の意義
10	商品売買取引	1　試算表と財務諸表の関係
11	商品売買取引	1　当方負担の諸掛 2　先方負担の諸掛
12	商品売買取引	1　値引と返品
13	商品売買取引	1　仕入帳 2　売上帳
14	現金・預金取引	1　簿記上の現金 2　現金過不足
15	現金・預金取引	1　普通預金取引

回	テ　ー　マ	内　　容
16	現金・預金取引	1　定期預金取引
17	現金・預金取引	1　当座預金 2　自己振出小切手
18	現金・預金取引	1　小口現金 2　小口現金出納帳
19	信用取引	1　売掛金勘定と買掛金勘定 2　人名勘定
20	信用取引	1　未収金と未払金
21	信用取引	1　貸付金勘定と借入金勘定 2　手形貸付金と手形借入金勘定
22	信用取引	1　前払金（支払手付金）と前受金（受取手付金）
23	信用取引	1　仮払金と仮受金
24	信用取引	1　立替金と預り金
25	信用取引	1　商品券
26	信用取引	1　手形の分類 2　約束手形
27	信用取引	1　手形の裏書譲渡 2　手形の割引
28	信用取引	1　受取手形記入帳 2　支払手形記入帳
29	有価証券・固定資産	1　有形固定資産の購入 2　有形固定資産の減価償却
30	試験問題	過去問演習
31	試験問題	過去問演習
32	試験問題	過去問演習
33	試験問題	過去問演習
34	試験問題	過去問演習
35	試験問題	過去問演習

回	テ　ー　マ	内　　容
36	試験問題	過去問演習
37	試験問題	過去問演習
38	試験問題	過去問演習
39	試験問題	過去問演習
40	試験問題	過去問演習
41	試験問題	過去問演習
42	試験問題	過去問演習

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
１．全国経理教育協会　簿記検定試験３級テキスト ２．全国経理教育協会　簿記検定試験３級問題集	出席率 授業態度 期末試験	20.0% 10.0% 70.0%	

シラバス・コマシラバス

令和5年度　　専門学校日経ビジネス

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
総合演習Ⅲ（選択検定）		公務員ビジネス科／2年	2023／中学期	演習
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
50分	42回	1単位（42時間）	必須	向井　洋一郎

授　業　の　概　要

進路決定後、各自が進む就職先に合わせて必要なスキルを身に着けてもらう。

授業終了時の到達目標

下記のいずれかの検定を取得する

「日商簿記検定３級」「英語検定準２級以上」「Word検定3級」「秘書検定3級」

回	テ　ー　マ	内　　容
1	オリエンテーション	各自の進路先に合わせた授業を選択する。
2	基本演習	各自の選択した検定に必要な基本的な知識を習得する。
3	基本演習	各自の選択した検定に必要な基本的な知識を習得する。
4	基本演習	各自の選択した検定に必要な基本的な知識を習得する。
5	基本演習	各自の選択した検定に必要な基本的な知識を習得する。
6	基本演習	各自の選択した検定に必要な基本的な知識を習得する。
7	基本演習	各自の選択した検定に必要な基本的な知識を習得する。
8	基本演習	各自の選択した検定に必要な基本的な知識を習得する。
9	基本演習	各自の選択した検定に必要な基本的な知識を習得する。
10	基本演習	各自の選択した検定に必要な基本的な知識を習得する。
11	応用演習	基本を踏まえた上で、合格点を目指した応用演習に入る。
12	応用演習	基本を踏まえた上で、合格点を目指した応用演習に入る。
13	応用演習	基本を踏まえた上で、合格点を目指した応用演習に入る。
14	応用演習	基本を踏まえた上で、合格点を目指した応用演習に入る。
15	応用演習	基本を踏まえた上で、合格点を目指した応用演習に入る。

回	テ　ー　マ	内　　容
16	応用演習	基本を踏まえた上で、合格点を目指した応用演習に入る。
17	応用演習	基本を踏まえた上で、合格点を目指した応用演習に入る。
18	応用演習	基本を踏まえた上で、合格点を目指した応用演習に入る。
19	応用演習	基本を踏まえた上で、合格点を目指した応用演習に入る。
20	応用演習	基本を踏まえた上で、合格点を目指した応用演習に入る。
21	直前対策	検定直前期における最後の仕上げを行う。
22	直前対策	検定直前期における最後の仕上げを行う。
23	直前対策	検定直前期における最後の仕上げを行う。
24	直前対策	検定直前期における最後の仕上げを行う。
25	直前対策	検定直前期における最後の仕上げを行う。
26	直前対策	検定直前期における最後の仕上げを行う。
27	直前対策	検定直前期における最後の仕上げを行う。
28	直前対策	検定直前期における最後の仕上げを行う。
29	直前対策	検定直前期における最後の仕上げを行う。
30	直前対策	検定直前期における最後の仕上げを行う。
31	直前対策	検定直前期における最後の仕上げを行う。
32	直前対策	検定直前期における最後の仕上げを行う。
33	直前対策	検定直前期における最後の仕上げを行う。
34	直前対策	検定直前期における最後の仕上げを行う。
35	直前対策	検定直前期における最後の仕上げを行う。

回	テ　ー　マ	内　　容
36	直前対策	検定直前期における最後の仕上げを行う。
37	直前対策	検定直前期における最後の仕上げを行う。
38	直前対策	検定直前期における最後の仕上げを行う。
39	直前対策	検定直前期における最後の仕上げを行う。
40	直前対策	検定直前期における最後の仕上げを行う。
41	直前対策	検定直前期における最後の仕上げを行う。
42	直前対策	検定直前期における最後の仕上げを行う。

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
各自の目指す取得検定に合わせて購入する	課題・レポート 授業態度 出席率	70.0% 10.0% 20.0%	

シラバス・コマシラバス

令和5年度　　専門学校日経ビジネス

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
行事		公務員ビジネス科／2年	2023／前，中学期	演習
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
50分	40回	0単位（40時間）	必須	向井　洋一郎

授　業　の　概　要

学校行事を通して，望ましい人間関係を形成し，集団への所属感や連帯感を深め，公共の精神を養い，協力してよりよい学校生活を築く

授業終了時の到達目標

望ましい集団活動を通して，心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り，集団の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的，実践的な態度を育てるとともに，自己の生き方についての考えを深め，自己を生かす能力を養う。

回	テ　ー　マ	内　　容
1～40	自発的、自治的な集団活動への参加	集団の一員としての自覚を深め、望ましい人間関係の形成を図る。

教科書・教材	評価基準	評価率	その他